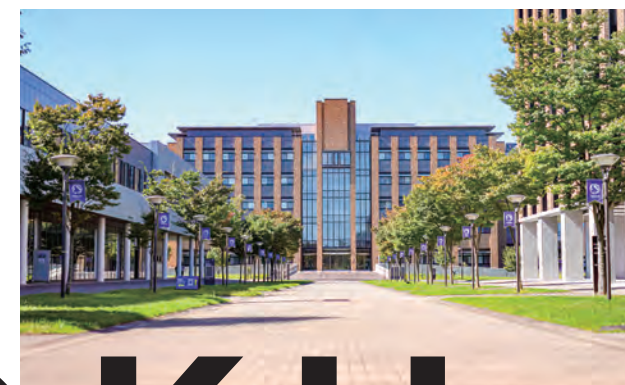




東北大学案内
2026年度入学者用



東北大学アドミッション機構

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内28

一般選抜・AO入試等:022-795-4800

FAX.022-795-4805

月～金曜日 9:00-17:00

<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

東北大学
公式ウェブサイト



東北大学
アドミッション機構



東北大学大学案内
2026年度入学者用



TOHOKU UNIVERSITY'S FIVE CAMPUSES



2



1

- 1 新青葉山キャンパス
- 2 青葉山キャンパス
- 3 川内キャンパス
- 4 片平キャンパス
- 5 星陵キャンパス



4



3



5

CONTENTS

東北大学の特徴

02 東北大学の歴史	知の継承のあゆみ
04 東北大学総長のご挨拶	東北大学で、一緒に世界へ
06 認定第1号	国際卓越研究大学
08 東北大学の研究	世界最高水準の研究
10 若手研究者を支援	挑める研究環境と大学研究の評価
12 女性研究者の支援	日本初・女子大生が誕生した大学
14 東北大学の教育	全学教育と専門教育
16 国際化の推進	世界基準の学び場
18 留学で世界を知る	学び場は世界中に
20 地域・社会貢献	新たな社会価値を共創

22 SPECIAL COLUMN	東北大学グリーン未来創造機構とSDGsの取り組み
-------------------	--------------------------

23 東北大学の学び

24 文学部	26 教育学部
28 法学部	30 経済学部
32 理学部	36 医学部
40 歯学部	42 薬学部
44 工学部	48 農学部
50 大学院	52 附置研究所

54 東北大学の学生生活

55 仙台マップと東北大学のキャンパス
56 キャンパスマップ
58 東北大学の施設
60 学費・奨学金
61 生活費
62 学生の生活について
64 学生生活サポート
65 キャリアサポート
66 キャンパスカレンダー
68 クラブ・サークル

70 進路情報

80 入試情報と結果

88 東北大学オープンキャンパス

89 東北大学進学説明会&相談会

※本記事に掲載の学生の所属・学年、教職員の所属・役職について、特に記載がない場合は2025年4月現在のものです。
また、各グラフ構成比は、小数第2位を四捨五入などの計算のため、合計しても100%にならない場合があります。

表紙写真(冬季)



撮影者

理学部2年

中村 舜世 さん

久しぶりの大雪に包まれた川内キャンパス。静まり返った構内で、雪化粧をまとって佇む一本の木と並木道の姿に目を奪われました。静寂の中にひそむ確かな存在感は、知の静けさと力強さを併せ持ち、多様な知の探究へと誘う東北大学そのもののようでした。

東北大学は、1907年(明治40年)6月22日に日本で三番目の帝国大学として創設されました。開学以来、研究と教育を一体のものと位置づけ、優れた研究に裏打ちされた教育を目指す大学として、時代に先駆けた多くの研究成果を日本と世界に向けて発信。研究教育機関としての社会的貢献を果たして輝かしい伝統を築いてきました。これまでの歴史の中で、それぞれの時代において、常に本学のバックボーンとして考えられてきたものが「研究第一」「門戸開放」「実学尊重」という3つの柱から成る「建学の理念」です。

本学は、これらの理念を大切にすることを土台として、118年の知の継承をさらに未来へ引き継いでいかなければなりません。皆さんには、歴史に刻まれた知の伝統を自分のものとし、これからに向けて新しい知を創り出していくような活躍を期待しています。

建学の理念

研究第一

建学以来の伝統である「研究第一」を礎に、独創的な研究成果を生み出しながら、その成果を学生に対する教育にも活かすという理念を高く掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造してきました。

創立以来118年、日本初、世界初の成果も数多く生み出されています。膨大な学術成果の蓄積と日々進化していく研究成果を学び、利用することができます。

門戸開放

学びたい全ての人を受け入れる「門戸開放」を実践。創設当初、既設の帝国大学が旧制高等学校出身者にのみ入学を認めていたのに対し、本学は専門学校、高等師範学校の卒業生などにも広く入学を認めました。1913年には当時の政府からの圧力に屈することなく、帝国大学として初めて3人の女性に入学を許可。合格を発表した8月21日は「女子大生の日」として日本記念日協会に登録されています。

実学尊重

世界最先端の研究成果を社会や人々の日常生活に役立てるという理念が「実学尊重」です。創業当時のトヨタ自動車のエンジン開発・車体デザインは抜山四郎、成瀬政男の協力が進められ、ソニーでは交流バイアス法の特許を持つ永井健三、フェライト研究の岡村俊彦研究室の協力で日本初のテープレコーダー開発に成功。本多光太郎のKS磁石鋼、八木・宇田アンテナなど東北大学の技術・知見が社会に貢献しています。

東北大学の研究について

P08

女性研究者について

P12

地域・社会貢献について

P20

東北大学で生み出された様々な日本初

- 1917 年 真島利行(化学系)理化学研究所の特許第一号を取得
- 1934 年 村岡典嗣(法文系)日本思想史学会を結成
- 1960 年 黒川利雄(医学系)日本初の「胃がん集団検診」を開始
- 1964 年 西澤潤一(工学系)を中心としたチームが光ファイバー開発
- 1968 年 吉田 進(工学系)トリニトロン開発
- 1977 年 岩崎俊一(工学系)垂直磁気記録ハードディスクドライブ開発
- 2002 年 田中耕一(工学部卒)日本企業の現職社員でノーベル化学賞受賞

動画で見る東北大学



「東北大学の歴史」の映像では、創立から現在までの歴史や理念を紹介しています。



PICK UP THE HISTORY

PICK UP YEAR 1904

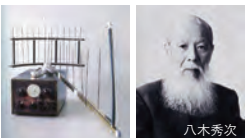
中国人留学生・周樹人が入学

本学の前身のひとつ仙台医学専門学校に周樹人(後の魯迅)が入学。魯迅は仙台の地で文学の道を志しました。当時の教師藤野厳九郎との交流は短編小説で描かれました。



PICK UP YEAR 1925

八木秀次、宇田新太郎が「八木・宇田アンテナ」を開発。



PICK UP YEAR 1913

日本の大学として初の女子大学生3名が入学



左から
黒田チカ
牧田らく
丹下ウメ

PICK UP YEAR 1933

本多光太郎が新KS鋼を開発

鉄の磁性研究に取り組み、永久磁石鋼(KS鋼)を発明。さらに研究を進め、KS鋼の数倍の抗磁力を持つ新KS鋼を発明。



PICK UP YEAR 1922

アルベルト・アインシュタイン来校



左から
本多光太郎
アインシュタイン
通訳2名

PICK UP YEAR 1964

西澤潤一研究チームが光ファイバー通信を発明

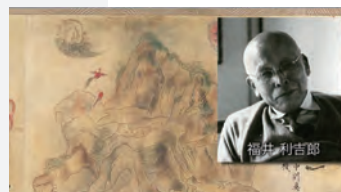
片平キャンパスの電気通信研究所前と川内キャンパスのアドミッション機構敷地内に「光通信発祥の地」の碑があります。



※役職名・敬称略

東北大学の沿革

- 1907 ・6月22日 東北帝国大学創立
・農科大学開設
- 1911 ・初代総長に澤柳政太郎就任
・理科大学開設
- 1915 ・医科大学開設
- 1918 ・農科大学は本学から分離、
北海道帝国大学農科大学となる
- 1919 ・理科大学は理学部に、医科大学は医学部となる
・工学部設置
- 1922 ・法文学部設置
- 1947 ・農学部設置
・10月 東北帝国大学から東北大学に改称
- 1949 ・学制改革に伴い、新制度による東北大学となる
(文・教育・法・経済・理・医・工・農学部)
- 1953 ・大学院設置
(文・教育・法・経済・理・工・農学研究科)
- 1955 ・大学院医学研究科設置
- 1961 ・大学院薬学研究科設置
- 1965 ・歯学部設置
- 1972 ・大学院歯学研究科設置
・薬学部設置(医学部薬学科を改組)
- 1993 ・大学院国際文化研究科、
大学院情報科学研究科設置
- 1994 ・大学院医学研究科は
大学院医学系研究科となる
- 2001 ・大学院生命科学研究科設置
- 2002 ・大学院教育情報学教育部、
大学院教育情報学研究部設置
- 2003 ・大学院環境科学研究科設置
- 2004 ・国立大学法人化に伴い、国立大学法人東北大学となる
・法科大学院、公共政策大学院設置
- 2005 ・会計大学院設置
- 2007 ・創立100周年
- 2008 ・大学院医工学研究科設置
- 2011 ・災害復興新生研究機構設置
- 2012 ・東北メディカル・メガバンク機構設置、
災害科学国際研究所設置
- 2015 ・第3回 国連防災世界会議仙台開催に参画
- 2017 ・4月 大学院農学研究科・農学部が青葉山新キャンパスへ移転
・6月 指定国立大学法人に指定
- 2018 ・4月 大学院教育情報学教育部・大学院教育情報学研究部を
大学院教育学研究科へ統合
・10月 ユニバーシティ・ハウス青葉山入居開始
・11月 東北大学ビジョン2030を発表
- 2020 ・8月21日を「女子大生の日」として登録
- 2022 ・創立115周年・総合大学100周年
- 2024 ・11月 国際卓越研究大学に認定



文学部・文学研究科



教育学部・教育学研究科



法学部・法学研究科



経済学部・経済学研究科



理学部・理学研究科



医学部・医学系研究科



歯学部・歯学研究科



薬学部・薬学研究科



工学部・工学研究科



農学部・農学研究科

東北大学総長のご挨拶

東北大学で、一緒に世界へ

LET'S GO OUT INTO THE WORLD TOGETHER AT TOHOKU UNIVERSITY.

3つの理念に基づき 常にチャレンジする大学

東北大学への進学を検討中の皆さん、現在どのような夢を描き、どのような壁にチャレンジしているでしょうか。東北大学は、常にチャレンジしていく大学です。1907年(明治40年)に東北帝国大学として創立した当初より、専門学校・高等師範学校の卒業生を受け入れ、1913年(大正2年)には日本の大学で初めて女子学生の入学を許可、さらに海外の学生に初めて博士号を授与するなど、「門戸開放」の理念のもと、変革を価値として歴史を築いてきました。

社会の中で活かされる、価値のあるモノを生み出す「実学尊重」も、東北大学の大切な理念の一つです。例えば皆さんが普段使用しているコンピュータのハードディスクは、東北大学の岩崎俊一名誉教授が開発した垂直磁気記録方式が元になっています。現代社会の当たり前、日常生活の便利を支え、次の常識を生み出す研究が東北大学では日々進められているのです。

そして「研究第一主義」。真理の探究に励む研究者とともに学生自らが研鑽を積むことで大きく成長できるという考え方で、東北大学は研究中心大学として、学生と研究者が望む環境を整え、研究の推進を支え続けてきました。しかし2004年の国立大学法人化による運営費の

大幅減額、研究補助人材の不足などを背景に、日本の大学の研究力は右肩下がりに。海外に対する競争力の低下が危惧されて久しく、このままではますます厳しい状況に追い込まれていくという危機的状況にありました。そこで、国が考案したシステムが「国際卓越研究大学制度」です。

国内初・唯一の認定 「国際卓越研究大学」

「国際卓越研究大学制度」とは、日本の大学の研究力を向上させ、世界トップクラスの研究者の獲得、国際的に卓越した研究の展開及び経済社会に変化をもたらす研究成果の活用が見込まれる大学を「国際卓越研究大学」として認定し、大学ファンドによる助成を実施する制度です。国立・私立合わせて大学10校が応募した中で、2024年6月には東北大学のみが基準を満たしているとの発表があり、唯一の最終候補として審査を受け、11月に見事認定。12月には同制度の事業計画である「研究等体制強化計画」が認可されました。

本学が国内初の「国際卓越研究大学」に認定された一番の要因は、今のままの国立大学の運営では世界の大学と勝負できないことを直視した上で、本当の意味で改革を起こし、これまで



にない国立大学を目指すという確固たる決意が評価されたものと考えています。常にチャレンジし続けてきた大学として、変革を恐れず、果敢に挑む本気度を見ていただけたことは嬉しく思います。また、東北大学の魅力の一つである“一丸となって取り組む力”が伝わったことも要因の一つでしょう。他の旧帝国大学と比較して学生数は少なく、ほぼすべてのキャンパスが仙台市内にあるため、学内でFace to Faceの人間関係を構築できること。東日本大震災をはじめとする災害や課題を乗り越えてきた共通の経験があること。さまざまな要素が重なり、東北大学は心一つにできる、目標のために立ち上がり一丸となって行動できる大学になっていると思います。

研究環境の拡充へ 多面的なシステムづくり

最長25年間にわたり国からの支援を受けて研究力向上を図る同制度。現在はまだ認定から数ヵ月という土台づくりの時期ですが、認定を見越してすでに着手していた事業もあります。その一つが「Human Capital Management (HCM) 室」の新設。研究者人材部門、経営スタッフ人材部門など4つの部門で構成された同室は、研究ユニット主宰者(PI)を中心とした機動的な研究体制の確立に向け、戦略的な人事を実行するための組織です。具体的には、これから東北大学に来ていただく研究者や教授に昇格される方の審査、人事戦略に即した研究者の招聘相談など、主に人材



選考にまつわる各部局の業務をサポートします。

この他、海外から来られた研究者が翌日からでも研究を始められるよう共通機器としての研究機器の拡充、研究者が自らの研究に専念できる業務体制の改革、若い研究者の論文を海外に発表するための費用の全額支援など、単に海外から研究者を招くだけでなく、すでに東北大学で研究している方、特に若手研究者の方により充実した環境を提供できるよう、多面的なシステムづくり、アップデートに取り組んでいるところです。

また、新たに“Chief Global Officer (CGO/包括的国際化担当役員)”という役職を設置。2025年4月より、フランス国立応用科学院(INSA)グループ国際開発担当シニア・アドバイザーのMarie-Pierre Favre(マリー・ピエール ファーブル)氏に着任いただき、高い国際対応力を持った真のグローバルな大学を目指していきます。

多様な支援で可能性を提供 東北大学で、一緒に世界へ

大学受験を控えている高校生の皆さんが入学され、大学院修了を経て研究者になる頃には、「研究等体制強化計画」に沿って徹底的な国際化が進み、世界に開いた「国際卓越研究大学」となっているでしょう。自然と協定校も増え、交換留学の選択肢の広がりはもちろん、各大学との共同研究や人材交流もますます盛んになっている

Message from President



と考えます。世界中の優秀な研究者が、東北大学の優れた研究環境を求めて集まる。そんな光景が日常になっているはずです。

東北大学の魅力を世界中に発信するために我々が立てたスローガン「MOVE AND SHAKE. 知の加速が、世を動かす。」には、自ら動き、人の心を動かし、そして人の心を震わせるような研究者になる、育てるという決意が込められています。本学には、勉学・研究だけでなく、クラブ活動やボランティア活動に取り組み、人脈を広げ、人間性を磨く機会が満ちています。そして、学生の皆さんが望むこと、目指すことに対して寄り添い、あらゆるサポートで可能性を提供できる大学であると自負しています。ぜひ東北大学で思いきり成長して、一緒に世界を目指していきましょう。

東北大学
第23代総長

富永 悌二

Teiji TOMINAGA



The 23rd President of
Tohoku University

富永 悌二総長の略歴

PROFILE of the PRESIDENT

東北大学医学部医学科卒業、広南病院脳神経外科部長、東北大学大学院医学系研究科教授、東北大学病院臨床研究推進センター副センター長、東北大学病院長、東北大学理事・副学長などを経て、2024年4月より現職。専門分野は脳血管性障害の外科治療、脳神経外科学一般。主な受賞歴は「情報通信月間」総務大臣表彰、文部科学大臣表彰 科学技術賞研究部門、一般社団法人日本脳神経外科学会佐野圭司賞など。

富永総長の
メッセージや
略歴について
はこちら



認定第1号

国際卓越研究大学

JAPAN'S FIRST UNIVERSITY FOR INTERNATIONAL RESEARCH EXCELLENCE.

MOVE AND SHAKE.

知の加速が、世を動かす。

国際卓越研究大学
認定特設サイト



「国際卓越研究大学」とは

近年、海外におけるトップレベルの研究大学では、豊富な資金を背景に研究力を大きく向上させています。一方、日本の大学は、研究費が十分でないことや若手研究者の雇用が不安定なことなどにより、研究に関する様々な指標において低下傾向にあり、国際的な研究競争力の強化が課題となってきました。こうした背景を受けて、日本政府は、世界の研究大学と伍して、社会に大きな変化をもたらす研究成果を期待できる大学を「国際卓越研究大学」として認定し、長期的に支援する制度を創設しました。

2024年11月、東北大学は日本で初めて「国際卓越研究大学」に認定されました。この認定により、東北大学は、世界トップクラスの研究者の招聘や次代を担う若手研究者の育成などを通して、研究力を高めていくことで、さらに発展していくことが期待されています。

「国際卓越研究大学」の認定を受け、どのように変わるのか。

本学では、国際卓越研究大学に向けた計画において、3つのCommitment「未来を変革する社会価値の創造（Impact）」、「多彩な才能を開花させ未来を拓く（Talent）」、「変革と挑戦を加速するガバナンス（Change）」の下、全方位の国際化などの6つの目標を達成するための19の戦略を策定しています。

Commitment for Impact 計画 01 未来を変革する社会価値の創造

国際的に卓越した研究エコシステム(学術的インパクト)
世界に変化をもたらす研究展開(社会的インパクト)

本学は、「研究第一」「実学尊重」の理念をもとに、卓越した研究成果の創出とそれに基づく社会への貢献、社会課題の解決を追求していきます。東日本大震災では、医療や防災、復興など多くの課題に向き合いながら、研究を通じて社会に貢献してきました。今後も、多様な研究者が活躍できる環境の整備や社会との共創などを通じて、新たな価値を生み出していきます。



Commitment for Talent 計画 02 多彩な才能を開花させ未来を拓く

世界の研究者を惹きつける研究環境
世界に挑戦する学びの創造

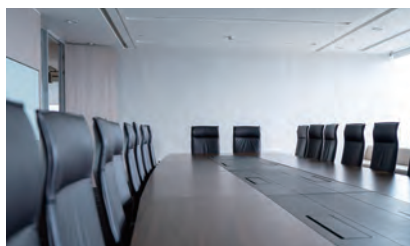
本学は、既存概念を打ち破り、日本で初めて女子学生を受け入れた「門戸開放」の精神を踏襲し、これからも、性別や国籍、文化などを問わず、様々な人が集まり、互いに刺激しあえる環境をさらに広げていきます。また、留学生と共に学ぶ「国際共修」の場を増やし、英語による授業や海外留学の機会も充実させていきます。



Commitment for Change 計画 03 変革と挑戦を加速するガバナンス

全方位の国際化
機動的で責任ある経営とガバナンス

本学は、世界の大学や研究機関との連携をさらに深め、知識や人材が自由に行き交う国際的なネットワークを広げています。変化を恐れず、自らも変わること、社会の期待に応え、世界と共に課題を解決する大学を目指します。



FAQ

「国際卓越研究大学」の認定を受け、これまでの学生の学びとはどのように変わるのか聞いてみました。

Q 入学後、私たちの学びは、どのように変わるのですか

A 世界のトップレベルの研究大学は、学部段階から留学生を多数受け入れています。東北大学も段階的に留学生を増やし、外国人学生と一緒に学ぶ「国際共修」の環境を整えていくことで、キャンパスにしながら、国際的な視点を身につけることができます。



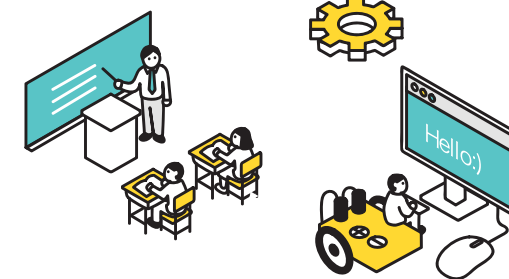
Q ダイバーシティや国際性はどのように変わるのですか

A 東北大学は、多様な人材を受け入れる「門戸開放」の精神を理念の一つとしています。今後も、女子学生や留学生だけでなく、女性研究者や外国人研究者の割合をより高めていくことで、多様な視点による学びや研究の深化を図っていきます。また、国際的な大学間連携の構築や海外拠点の整備を進めますので、海外で研究できる機会などを提供していきます。



Q 教育・研究環境は、どのように変わるのですか

A 「THE日本大学ランキング」で5年連続1位に選ばれるなど、本学は教育面において、非常に高く評価されています。今後は、海外への交換留学や国際共修の機会をさらに広げ、世界で活躍できる力を育てます。研究面では、世界トップクラスの研究者を招き、最先端の研究に関われる機会や、海外で研鑽を積む機会も充実させていきます。



Q 世界で活躍する研究者を目指す仕組みは、どのように変わるのですか

A 国際的に活躍できる能力に主眼を置いた「ゲートウェイカレッジ」の新設により、1～2年次からワールドクラスカレッジやトップスクールへの留学等を必須化など徹底した国際共修環境を提供します。また、博士課程に進学する人に対して、経済的支援やキャリア支援を充実させていきます。大学院生は研究者として処遇し、将来の研究プロフェッショナルとして必要なスキルや多様な機会を設け、自由な発想で自身の研究や融合研究に挑戦できる環境を提供していきます。

FOCUS TOPICS

国際的に活躍できる能力に主眼を置いた 全学教育を展開する「ゲートウェイカレッジ」を新設

世界で活躍する卓越した研究者を輩出するために留学生100名、日本人100名からスタート予定のゲートウェイカレッジ。総合型選抜を通じて学部という括りを設けずに入学し、専攻分野選択やキャリア形成のための時間を十分に確保した環境下で、日本人学生と留学生がともに学ぶ国際共修環境を整

備し、言語を英語として過ごします。また、交換留学やインターンに参加しやすいよう完全クォーター制を導入し、一定成績を収めればフルサポートの大学院プログラムへの進学支援を行います。2027年に設置予定の高等大学院への接続も計画されています。

2027年度設置予定



初の国際卓越研究大学に認定!!

INTERVIEW #01

Introduction to Research in Graduate School of Pharmaceutical Sciences.

低出生体重児が負う健康リスク、

その世代間連鎖を断ち切る。

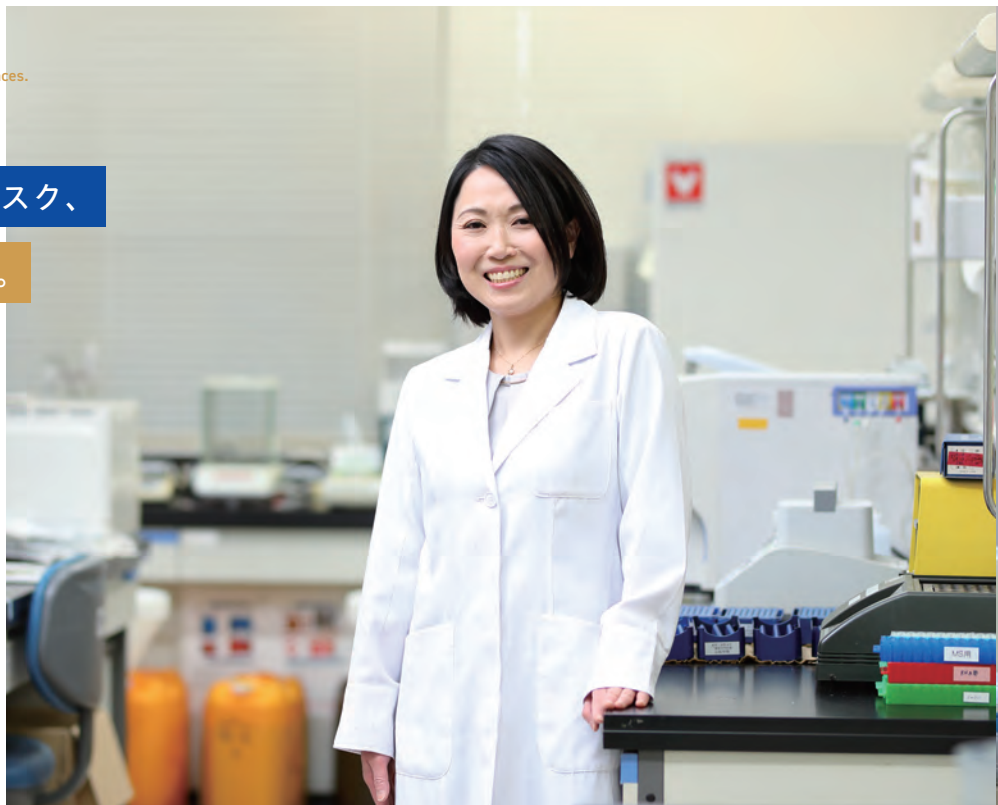
PROFILE

大学院薬学研究科
医療薬学専攻 医療薬学講座
臨床薬学分野



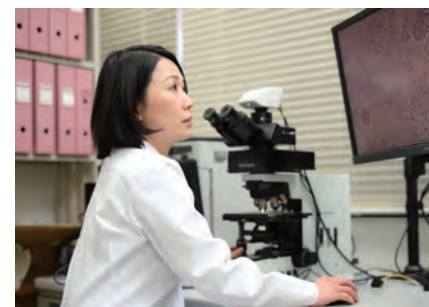
佐藤 恵美子 准教授

東北大学大学院生命科学研究所分子生命科学専攻において博士前期課程修了。東北大学大学院論文博士(生命科学／医学)取得。その後、東北大学未来科学技術共同研究センターで研究を続け助教に。2011年より薬学研究科に所属し、東北大学病院 腎臓・高血圧内科を兼務し、医学系研究科の大学院生の研究指導も担当。2019年より現職。2024年度東北大学優秀女性研究者賞「紫千代萩賞」受賞。



皆さんは自分が産まれた時の体重をご存知ですか。2,500g未満で産まれた子は低出生体重児と呼ばれ、身体障害や発達遅延等のリスクが高いとされます。さらに、成人期・老年期における肥満や生活習慣病等の発症リスクが高まること、低体重出生児が成長し出産した場合の子もまた低出生体重児になる可能性が高いことも明らかになってきています。私たちが現在研究しているテーマは、「低出生体重が及ぼす世代を超えた負の影響を解明－次世代の健康リスクを軽減する新たな治療法開発への糸口－」。世代間で受け継がれてしまう危険因子を断ち切るため、その根本的なメカニズムの解明から取り組みました。

まずは、妊娠したマウスの血管を縛り血流を低下させることで、低出生体重モデルマウスを新たに



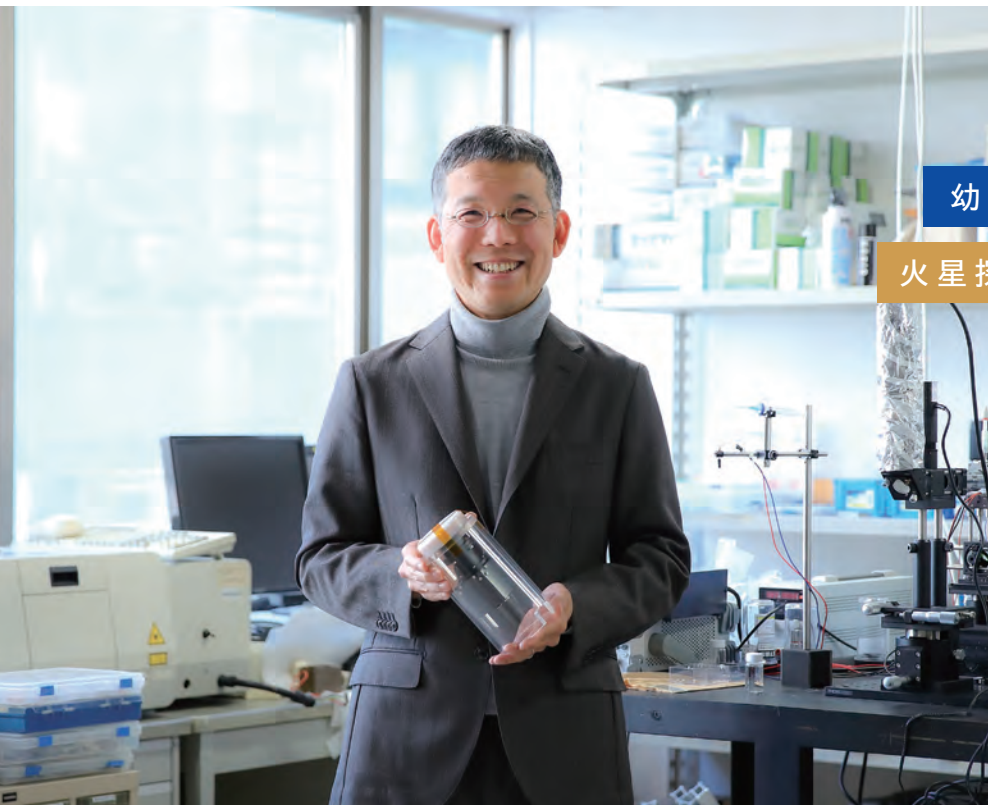
確立。通常のマウスと比較すると、胎仔・出生仔時に低体重であり、腎臓の発達が未熟であるうえ、成長してからも腎臓内にある糸球体の障害が確認されました。次に着目したのはメスのマウス。低体重で産まれたメスマウスが妊娠した際の胎仔の健康状態を評価すると、通常より小さく、低体重は次世代に受け継がれることがわかりました。またその原因が、臓器内の細胞代謝変化を伴う胎盤の形成不全と肝臓肥大不全であることも突き止めました。地道な研究で判明したメカニズムを道標に、私たちはタダラフィルという薬を用いた治療を実施。この薬は血管を拡張させることで血流を増加させる作用を持ち、妊娠中のマウスに投与すると、胎仔の発達不全が改善され、出生時体重や糸球体障害の軽減、成体期の高血圧軽減に効果があることが判明しました。

もともと私が本研究に至ったきっかけは、約20年前の透析病院を開業している医師との出会いでした。透析療法を進めるうえでの問題点を議論するうちに、「腎臓の状態を正確に反映するマーカーがない」「一人ひとり異なるはずの適切な透析量を測るマーカーを開発したい」という現状・目標が明確になり、共同で研究を進めることになったのです。その頃から私は腎臓に深く興味を抱き、「腎臓疾患には対症療法しかなく、産まれた時



から発症リスクが高い人がいるのならば、産まれる前にそのリスクを下げたい」と考え始め、今回の研究テーマに行き着きました。

今後の目標は、2034年までに、産まれた直後の低出生体重児の未熟な臓器を成熟化させる治療薬を開発すること。本研究で母体を通じた胎児への治療の有用性は見えましたが、低出生体重児は早産等により十分な治療を行えないケースが少なくないため、新生児期に投与できる薬が必要なのです。開発には多くの課題もありますが、研究者間の情報共有が盛んで、医学部や大学病院との連携が密であり、東北メディカル・メガバンク機構の膨大なデータを活用できる東北大学の研究環境を活かし、一歩ずつ着実に進めていきたいと思っています。



幼い頃の夢「惑星学者」を叶え、

火星探査プロジェクトの最前線へ。

PROFILE

大学院理学研究科
地球物理学専攻 太陽惑星空間物理学講座
惑星大気物理学分野



中川 広務 准教授

東北大学理学部卒業、東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士課程修了後、広告代理店勤務。2005年より日本学術振興会特別研究員。2007年より東北大学大学院理学研究科月探査衛星かくやプロジェクト研究員。2010年同研究科助教、2023年准教授に就任。地球電磁気・地球惑星圏学会、日本惑星科学会等所属。受賞歴にNASA Group Achievement Award等。

少し前までは国家間で激しく競っていた宇宙開発ですが、現在は複数の国で協力して国際的プロジェクトを立ち上げ、完遂を目指すケースが主流になってきました。民間企業の参入も増え、宇宙は今後ますます身近になるのだと実感しているところです。

私が携わっている複数のプロジェクトのうちの1つ「M-MATISSE」も、欧州宇宙機関(ESA)のミッションに宇宙航空研究開発機構(JAXA)が装置提供を通して協力。火星の現在の環境と宇宙との相互作用の理解を目的とし、宇宙環境をモニターする探査機と、大気の応答を知る探査機の2機体制で探査に臨みます。探査機にはさまざまな装置を搭載するのですが、私は火星のオーロラを高感度で撮影するカメラの開発チーム責任者



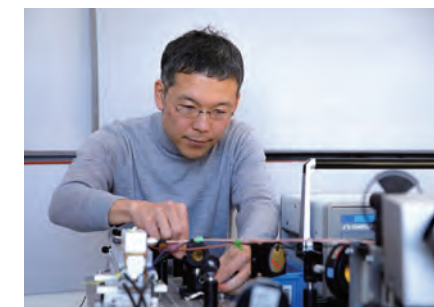
として、国内外の研究者と連携を図りつつ計画を進めています。

また、JAXA主体のプロジェクト「MMX」では、「世界初の火星衛星サンプルリターンミッション」の実現を目指し、火星衛星観測に用いる近赤外分光器の開発に取り組んでいます。装置の製造自体は主にパリ天文台・フランス国立宇宙研究センターが担当しているため、私はチームの副責任者として、ミッションの成功を目指し奔走しているところです。「MMX」は2026年度に探査機打ち上げ、2027年度に火星周回軌道投入、2031年度に地球帰還を計画しています。皆さんが東北大学に入学される頃には、探査機が火星の周りを回っているかもしれませんね。

私が惑星に興味を持ったきっかけは、幼い頃に見上げた星空でした。郊外で見る星は市街地よりも明るく美しく、なぜ違って見えるのか疑問を抱いたのです。小学校の卒業アルバムで「惑星学者になる」と宣言し、それからずっと惑星に夢中。中でもすぐ隣の兄弟星、火星が好きで、当時進行中だった日本初の火星探査機「のぞみ」の開発プロジェクトに携わるべく、東北大学理学部に入学しました。残念ながら「のぞみ」の火星周回軌道投入は叶いませんでしたが、海外の研究者を見返したい、他のプロジェクトで挽回したいという強い

思いでさまざまな研究に打ち込み、得意ではなかった装置開発にも取り組むようになったのです。その結果、自分の武器になる研究成果を生むことができ、諸外国と強固な協力関係を構築し、各プロジェクトの責任者に誘ってもらえるようになりました。絶対に諦めたくないと思うくらい好きなことがあるのは、とても幸せなことですね。

理学部は、物の理を理解する学問です。卒業後、専攻した分野の道に進まずとも、身につけた論理的な思考力は社会で発揮され、築いた人間関係はまたどこかでつながります。高校生の皆さん、理学部で、東北大学で、情熱を注げる好きなことを見つけ、人生を豊かにしてもらえたら嬉しいです。お待ちしております。



若手研究者を支援

挑める研究環境と大学研究の評価

CHALLENGING RESEARCH ENVIRONMENT AND EVALUATION OF UNIVERSITY RESEARCH.

東北大学若手躍進イニシアティブ。
「若手が躍進する大学」であることを宣言します。

大学は先人の智を受け継ぎ、その土台のうえに新たなフロンティアを築くことで未来の価値を創造しています。東北大学は、破壊的イノベーションの創出に果敢に挑戦する人材を輩出し、若手研究者が躍進する大学であることを目指す「東北大学若手躍進イニシアティブ」を掲げ、待遇改善や研究環境整備、意欲ある若手の多様なキャリア形成に向けたシームレスな支援に取り組んでいます。こうした支援の下、本学の若手研究者は自由な発想に基づき、独創的な研究に意欲的に挑戦しています。

SUPPORT CONTENTS

若手躍進総合支援パッケージ ～学生から若手研究者までシームレスな支援を展開～

教育支援

- 独自の奨学金支援
- 国際共同大学院プログラム
- リーディングプログラム
- 産学共創大学院プログラム
- 学際高等研究教育院
- 挑戦的研究支援プロジェクト

研究支援

- 研究スタート支援
- 若手研究者海外長期派遣支援
- 若手研究者共用設備利用支援
- オープンアクセス論文掲載支援
- 分野融合促進支援
- 研究力向上セミナー

社会共創

- アントレプレナーシップ
- ギャップファンドプログラム
- 学生向けプログラム起業家支援
- 知財化支援
- 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム人材育成支援

東北大学若手躍進イニシアティブ
ウェブサイト



研究・教育の評価は常に高水準

THE日本大学ランキングで5回連続トップ

「Times Higher Education(タイムズ・ハイヤー・エデュケーション)」が発表するTHE日本大学ランキング2025で東北大学が総合第1位に選出されました。THE世界大学ランキング日本版2023に続き5回連続となります。教育、研究、社会連携の好循環に基づく「創造と変革」の姿勢、目指している学生の「挑戦する心」を育て、羅針盤のない未来を担う人材を世界に送り出す大学として評価されました。

第1位

大学別科学研究費補助金額

研究レベルの高さを示す指標として大学別科学研究費補助金で全国4位という実績があります。研究者が競争力の高い研究に取り組んでいるため、国からの研究費補助も大きくなります。

大学別科学研究費補助金額ランキング

1位	東京大学	205億9,103万円
2位	京都大学	145億293万円
3位	大阪大学	102億1,969万円
4位	東北大学	97億8,076万円

「令和6年度科学研究費助成事業の配分について」文部科学省より

高被引用論文ランキング

研究情報調査機関クラリベイトは世界で発表された論文・学術文献などの高度・高信頼度の情報に特化したデータベースを提供。世界の研究者に論文がどれだけ多く引用されたかの数字でも本学は高い水準を保っています。

東北大学の主な研究分野の国内ランキング

計算機科学	1位	工 学	2位
材料科学	2位	生物学、生化学	4位
植物学、動物学	4位	環境学、生態学	4位

クラリベイト社ESIデータベース(2014年1月～2024年12月)からの集計(朝日新聞出版「大学ランキング2026」)より

同一県内企業及び地方公共団体との
共同・受託研究実施件数

大学等における地域社会との産学連携等実施状況について文部科学省が実施している調査によると、同一県内企業及び地方公共団体との共同・受託研究実施件数では北海道・東北地方で1位になっています。

北海道・東北地方における地域社会との産学連携ランキング

1位	東北大学	193件
2位	北海道大学	108件
3位	弘前大学	70件

「大学等における産学連携等実施状況について(令和5年度実績)」文部科学省より／国立・公立・私立大学等、計1,074機関対象に調査(2024年3月)

研究設備にも研究者にも容易にアクセスでき、最先端の研究が可能。

現在取り組んでいる研究テーマは？

焼野:主に飛行機やロケットといった高速輸送機の空気に関係する研究をしていて、東北大学では国産旅客機の開発プロジェクトにも携わっていました。実は日本の航空宇宙分野は第二次世界大戦後に中断を余儀なくされた歴史があり、まだまだ新しい分野と言えます。そして研究者が少ない分野でもあるのです。私は航空宇宙工学の若手研究者として、この分野を盛り上げたいと考えています。

平本:スケールが大きな研究テーマですね。機密にふれない範囲で、具体的な研究内容を教えてもらえますか？

焼野:例えば、以前は航空機の翼の表面はツルツルしている方が空気抵抗が低いというのが常識でしたが、実はザラザラしている方が低くなるのではという説から実験が行われていて、私の研究室では実験結果をもとに数値計算をしたり、新しい手法を取り入れた実験をしたりしています。今後はコストの面も含め、

新技術の実用化を通した社会貢献を目指していきたいと思っています。平本さんの研究内容も教えてください。

平本:私の分野は分析化学です。細胞そのものや、細胞が構成する組織など、生命に関わる分子の分析技術を開発しています。具体的には、細胞が発する微弱な応答を微小電流として検知するセンサーの開発ですね。細胞はおよそ10マイクロメートル、つまり100分の1mm程の大きさしかないため、センサーのサイズもそれと同等、または以下にしなければなりません。実は現在、さらに小さい数10万分の1mmサイズのセンサーを開発中です。ゆくゆくは高感度な医療用センサーを完成させ、病気の診断や、投薬後の効果測定



に活用してもらいたいと思っています。

なぜ東北大学の研究者に？

焼野:東京大学大学院で学位を取得したあとJAXAなどの研究機関でポスドクをしていたのですが、東北大学の研究者の枠がちょうど空いたこと、検討していた研究室の先生の考え方と、「社会に役立つ研究をしたい」という自分の思いがマッチしたことから決めました。所属は2017年から現在までずっと「流体科学研究所」です。1943年に「高速力学研究所」として発足以来、流体科学の基礎研究を基盤とした先端学術領域との融合を軸に、世界最高水準の研究を進めている機関で、国内でも珍しい高度な実験装置があるのも特徴ですね。

平本:私の場合は東北大学大学院を出て一度就職し、7年ほど働いてから「学際科学フロンティア研究所」に応募しました。企業でも人の疾病に関わるバイオセンサーの研究をしていましたが、より深く専門的な研究を行いたいという気持ちが膨らみ、戻ってきたかたちです。「学際科学フロ

国際卓越研究大学認定で、若手研究者がより活躍できる環境へ。

ンティア研究所」は、さまざまな研究領域の研究者が集まり、異分野融合によって先進的な研究を進めることを目的としている機関で、研究の幅を広げられる機会が非常に多い点が特徴だと思います。

東北大学ならではの研究環境は？

平本:学内の高度な分析装置にアクセスできるのは東北大学ならではの感覚ですね。例えばナノメートルサイズのセンサーに異常が起きた際、どのような状態になっているかを突き止めるためには、電子顕微鏡などの分析装置が必要になります。東北大学はこうした装置を多く有している上に、技術支援員の方が一緒に測定してくださるので、異常の原因をすぐに突き止め、研究を進めることができるのです。基礎研究を広げるためにすごく重要な環境だと感じます。

焼野:私もそう思います。研究者として、疑問に感じたことをすぐに検証できる環境はありがたいですね。東北大学はさまざまな分野の研究者との協働に

より視野が広がり、新しい研究が生まれる環境でもあると思います。工学と文系の研究者が一つのテーマを追求することもありますからね。最近では、若手PI(ラボ主宰者)を増やす動きが活発になっていて、助教や准教授が自分で研究室を持ち、独立研究者として自由に研究を進められるようになってきていることも東北大学ならではだと思います。

東北大学の研究者に求められる素質は？

焼野:工学でいうと数学の基礎学力は当然として、自ら道を切り拓くという意識は必要だと思います。研究テーマは与えられるものではないので、いかに自分で新しいテーマを見つけられるか、協力相手を探して研究を進められるか、



研究結果の有用性を発信できるかなど、自分で考えて行動する力が大事になります。逆に言うと、自分の行動力や発想力次第で、いくらでも研究の幅が広がるということでもあるので、これから東北大学の研究者を目指す皆さんには、柔軟な思考と行動力を磨いて臨んでいただきたいと思います。

平本:独立研究者にとって行動力は必須ですね。予算の確保から学外の方との連携まで、自分がやりたいことは自分でやるというハンドリングの意識は常に持つようにしています。また、東北大学は他分野の研究者に気軽に質問できる、垣根がない大学だと感じるのも、わからないことは臆せず聞くという姿勢、いわゆる“オープンマインド”も大切だと感じます。国際卓越研究大学の認定を経て、性別や国籍を問わず、若手研究者がより活躍できる環境になっていくと思うので、高校生の皆さんはぜひ期待して入学してください。



流体科学研究所
焼野 藍子 准教授
ASSOCIATE PROF.
AIKO YAKENO



C R O S S T A L K

女性研究者の支援

日本初・女子大生が誕生した大学

THE UNIVERSITY WHERE JAPAN'S FIRST FEMALE STUDENTS WERE ADMITTED.

豊かな未来の実現へ。

夢を紡ぎ、世界へ羽ばたく女性研究者をフルサポート。

国立大学として初めて女子大生が誕生した本学は門戸開放の理念のもとダイバーシティを推進。「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DEI)推進センター(旧:男女共同参画推進センター)」「工学系女性研究者育成支援推進室(ALiCE)」を設置し、スタートアップ研究費などの資金援助を始め、学内に国内最大級の保育所を設けるなど育児や介護をしながらポストアップできる環境を整えています。

また、「サイエンス・アンバサダー」が小中高校生に理系・文系を問わず科学の魅力を伝達。次世代の芽を育み、本学は多くの学生・研究者に向け、きめ細かい様々な支援を展開しています。

INTERVIEW / RESEARCHER

ジェンダーパリティを目指して、誰もが自分らしく、

安心して挑戦し、活躍できる環境と組織づくり

2024年、東北大学は日本で初めて「国際卓越研究大学」に採択されました。世界最高水準の研究大学を目指すとともに、真のDEI(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)の実現に向けて、積極的に取り組んでいます。

本学は、日本で初めて女子学生を受け入れた大学として、「門戸開放」の理念を創立以来体現してきました。多様性の価値を深く理解し、それを大学の礎として大切に育んできた歴史があります。2022年には「東北大学DEI推進宣言」を発出し、学生・教職員の誰もが自分らしく、安心して挑戦し、活躍できる環境と組織づくりを進めています。

また、女子の次世代科学者の育成にも力を注いでいます。女子(性自認を含む)大学院生が担う「サイエンス・アンバサダー(SA:旧サイエンス・エンジェル)」は、約20年にわたり、小・中・高校生に科学技術の面白さや研究の魅力を伝えてきました。その姿に憧れ、本学への進学を志して入学する学生も年々増えています。

本学は、前述の宣言を基に「ジェンダーパリティ(男女比1:1)」の実現、無意識のバイアスの克服、そして誰もが安心して過ごせる場の創出にも力を入れています。昨年度には、多様な背景を持つ人々が安心して集える場として、「DEI Lounge」を開設しました。

多様性は、未来への可能性です。

東北大学は、あなたを待っています。



東北大学副学長(ダイバーシティ担当)
DEI推進センター長
DEI推進委員会委員長
大学院医工学研究科 教授

田中真美 教授
PROF. MAMI TANAKA

田中教授の研究

東北大学大学院医工学研究科
医工学専攻 社会医工学講座
(医療福祉工学分野)に
ついてはこちら



DEI 推進センター
ウェブサイト



東北大学 DEI推進センター



本学は、女子学生入学110年の歴史と背景をもとに、建学理念の一つ「門戸開放」を継承し、年齢・性別・国籍等を問わず、誰もが夢や希望を持ってあらゆる分野で活躍できる社会を目指して、「多様性・公正性・包摂性(Diversity, Equity & Inclusion:DEI)」の推進に取り組んでいます。

SCIENCE AMBASSADOR

サイエンス・アンバサダー



まだ研究者の卵だけれど、
女性として気高く、志は高く。

サイエンス・アンバサダー(SA)は、小中高校生に対して科学(自然科学・人文科学・社会科学)の魅力を伝えつつ、身近なロールモデルとなることを通じて次世代の研究者を育成することを目的として、2006年に誕生しました。

所属する女子大学院生(性自認(こころの性)が女性の方も含む)が、出張セミナーやイベントに参加し、科学や研究のおもしろさを伝えています。サイエンス・アンバサダーのメンバーは教育・経済・宇宙・自然・ロボット・環境・ヒトや動物の身体のしくみなど、それぞれの専門分野で日々研究をしています。



2022年度撮影 科学イベント



2023年度撮影 オープンキャンパス

工学系

女性研究者育成支援推進室 ALiCE



工学分野で女性が安心してキャリアを継続できる社会の実現を目指して、2013年に工学系女性研究者育成支援推進室、通称「ALiCE」(アリス)を設置。工学系部局における女性研究者支援、育児や介護を行う教職員への支援(男女問わず)、次世代育成など、DEI推進のための活動を継続的に実施しています。



CROSS TALK

RESEARCHER × RESEARCHER

多様性への配慮や各種制度の改革は今も進行中。

分野の垣根を越え、将来の女性研究者を増やしたい。

そもそも東北大学大学院を選んだ理由は?

日高: 高校生の時から研究職を志し、東北大学の充実した研究環境に魅力を感じたので志望しました。理学部で4年間学び、現在は文系の研究科に所属しています。

矢島: 私も将来研究職に就くことを視野に大学を選びました。他の大学も検討しましたが、東北大学のオープンキャンパスで聴いた講演内容が自分の研究したい内容と合致したため、第一志望にしました。ちなみに今所属しているのは、当時講演されていた先生の研究室です。

廣瀬: おふたりは学部から東北大学なんですね。私は北海道大学の理学部で脳や神経の研究をしていたのですが、研究室の先生が近く退職されることとなり、自分が研究したいテーマに合う研究室を探して、東北大学の生命科学研究科に辿り着きました。

Hayley: 私の研究テーマは津波工学です。東日本大震災の被災地であり、津波研究が進んでいる東北大学こそ、津波について学ぶ最適な環境であると感じて選びました。

東北大学の多様性について感じることは?

廣瀬: 普段はほとんど意識しませんが、他の大学の友人と話していると、東北大学は留学生がとても多いのだと気づかされます。世界中から集まっている留学生は国も文化も言語もさまざま、日本との違いを感じることはありますね。

日高: 文系の研究室でも留学生の比率が高いことは感じます。あとこれは他の大学でも同じだと思いますが、ベテランの教授陣は男性が多いですね。きっと昔の大学院は男性がほとんどだったのだと推測できます。でも最近は若い女性の先生も少しずつ増えてきて、これからはもっと男女の比率が同等に向かっていくのかなと思います。

Hayley: 私が今所属している研究室も留学生が多く、常に多様性を意識する環境ですね。ロンドンの大学と比較すると、日本はまだ多様性の理解やサポートが十分でないと感じますが、東北大学は出身国ごとにグループをつくったり、国籍によって対応スタッフが分かれたりせず、どんなバックグラウンドを持つ人も皆同じように行動や研究ができるところがよいと思います。

矢島: 私は学部1年生の秋からユニバーシティ・ハウスに住んでいて、多くの留学生と日常的に接しています。さまざまな面で最初は留学生相手に身構えてしまうことも多かったのですが、今はどんな相手に対しても、なるべくフラットに接することが出来るよう心がけています。

「東北大学サイエンス・アンバサダー」への参加理由は?

Hayley: 子どもたちに科学の面白さを伝えることに大きな魅力を感じました。それと、東北大学に来てからは他分野の女性研究者とコミュニケーションをより多く図ることができたので、貴重な機会だと思いました。津波研究は工学だけでなくさまざまな分野と関連しています。研究を深める意味でも、分野や所属を越えて多くの人と関われることは重要だと感じます。

廣瀬: 所属する研究室の教授に勧められたことがきっかけでした。すでに参加していた友人からも話を聞いて、他分野の女子大学院生との交流は楽しそうだなと思い、参加することにしました。

矢島: 私も教授から誘っていただきました。Hayleyさんと同じく、小中高校生に科学の魅力を伝えられることが一番の決め手でした。私自身、高校生の時に研究者の話を聞いて研究に興味を持ったので、サイエンス・アンバサダーの活動を通して、子どもをはじめ多くの人に科学や研究の面白さを

伝えられたらうれしいです。

日高: 理系の院生だけでなく文系も参加対象になったと知り、参加を決めました。サイエンス・アンバサダーは院生同士の横のつながりを生むと同時に、将来の女性研究者を増やす貴重な機会にもなっています。セミナーに参加してくれる女子生徒たちが、私の姿を見て研究に興味を持ってくれたら嬉しいです。その子たちが研究者の道を歩み始めた時、研究と家庭を両立している女性研究者の先輩になっていたという気持ちもあります。

今後もっと充実してほしい制度や環境は?

矢島: 東北大学は日本で初めて女子大生が誕生した大学であり、昔から率先して改革を進めてきたと思いますし、今も変わり続けていると思います。国際卓越研究大学に認定されたことで、奨学金などのサポートも充実していくことを期待しています。

Hayley: 工学研究科は奨学金などの面でも制度が充実していて、安心して研究に集中することができます。研究者のキャリア形成のためのプログラムも多く、私にとっては快適な環境だと感じています。

日高: 理系の学部から文系の大学院に来て感じるの、文系の研究内容が他分野の方にあまり知られていないということ。でもサイエンス・アンバサダーに参加できるようになったので、文系の研究についてもっと積極的に発信し、文系の研究にも興味を持ってもらいたいと考えています。

廣瀬: 女性は出産や育児などで研究のキャリアに空白ができることがあると思います。東北大学は今制度を充実させてくれていますが、実際に制度を利用しながらキャリアを積んできた女性研究者の実例がまだ少ないのかなとも思います。女性研究者が安心してライフプランを立てられるような雰囲気をもっと醸成されると嬉しいですね。



文学研究科
日高 珠希 さん
(東京都/東北大学出身)

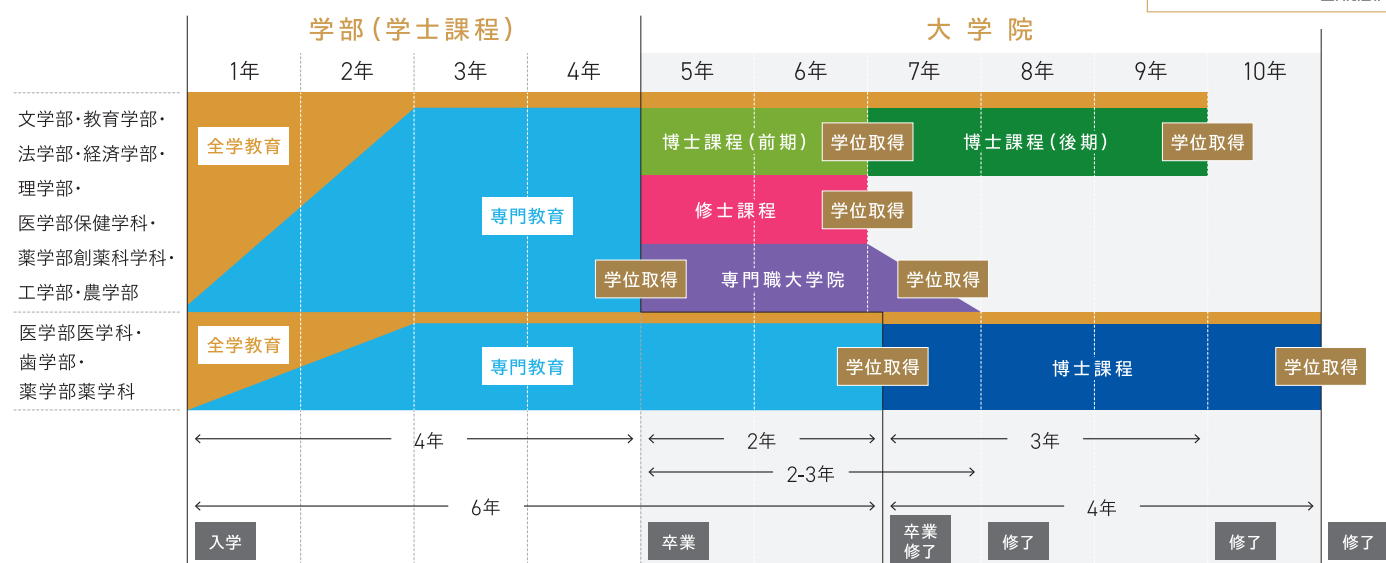
農学研究科
矢島 由彩 さん
(群馬県/東北大学出身)

生命科学研究科
廣瀬 まどか さん
(東京都/北海道大学出身)

工学研究科
Hayley Leggett さん
(英国/University College London出身)

学部ごとの教育目的に応じ、入学時から段階的に全学教育科目と専門教育科目の授業を実施しています。専門分野を学ぶ上で必要となる基盤的な科目や全学教育科目を中心に学ぶ1・2年生から、本格的な専門教育科目を学ぶ3・4年生（医学部医学科・歯学部・薬学部薬学科は6年生まで）、さらに専門性を深める大学院課程まで、それぞれに充実したカリキュラムが整備されています。

全学教育と専門教育



未来に接続する 全学教育

全学教育は、実社会や高次の研究に活かせる専門的知識をもち、現代的で広い知見と豊かな人間性、国際性を備えた学生を育成するという目的のもとに行われる基盤教育です。川内北キャンパスで1・2年生を対象に行う科目のほか、現代的リベラルアーツを含む文理・分野横断型の高年次教養教育を開設しています。授業は学部、大学院、附置研究所も含めた全学の教員が担当します。研究型総合大学の卓越した学術研究をもとに、学生の挑戦心に応え、創造力を伸ばす教育を展開します。

英語教育と国際交流を 重視し支援

英語4技能と国際コミュニケーション力をこれからの時代の重要な教育テーマと考えています。学術目的の英語を身につける教育を行うとともに、言語や文化の異なる学生同士が協働学習を行う「国際共修」の授業を設けています。各学部・大学院には海外からの多数の留学生が在籍し、オンライン交流を含む実践の場を広げています。またグローバルラーニングセンターを設置し、外国語学習、留学、国際交流など様々なテーマについてアドバイジングからプログラム実施まで幅広く支援しています。

全学教育の 新しいプログラム 「挑戦カレッジ」

「東北大学ビジョン2030」において、これからの大変革時代の社会を先導する創造力豊かなリーダーを育成していくことを宣言しました。このため全学教育に新たな教育プログラムとして2019年度に「挑戦カレッジ」を設け、3つのテーマで開始しました。

2022年度からは2つのテーマが加わり、右記の5つのテーマで実施しています。

THEME. 01 TGLプログラム

グローバルリーダー育成プログラム
世界で活躍するための語学・コミュニケーション力、国際教養力、行動力の修得と海外研鑽。

THEME. 03 TELプログラム

企業家リーダー育成プログラム
イノベーションを先導する起業や新事業創出に挑戦していくための知識・行動力の修得。

THEME. 05 TU PluSプログラム

プルリリングル・スタディーズ・プログラム

国際機関等や国際的な研究分野で活躍するため、英語以外のもうひとつの言語(複言語)を駆使する知識・能力の修得。

THEME. 02 CDSプログラム

コンピュテーショナル・データサイエンス・プログラム
データサイエンスの手法を適用して課題を解決していくためのスキル・知識の修得。

THEME. 04 SDGsプログラム

SDGsプログラム
持続可能な開発目標(SDGs)達成のための課題解決に向けた分野横断的な知識・考え方の修得。

東北大学のDX(デジタル・トランスフォーメーション)

本学では、デジタル技術を用いることで、皆さんの学生生活をより便利に、より意義のあるものに変革できるように、学びを支えるインフラ強化、ニューノーマルに対応した新しい授業形態、窓口のオンライン化等、様々な取り組みを行っています。DXの各種取り組みは、ウェブサイト「東北大学DXナビゲーション」で発信しておりますので是非ご覧ください。



FOR HIGH SCHOOL STUDENTS

高校からの評価、入学後に生徒を伸ばしてくれる大学5年連続トップ

全国の進学校約3,000校の進路指導教諭への調査から集計されたランキングにおいても高い評価を獲得。各項目で上位にその名を連ねています。とくに「入学後に生徒を伸ばしてくれる」という項目で昨年に続き5年連続で1位に輝いています。

教育力が
高い

2位

改革力が
高い

1位

生徒に勧めたい
国公立

3位

第1位

朝日新聞出版
「大学ランキング2026」より

国立大学最大規模

総合型選抜等募集人員割合

2021年度から「総合型選抜」という名称になった「AO入試」でも本学は高い水準を維持。近年、全募集人員に占めるAO入試等募集人員の割合は31%台を誇るなど、国公立大学では最大規模となっています。

31.6%

(令和7年度入試結果)

総合型選抜の入学者の声や受験の詳細はこちら

P81

高校生の皆さんへお知らせ



集え、異能な高校生。 創れ、未来の理想社会。

「科学者の卵養成講座」では、自然科学における最先端の学習体験・実験経験・国際英語力を1年間、継続的に提供します。「人から教わる」から「自ら体験する」ことで科学者の卵はきっとふ化します。

本講座では年間を通じて大学の講義に参加し、知識を得るだけでなく、自らが設定した課題を解決することで、あなたの卓越した理数系能力をさらに伸ばし、国際性を身につけることも目的としています。

小学5年生から中学3年生を対象にしたジュニアコースと高校生を対象にした高校生コースがあります。各コースの詳細について知りたい方はウェブサイトをご覧ください。



ウェブサイト

高校生コース／
対象は科学に興味がある、
高校1・2年生。

3種類の参加方法があります。

「自己推薦」「学校推薦」「スカウト」の3種類の参加方法があります。いずれも高等学校の1年生、2年生(高専生を含む)の方を対象としています。毎月開催される研究基礎コースの特別講義に出席できることを応募の条件とし、書類選考によって受講者を決定します。遠方からの交通費援助も行っています。



科学を見る眼を養う、
多彩な講義。

4種類の受講コースがあります。

「科学者の卵養成講座」では、毎年100名程度の高校生を募集します。「研究基礎コース」「研究発展コース」「研究推進コース」「研究重点コース(2年目実施)」に分けて、科学を見る眼を養う講義を実施します。



国際化の推進 世界基準の学び場

WORLD STANDARD LEARNING PLACE.

世界13カ国・地域23カ所に 海外拠点

世界の舞台での交流拠点の開拓、様々な交渉は、東北大学の海外拠点が窓口として対応しています。現在、13の国と地域、23カ所に海外拠点を設置しており、学術交流協定締結大学・機関との連絡・交渉・派遣など様々な取り組みを進めています。

東北大学の海外代表事務所・リエゾンオフィス・ 国際ジョイントラボラトリー

- ① タイ代表事務所
- ② ワシントン大学－東北大学アカデミックオープンスペース
- ③ 東北大学リエゾンオフィス(ニューサウスウェールズ大学)
- ④ 東北大学リエゾンオフィス(モスクワ国立大学)
- ⑤ 東北大学流体科学研究所リエゾンオフィス(シラキュース大学)
- ⑥ 東北大学リエゾンオフィス(韓国科学技術院)
- ⑦ 東北大学－RITM新興・再興感染症共同研究センター(熱帯医学研究所)
- ⑧ 環境科学研究科国際環境セキュリティリーダーリエゾンオフィス(バンドン工科大学)
- ⑨ 東北大学リエゾンオフィス(スウェーデン王立工科大学)
- ⑩ 東北大学センター(カリフォルニア大学リバーサイド校)
- ⑪ 東北大学リエゾンオフィス(リヨン大学)
- ⑫ 東北大学－貿易大学共同事務所(貿易大学)
- ⑬ 東北大学リエゾンオフィス(国立陽明交通大学)
- ⑭ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(四川大学)
- ⑮ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(国立陽明交通大学)
- ⑯ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(モンゴル国立医療科学大学)
- ⑰ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(高雄医学大学)
- ⑱ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(チュロンコン大学)
- ⑲ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(ソウル大学)
- ⑳ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(インドネシア大学)
- ㉑ 東北大学大学院歯学研究科リエゾンオフィス(延世大学)
- ㉒ 日仏ジョイントラボラトリー(ELYTMaX)
(フランス国立科学研究センター／リヨン大学)
- ㉓ 東北大学・台湾国立陽明交通大学ジョイントラボラトリー(国立陽明交通大学)

世界36カ国・241機関と 学術交流協定を締結

国際的なフィールド、地球規模での課題に立ち向かっていくために、数多くの世界トップレベルの教育・研究機関と「学術交流協定」を締結しています。

学術交流協定機関との間で、留学生や研究者の派遣、受け入れ、相互交換などの活動を行い、世界的な規模での国際交流を展開しています。



世界各國の留學生と学ぶ国際共修授業



海外留學生との国際交流

外国人留學生約3,400人(2023年度) 外国人研究者約1,800人(2023年度)

意欲と能力を備えた留学生や研究者を広く世界から受け入れ、世界の発展に役立つ指導の人材を育成しています。さらにこの取り組みは、国際的なキャンパス環境を生み出し、国内にいながら異文化交流や国際コミュニケーション能力の向上が可能となっています。



東北大学ウェブサイト
「外国人留學生数」



国際共修

INTERCULTURAL COLLABORATIVE LEARNING

社会のグローバル化が進み、私たちを取り巻く環境はますます相互依存が高まり、様々なシステムが複雑化しています。育った環境、言語や文化が大きく異なる人たちと協働・共生する社会で、私たち一人ひとりが、自分にとって異なるものに耳を傾け、共感し、意味ある交流を通して相互理解の基盤を築いた上で自分の考えをきちんとアウトプットできるようになること。このような、これからのグローバル社会に求められるチカラを得るためのきっかけをつかむ学習体験が「国際共修」です。

変革時代の社会を世界的視野で力強く先導するリーダーを育成すべく、国際共修を取り入れた授業科目や国際混住型寄宿舎「ユニバーシティ・ハウス」での生活など、様々な場面でオープンでボーダレスなキャンパスにおける国際共修が展開されています。



国際混住型寄宿舎「ユニバーシティ・ハウス」 詳細はP62

国際共修
紹介動画はこちら



ユニバーシティ・ハウス
紹介動画はこちら



東北大学グローバルリーダー育成プログラム

TGL / Tohoku University Global Leader Program

TGL
ウェブサイト



TGLプログラムは様々な分野でグローバルに活躍する人材を育成するための学部生を対象としたプログラムです。進学・就職に関わらず、将来のキャリア形成において必須の資質となる「専門基礎力」を基盤として、日本と海外の文化・歴史などを理解する「国際教養力」を養い、英語をはじめとする「語学力・コミュニケーション力」を高め、世界で活躍する「行動力」をバランスよく身につけることを目指します。

4つのサブプログラムと 東北大学グローバルリーダー認定証

キャンパスでの3つのサブプログラム「語学・コミュニケーション力養成」「国際教養力養成」「行動力養成」と、「海外研鑽(けんさん)」サブプログラムからなる「3+1」のサブプログラムで構成されます。TGLプログラムが指定する授業を履修したり、海外研修プログラムに参加することで各サブプログラムのTGLポイントを獲得。語学スコアや成績要件等、所定の条件を満たした学生は、申請により「東北大学グローバルリーダー認定証」を取得することができます。

1 語学・コミュニケーション力養成サブプログラム	2 国際教養力養成サブプログラム
3 行動力養成サブプログラム	4 海外研鑽(けんさん)サブプログラム

INTERVIEW / GLOBAL LEADER

英語力はもちろん、目には見えないスキルが磨かれ、 入学時には想像もしていなかった道へ。

高校で医工学に興味を持ち、東北大学工学部から大学院の医工学研究科に進みたいという思いと、東北大学の交換留学協定校であるドイツの名門・ミュンヘン工科大学で医工学を学んでみたいという思いが重なり、東北大学を志望しました。そして入学後、医工学の分野に進むには海外との協働が必須であると考え、グローバルに活躍できる人材を目指してTGLプログラムへの参加を決意。学部1年後期からの3年間で、無事に「東北大学グローバルリーダー認定証」を取得することができました。

認定には多様なプログラムへの参加が必要になりますが、中でも特に印象に残っているのは、やはりミュンヘン工科大学への半年間の留学です。実は入学以降、さまざまな経験を通して視野が広がり、研究が社会に実装される過程や方途に興味を持っていたため、「社会と研究を接続するビジネスの実例を知る」という目的のもと、留学先では経営学部にも所属。学生チームで実際に起業するプログラムもあり、相手のバックグラウンドを考えながら話す力、物事を俯瞰して見る力を身につけることができました。

TGLプログラムは、数値では測りにくいポータブルスキルを成長させ、価値観を大きく変えてくれます。見たことのない景色を見たい方、想像もできないような新しい道を見つけた方は、ぜひ参加してみてください。

情報科学研究科 1年／2025年3月現在

劔地 悠斗 さん Yuto KENCHI

(宮城県出身)



歯学部は1学年50名程しかおらず、専門科目の講義が始まる2年生以降は他学部生との交流も少なくなります。そのため全学教育科目の多い1年生のうちから人間関係と人間性を豊かにしたいと考え、入学後すぐTGLプログラムに参加しました。

入学時には「腕の良い歯科医になる」という漠然とした目標しか持っていなかった私を変えてくれたのは、3年生の時に参加した短期留学です。歯学部主催のプログラムで、2週間にわたりタイのバンコクとチェンマイを訪れ、現地の歯学部の授業に参加したり、実習を見学したり、併設の大学病院で口腔外科手術を視察したりと、貴重な経験をさせてもらいました。その中で、タイの歯学部生が熱心に実習を受ける姿や、英語で専門用語を話す姿に衝撃を受け、帰国後は留学生をサポートするボランティアに参加するなど、英語や専門科目への学びの姿勢が変化しました。

TGLプログラムを通して自分と向き合う中で明確になった目標「歯科矯正の専門医になる」を実現するため、学部卒業後は大学院に進みたいと考えています。入学直後の私のように、将来の夢がまだ定まっていらない方にTGLプログラムをお勧めしたいですね。特に医療系の学生の方には、世界最先端の医療を取り込むために必要な英語力を磨き、グローバルに活躍できる医療者を目指していただきたいと思います。

歯学部 4年／2025年3月現在

小出 楽和 さん Lana KOIDE

(埼玉県出身)

留学で世界を知る

学び場は世界中に

THE WORLD IS THE PLACE TO LEARN.

多彩な留学プログラム

留学を考える学生の多様な学習目的や期間などの希望に合わせ、様々な海外研修・留学プログラムを用意しています。

PROGRAM / 01

交換留学(大学間学術交流協定校へ※)



本学と学術交流協定を結ぶ海外の大学へ、1学期または1年間留学する制度です。東北大生としての学生生活の一部を、海外の大学で過ごし、現地の学生と共に専門教育を学びます。

※一部対象外あり

PROGRAM / 03

FL/ファカルティレッドプログラム(教員引率型)



夏休み・春休み中に実施する短期留学プログラムで、本学教員の引率のもと、英語のみならず、多言語を使用して、テーマ学習、課題解決型プロジェクトやフィールドワーク等に取り組みながら、語学力の向上や異文化理解とともに、テーマに対する理解を深めます。

PROGRAM / 05

ショートプログラム



本学が加盟するコンソーシアムや大学間学術交流協定校等が実施する短期プログラムのうち、「海外体験プログラム」に含まれず、単位付与のないプログラムが対象です。参加者自身が直接手続き等を行う、発展型の個人参加プログラムです。

PROGRAM / 07

COLABSプログラム



自然科学系の研究科に所属する大学院生または進学見込みの学部生で、海外の大学や研究機関で研究を行いたい、海外の研究者との学術的ネットワークを築きたいなど、研究を主目的とした留学を検討している方向けのプログラムです。

PROGRAM / 02

SAP/スタディアブロードプログラム



夏休み・春休み中に実施する短期留学プログラムで、語学力を高めるもの、異文化理解を深め、テーマ学習に取り組むものなど、多様なプログラムを実施しています。本学の学生同士が団体で現地に渡航しますので、海外が初めての方でも安心です。

PROGRAM / 04

海外体験プログラム



協定校などが長期休業期間中に実施する8日以上短期プログラムに学内での研修を組み合わせたもので、本学の授業の一環としての履修が可能です。参加者自身が直接手続き等を行う、発展型の個人参加プログラムです。

PROGRAM / 06

入学前グローバル学習プログラム High School Bridging Program



AO入試等で一足早く入学が決まった高校生を対象とした短期研修プログラムです。国立大学初の取り組みとして実施しています。

PROGRAM / 08

ダブルディグリープログラム



フランス、スウェーデンの提携校と本学に在籍し、提携校における修士レベルの学位および本学の修士号の取得を目指すプログラムです。理工系の分野で、国際的環境のもと、研究者としての力や国際性を伸ばすことが期待できます。

海外留学・研修を支えるサポート体制

留学の相談はグローバルラーニングセンターへ

グローバルラーニングセンター(GLC)では、様々な留学先や留学スタイルについて、豊富な情報とノウハウで、学生の皆さんの疑問に答えます。4・5月は各種説明会なども多数開催。10月にも様々なプログラムの募集説明会を開催します。

グローバルラーニングセンターについて詳しくはこちら



留学体験者のグローバルキャンパスサポーターに相談

グローバルキャンパスサポーター(GCS)は、交換留学などの留学経験を持ち、留学先で得た経験や知識をもとに、これから留学を目指す学生を支援する学生サポーターです。大学と協働して、学生の立場から様々なイベントも開催しています。

グローバルキャンパスサポーターについて詳しくはこちら



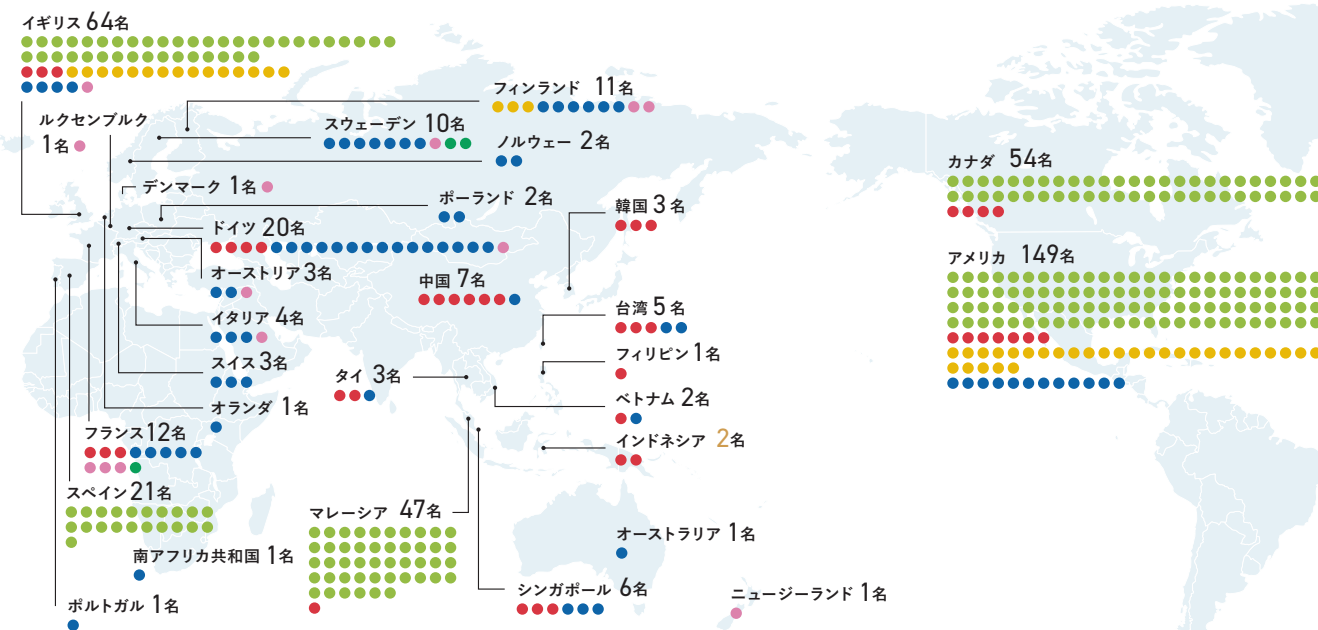
海外留学の奨学金

留学に際しては、東北大学基金のほか、日本学生支援機構などの奨学金を利用することができます。なお、いずれの奨学金も、成績などの一定の要件を満たす必要があります。

- 東北大学基金グローバル海外留学奨励賞
- JASSO海外留学支援制度(協定派遣)
- 学部独自の奨学金

2024年度海外研修・留学プログラム参加実績

● SAP/FL | ● 海外体験プログラム/ショートプログラム | ● 入学前研修プログラム | ● 交換留学 | ● COLABS | ● ダブルディグリープログラム



SAP/FL..... 258名
入学前研修プログラム..... 45名
COLABS..... 13名

海外体験プログラム/ショートプログラム... 46名
交換留学..... 73名
ダブルディグリープログラム..... 3名

合計 **438** 名

INTERVIEW / STUDY ABROAD

東北大学は、迷った時に背中を押してくれる

制度も人も豊富な大学

留学先選定から奨学金まで留学経験者に相談

高校の頃からさまざまな社会問題に関心があり、厚い教授陣やカリキュラムの中から自分が追求したい道を見つけられそうという期待から、東北大学文学部を志望しました。また、長期留学をしたいという希望もあったため、海外協定校の多さはとても魅力的でした。2年生までは「入学前研修プログラム」や「SAP(スタディアブロードプログラム)」といった短期留学・研修で語学力、コミュニケーション力を磨きつつ、実際に留学を経験した先輩方「GCS(グローバルキャンパスサポーター)」に何度も通い相談を重ねました。その結果、アメリカのカリフォルニア大学ロサンゼルス校への交換留学が決定。留学先の選定から奨学金の紹介まで親身にサポートいただけたからこそ、不安なく留学を決められたと思います。

大学間交換留学プログラムにより留学

留学費用

- 公益財団法人 業務スーパージャパンドリーム財団の奨学金による支援
- 文学部・研究室独自の奨学金による支援

想像以上の出会いを得て、大学院進学を決定

カリフォルニア大学を選んだ理由の一つは、人種やジェンダーなど、私が専攻している社会学の中でも特に関心があった分野で先進的な研究が行われているため。もちろん留学中もそうしたテーマを扱う講義を積極的に受けましたが、講義だけでなく、日本では探しにくい論文を数多く読めたこと、多様なバックグラウンドを持つ人々と出会えたことなど、想像以上の学びと気づきを得ることができました。大学院への進学も、留学前にはまったく考えていなかったことの一つです。見えていなかった選択肢が明確になったのは、間違いなく留学での経験のおかげだと感じています。大学での留学を検討している高校生の皆さんには、東北大学は“迷った時に背中を押してくれる制度も人も豊富な大学”であることを伝えたいですね。きっと想像もしていなかった新しい世界に出会えると思います。



文学部 4年

根本 浩希 さん Hiraki NEMOTO

(茨城県立日立第一高等学校卒業)

2022年9月～2023年6月 アメリカへ留学

社会とつながる大学として、「社会との共創」を基盤に数々の課題に挑む

建学理念のひとつでもある「実学尊重」の根底にあるものは、地域に立地する最高の研究・教育機関として、社会に役立つ、社会や生活に広く貢献し得る大学としての存在を目指すということです。いつの時代にあっても、本学は社会と積極的な関わりを持ちながら、より高いレベルの研究を目指し、優れた研究者を育成。広く多彩な場面で貢献することを目指してきました。本学ではこうした基本を踏まえ、地域社会や一般市民の皆さんとの繋がりを大切に、様々な取り組みを行っています。

新しい価値の創造と、未来を拓く変革を先導

本学は指定国立大学法人に指定され、「創造と変革を先導する大学」の実現に向けて様々な局面で挑戦を続けています。東北大学2030における「社会との共創」ビジョンの根幹となる戦略のひとつです。オープンイノベーションにより、学内外のアイデアを有機的に結合させ、新しい価値を創造し、社会変革を先導していきます。

東北大学オープンイノベーション
事業戦略機構指定プロジェクト
の詳細についてはこちら



NEW PROJECT

SDGsに対応する新概念のナノ材料プロジェクト

ナノテクノロジー・ナノ材料の産業実用が可能な「True Nano」を目指して、低コストと高環境性が両立した高性能で高付加価値なナノ材料・ナノ材料プロセッシング開発の実現とその産業応用展開に貢献します。

素材の生産革新による循環産業創造プロジェクト

多くの工業分野での利用拡大が予想され、社会的に重要な素材であるアルミニウムと黄リンに注目し、革新的な素材循環技術を開発します。

相及び界面制御による新素材開発プロジェクト

「材料相制御」や「材料界面物性・界面組織制御」による機能性の創出や向上に関する研究について取り組みます。また、将来に向け、DX技術を用いた新素材開発や新素材の評価技術の創出を目指します。

本学の「先端研究開発力」を結集し、 成果創出を指向した「共創型創業」へ挑戦

医薬品をはじめとするヘルスケアの基礎研究・臨床開発から事業化までの本学の有するバリューチェーンを統合し、「実学尊重」を理念に掲げる本学でしか成しえない一気通貫の強力な事業を推進し、革新的な医薬品等の社会的インパクトの大きいイノベーションの創出を目指します。

ミッション

- 1: 企業との共創創業研究からの成果創出
- 2: 独立型マネジメント研究拠点の運営推進を担う
- 3: 国内最大規模の創業研究開発エコシステムを実現する「ライフサイエンス分野・バリューチェーン」



国内最大規模で基礎・探索から製品化までを視野に入れた共創活動

地域・企業・大学が繋がる、 コミュニケーションの空間

公開オンライン講座 MOOC

MOOC(Massive Open Online Courses)は無料で受講できるオンライン講座です。東北大学オープンオンライン教育開発推進センターは、本学教員が講師を務めるMOOCの制作・開講を推進しています。



東北大学
MOOC
コンテンツ



共創研究所

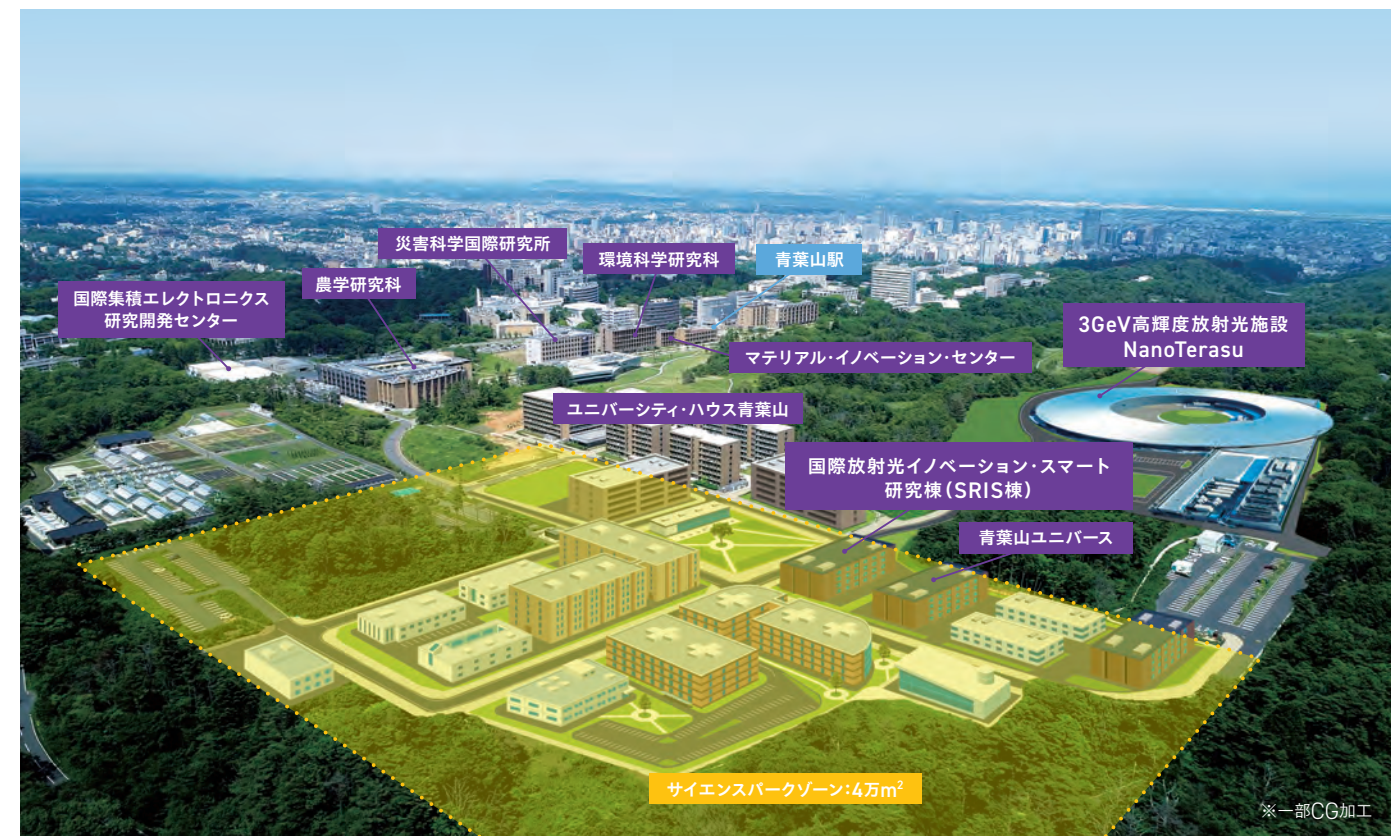
共同研究や人材育成などの共創活動を企画・実施するための連携拠点をオンラインキャンパスで構築する制度です。
令和3年10月から設置が始まり、令和7年2月現在で34拠点が設置されています。

- 企業の活動拠点「共創研究所」を東北大学キャンパス内に設置。
- 設置企業出身者が「運営総括責任者」となり、活動を主体的に実施。
 - 大学教員は「運営支援責任者」として活動を全面的にバックアップ。
- 大学の全部局にリーチすることで、変化する課題に対して、分野融合で本質をとらえた解決を導出。
- 通常の共同研究に加え、骨太のテーマ探索等の包括的な産学共創活動が可能。
 - 国プロの共同獲得、人材育成、大学発ベンチャーの活用、若手・学生との連携など。



共創研究所
ウェブサイト

青葉山新キャンパスに整備中のサイエンスパークと 3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu(ナノテラス)



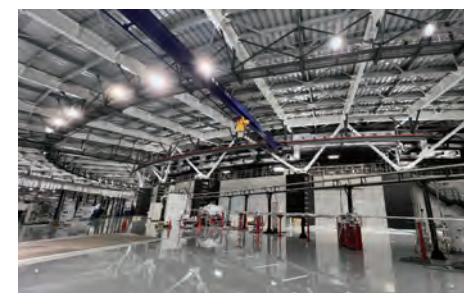
キャンパス内で、産学官金が結集し、大学とともに社会価値創造を行う共創の場、「サイエンスパーク」の整備が本格的に進んでいます。サイエンスパークとは、研究開発から事業経営や制度設計まで一貫して遂行していくオープンイノベーションのためのエコシステムです。企業、大学、自治体、金融機関が連携・共創し、一体となって社会的な価値を生み出します。

青葉山新キャンパスは、仙台市営地下鉄東西線青葉山駅に近く、理学研究科や工学研究科などが設置されている青葉山キャンパスに隣接するキャン

パスです。農学研究科、災害科学国際研究所といった教育・研究施設のほか、留学生と日本人の計752名が混住するユニバーシティ・ハウス青葉山、保育所、図書館等が整備された一つの「まち」として機能しており、その中にサイエンスパークを整備しています。

2024年4月には、官民地域パートナーシップの取り組みに基づく「3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu」の運用が開始されました。NanoTerasuは、ナノレベルでの物質構造を見るための強力な光を使った「巨大な顕微鏡」で、我が国がものづくりを進めるため有効かつ重要な研究基盤施設です。

NanoTerasuには、日本発の最先端の加速器技術や光源技術が注ぎ込まれており、これまで見えなかった世界をデータ化(可視化)することで、新材料やデバイスの開発、生命機能、創業の研究開発など幅広い分野での活用が期待できます。これは「サイエンスパーク」に集うプレイヤーにとって、破壊的イノベーション創出のための強力なツールとなります。そしてその周辺には、国際放射光イノベーション・スマート研究棟(SRIS棟)、青葉山ユニバースの2棟が竣工。今後も、サイエンスパークは、共創の場の構築を目指して発展を続けます。



サイエンスパーク
事業



3GeV高輝度
放射光施設
NanoTerasu
MOVIE



東北大学グリーン未来創造機構とSDGsの取り組み

東北大学グリーン未来創造機構

Green Goals Initiative

本学がこれまでに推進してきた東日本大震災からの復興及び日本の新生に寄与するプロジェクトや、本学が掲げるSDGsである「社会にインパクトある研究」の30プロジェクト等をさらに発展させ、新たに「Green Technology」、「Recovery & Resilience」、「Social Innovation & Inclusion」の3つの柱のもと、大学の総合力を以て全学組織的に社会課題の解決へ挑み、グリーン未来社会の実現に貢献することを目的として設置されました。

これまでの活動により得られた経験、教訓や知見を活かしつつ、安心・安全で持続可能な未来社会に向けた教育・研究・社会連携活動等を推進することにより、地球温暖化をはじめとする環境及び社会問題を解決し、自然災害や感染症等のあらゆる災害に対してレジリエントで、且つ人々が心豊かに暮らすことのできるグリーン未来社会の実現を目指していきます。

教育から産学連携まで多岐にわたる活動を行っています。自治体や民間企業と協働してイベントや講演会を開催するなど、本機構の特性や取り組みを広く社会へ発信、還元していますので詳しくはウェブサイトをご覧ください。



全学教育科目

挑戦カレッジ

東北大学SDGsプログラム

Tohoku University Sustainable Development Goals Program

2022年度からの新カリキュラムにおいて、現代教養科目群の中に地球規模課題が設定され、学部3年次以降の学生が受講できる高年次教養教育としてSDGs教育が行われています。

この「東北大学SDGsプログラム」では、SDGsを体系的に学ぶとともに自らの問題として具体的に行動する態度や能力を身につけることを目指します。本プログラム修了要件として必修とされている「SDGs入門」及び学際科目群の授業において基礎的な知識と能力を身に付けたうえで、学部高年次において地球規模課題の授業を受講することでさらに実践的な態度とスキルを身に付けることができます。



日本の大学で初めて 女子大生が誕生した大学

初代総長であった澤柳政太郎により打ち出された「門戸開放」という理念のもと、1913年(大正2年)に全国に先駆けて女子に帝国大学の門戸を開きました。8月21日は、日本の大学で初めて女子学生の入学試験合格を発表した日です(官報告示)。本学は、2020年に8月21日を「女子大生の日」として記念日登録しました。

本学の女子学生・女性研究者の活躍に焦点を当てた特設サイト「日本初・女子大生誕生の地」にてコンテンツを公開中です。



朝食の大切さを伝え、 100円朝食の提供で学生を応援

本学では、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、世帯収入やアルバイト収入が減るなど、経済的に困難な状況にある学生の皆さんを支援するとともに、食習慣を整えて元気に学修に励んでいただきたいとの思いから、「100円朝食」サービスを期間限定で実施しています。



3 PROFESSIONAL GRADUATE SCHOOL 3の専門職大学院



東北大学の学び

入学者は10の学部のいずれかに所属し、各学部の理念や教育方針に基づいたカリキュラムに沿って授業科目を履修します。入学時から段階的に「全学教育科目」と「専門教育科目」を履修し、専門分野を学ぶ上で必要な基本的知識を修得。1年次または2年次から、専門教育科目を学びます。

また、全学部がその高次教育・研究を行う大学院を設置しているため、学部で学んだ知識を生かし、さらに専門性を磨きたいと考える学生の多くが進学を選択します。18の大学院(10の研究科、5つの独立研究科、3つの専門職大学院)それぞれが充実したカリキュラムを揃え、世界に誇る「研究大学」として、大学内の各研究所・研究施設と連携しながら、次世代を担う研究者・実務者の養成に努めています。

LEARNING



● 学部の特徴

少人数教育を重視している文学部には26の多彩な専修があります。一人ひとりの関心や長所を大切にする学びの場、地域社会に深く根ざし、国際社会に広く開かれた学びの場として多様性と個性を重んずる人文社会科学の在り方に相応しい学部です。

1922(大正11)年発足、
東北帝国大学法文学部に始まる伝統

地域社会に深く根ざし、海外37研究機関と
学術協定を締結した国際社会にも開かれた学びの場

少人数教育を重視した26の専修で多様性や
個性を重んじる、人文社会科学の鑑

「実学」としての人文社会学で人間の
存在・文化・社会を根源的に問い直す

● 学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

入学後に専修を決定できることが、文学部の特徴です。1年次に全学教育科目を幅広く学びながら、どの専修を選ぶか、じっくり考えてください(専修には定員があり、定員超過した場合は1年次の成績で選抜します)。2年次から専修に所属し、先輩たちと机を並べて、専門教育科目を学び始めます。3年次には専門教育科目が中心となり、より専門的な内容を深く学びます。4年次には卒業論文を執筆し、大学の学修の総まとめをします。

1年次		2年次		3年次		4年次		卒業後	
全学教育科目		専門教育科目				卒業論文・卒業研究			
語学教育（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、スペイン語、イタリア語、ロシア語など）									
◆入学式 ●オリエンテーション、研究室訪問 ●学部専門教育科目 必修:人文社会総論、英語原書講読入門 選択:人文社会序論 ●専修選択		●専修決定、研究室所属 ●全学教育科目のほか、基礎専門科目を履修 ●キャリアデザイン講座 ●キャリアワークショップ ●留学開始(単位認定制度)		●公務員講座、インターンシップなど ●実習、実験などを含む専門教育科目 ●卒論のテーマを考える ●3年次末、就活本格化		●卒業論文・卒業研究作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式			●進学: 文学研究科など
									●就職
取得できる資格・免許									
		●中学校教諭一種免許状(国語・社会・英語・宗教)		●登録日本語教員		●学芸員			
		●高等学校教諭一種免許状(国語・地理歴史・公民・英語・宗教)				●社会調査士			

INFORMATION / 国内外に開かれた文学部

文学部は海外の45の研究機関と学術交流協定を締結。毎年多くの学生がこの協定を活用して海外で学んでいます。また有偏館講座、斎理蔵の講座、紅葉の賀、ウィークエンド講座「メトロでカルチャー」などの市民向けイベントでは、文学部教員が最先端の研究成果を分かりやすい形で伝えたり、教員が市民と交流したりしています。とりわけ紅葉の賀は、植物園ツアー、野点や音楽演奏、俳句投稿、講演など、市民に大好評のイベントです。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

読んで問うてみる



「時間とは何か。誰にも問われないと、私は知っている。誰かに問われると、私は知らない。」とアウグスティヌスは言います。知っていると思い込んでいることを「読んで問うてみる」ことで、実は知らないのだと分かり、探究への可能性が開かれる、そのような刺激的な場がここにあります。

人文社会学科3年 瀬谷 義 さん(宮城県仙台第三高等学校卒業)

歴史と自分を客観視する



文学部では、人間のさまざまな不思議を探る多彩な研究室の授業を受けることができ、分野を超えた学びが繋がり合って、相互に深まるのが魅力です。この環境が、たくさんの驚きを私にもたらしてくれています。授業を通して、人間の歴史や自分自身を客観視する視点を獲得することができます。

人文社会学科3年 喜治 陽菜子 さん(大阪府立茨木高等学校卒業)

● 学びの場 (附属施設・関連施設など)



附属図書館本館



文学部・文学研究科棟



心理学研究室

● 26の専修について

各研究室の概要は次の通りです。

①現代日本学

メディア学・地域史学・社会学を基礎とした学際的な視座から、知られざる日本の諸相に迫り新たな日本学を構想します。

④日本語教育学

日本語におけるコミュニケーションについて理解を深め、外国人に日本語を教える方法やともに生きる社会について考えます。

⑦考古学

過去の人々が残した遺跡、住居跡、墓跡などの遺構、土器、石器などの遺物を主な研究対象として、歴史の復元を進めます。

⑩インド学仏教史

ヴェーダ、ヒンドゥー教、仏教などのサンスクリット語、チベット語原典に基づき、言語、宗教、思想、文化を研究します。

⑬東洋史

広くアジア全域を対象とする東洋史の中でも、特にアジアの漢字文化圏、中でも中国史を中心に置いて学習、研究します。

⑯ドイツ文学

ドイツ語圏の文化(文学・言語・思想・アート・民俗等)を中心に、ヨーロッパ的なものを学びます。

⑲哲学

古代ギリシアから現代にまで及ぶヨーロッパの哲学思想が問うた諸問題を、原点に立ち返って根本的に探究します。

⑳美学・西洋美術史

古代ギリシアから現代までの幅広い美術作品について、作品を歴史的な文脈や現代批評の視点に立って調査・研究を行います。

㉑社会学

国内随一の理論社会学の伝統と、地域社会の変動過程を捉えた実証的研究の蓄積に立ち、総合的に社会を分析します。

②日本思想史

日本における思想を、それが成立する時代の政治的・経済的現実、そして文化的現実と関連づけ、歴史学として研究します。

⑤日本文学

文学表現を深く丁寧に読み解くなかで、作品の魅力と本質を明らかにし、日本の文学、文化を幅広くのびやかに考察します。

⑧文化人類学

フィールドワークという調査方法を駆使し、世界中の人間のすること、人間の考えることのすべてを研究対象にします。

⑪中国文学

現代中国語と古代中国語を学びながら、古代から現代に至る中国の長い歴史の中で生み出された様々な中国文学に迫ります。

⑭英文学

詩・小説・演劇・批評など幅広いジャンルにわたり、古英語時代から現代に至るまでの英国の文学作品を学修、研究します。

⑰フランス文学

エミール・リトレのフランス語大辞典と仏和辞典によりフランス語を修め、フランスで書かれたテキストを読むことに徹します。

㉒倫理学

世界が存在し、人間が生きている、ということの事実と真実を、西欧の思想を通して、とらわれない視点から探究します。

㉓心理学

実験心理学や社会心理学の基礎的問題を中心としながら、社会的要請に応じた応用的、実践的問題の解明にも取り組みます。

㉔行動科学

社会学・心理学・人類学・政治学・経済学などの知見を利用して、数理的・計量的方法で、人間行動と社会現象を解明します。

③日本語学

日本語のあらゆる面について、その構造や歴史的变化、地域差(方言)を文献調査やフィールドワークによって研究します。

⑥日本史

日本の歴史を、古代から近現代までの時系列において、また地域史も加味して、文献の厳密な考証により明らかにしていきます。

⑨宗教学

死生観、民間信仰、神話、儀礼などを含む広い意味での宗教文化に学問的検討を加え、その成り立ちや意義を考察します。

⑫中国思想

春秋戦国時代から現代までおよそ2,500年、多彩な思想家が出現した中国の思想史に分け入り、多種多様な相貌を解き明かします。

⑮英語学

英語を中心として自然言語の言語知識・言語能力の問題と生成文法理論を理論的な枠組みとして学び、研究します。

⑯西洋史

ミケナイ時代から現代に至るヨーロッパ及びアメリカの歴史を、外国語による研究成果も踏まえ、多様な切り口から探究します。

㉕東洋・日本美術史

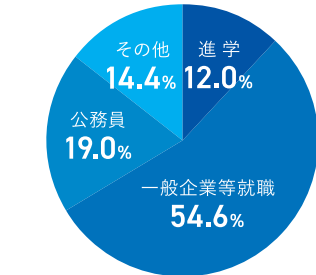
日本や東アジアの美術を対象にその働き・意味・歴史を考え、美・人間とは何かを追求します。多数の学芸員がいます。

㉖言語学

様々な言語の観察・分析を通して、人間の言語が持っている共通の性質や普遍性、各言語の特有性などの解明を目指します。

● 進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

文学研究科	80.8%
医学系研究科	3.8%
農学研究科	3.8%
他大学の大学院等	11.5%

主な就職先業種別内訳 [118名]

建設業	2.5%
製造業	11.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	1.7%
情報通信業	24.6%
運輸業・郵便業	2.5%
卸売業・小売業	11.9%
金融業・保険業	6.8%
不動産業、物品賃貸業	4.2%
学術研究、専門・技術サービス業	3.4%
宿泊業、飲食サービス業	0.8%
生活関連サービス業、娯楽業	3.4%
教育、学習支援業	16.1%
医療、福祉	3.4%
サービス業(他に分類されないもの)	7.6%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

株式会社 ネクストビート

高木 優衣 さん

宮城県泉高等学校卒業



文学部では、人間の営みについて研究します。研究対象は、過去・現在、国内外問わず多岐に渡り、多様な価値観に触れることができます。自分とは異なる考え方に向き合うことは難しいですが、面白さも感じられます。

就職先

株式会社JERA

佐溝 宏之 さん

私立南山高等学校男子部卒業



文学部では幅広い専修の中から自分に最も適した研究の手段や領域を選ぶことができるのが最大の魅力です。加えて在学中に経験する様々な体験と組み合わせれば、人間という存在を今まで以上に深く知り、考えることができるのではないのでしょうか。

分け隔てなく議論し合える環境がここに



皆さんの目は文学部の演習の授業が新鮮に映ることでしょう。例えば私の所属するインド学仏教史専修では、学生自らテキストに対する解釈を披露し、教授と共に熱い議論を交わしています。学生だからといって應ずる必要はありません。皆さんもこの刺激的な環境に足を踏み入れてみませんか。

人文社会学科4年 本田 祥太郎 さん(山形県立山形東高等学校卒業)

自分の世界が広がる環境



文学部の良さは、自由に自らの興味関心を追求できる点です。どの専修の授業も履修が可能のため、いつでも新たな挑戦をすることができます。多種多様な学問とそれを最前線で追求する人々との出会いが、新たな視点とより広い世界をもたらしてくれます。

人文社会学科4年 シャルノワ ダリア さん(兵庫県立芦屋国際中等教育学校卒業)



● 高校生の皆さんへ

Message from the Dean

学際的な視点から
未来の教育を探究しよう

教育学部長・教育学研究科長 小嶋 秀樹



教えること・教わることは、人類にしか見られない営みです。それを可能にする人の心理はどのような仕組みなのか。それはどのような社会制度によって支えられているのか。そのような営みから、多様な文化がどのように発展していくのか。情報科学や脳科学からはどのような貢献ができるのか。教育学部では、さまざまな切り口から教育の本質を追究し、誰もが充実した人生を送れるような未来の教育、未来の社会をデザインしていきます。この壮大な旅の出発点となるのが、私たち教育学部です。みなさんと一緒にできることを願っています。

● 学部の特徴

教育について探究します。博士課程の大学院を持つ教育学に関する全国屈指の学部です。教育と心理に関する専門的な知識を学び、ICTの活用などを通じて社会に貢献できる人材を育成します。少人数の授業を中心に教員と学生、また学生同士の議論を通じて深く学ぶことができます。

「教育」に関する現象を
幅広くグローバルに探究

企業、公務員から臨床心理士、国家資格の
公認心理師など将来への幅広い可能性

社会・生活や心理・発達 の側面から
専門的な知見を深める二つのコース

人間の発達から教育制度、ICT、スポーツなど
幅広い「教育」現象が対象

● 学修の特徴と4年間の流れ

教育学部では4年間を通じた、柔軟で一貫性のある教育プログラムを実施しています。1年次においては、全学教育科目を中心としながら、幅広い教養の形成を行います。2年次以降、様々な専門科目の授業を受講していきます。その際、「教育学コース」と「教育心理学コース」のいずれかを選択することとなります。2年次の後期に指導教員を決定し、3年次から研究指導が開始されます。これを踏まえて4年次には卒業研究を行います。教育学部は4年間を通じた、柔軟で一貫性のある教育プログラムを学生一人ひとりに寄り添った少人数教育で提供します。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目		専門教育科目	卒業研究(卒業論文)	
◆入学式 ●オリエンテーション ●学部共通科目 ●コース選択(後期)	●コース所属(4月) ・教育学コース ・教育心理学コース ●全学教育科目のほか、学部専門科目を履修 ●研究室訪問(指導教員選び)(後期)	●研究室所属、卒論に向けた研究指導 ●公務員講座、インターシップなど ●卒業研究テーマの考案 ●3年次末、就活本格化 ●学部専門科目、実験・実習科目の履修	●卒業研究の作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業研究口頭試問、成果発表会 ◆学位授与式	●進学: 教育学研究科など ●就職
取得できる資格・免許				
●中学校教諭一種免許状(社会) ●学芸員		●高等学校教諭一種免許状(公民) ●公認心理師受験資格 ●社会教育主事		

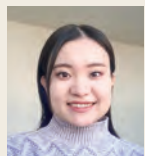
INFORMATION / 教育に関わる多様な支援

教育学部は、大学院修士課程、博士課程に至る深い学びの基礎を形成する場です。また、先端教育研究実践センター、心理支援センターという2つの組織を運営して、教育に関わる多様な支援事業を行っています。大学院のAsia Education Leader(AEL) Courseは教育学研究科をはじめ、日本、台湾、中国、韓国の五つの大学が連携し、英語による授業によって、東アジアの教育課題に対応できる国際的視野をもった教育リーダーの養成を行っています。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

学校現場を行政の観点から考える



行政の観点から学校現場を分析したいと思い、進学を決めました。各学会や国の会議など第一線で活躍されている先生方から手厚い指導を受けられるところが、本学部の魅力だと思います。授業やゼミを通して政策や制度への理解を深め、日々思考の訓練に励んでいます。

教育科学科4年 小滝 真悠 さん(静岡県立富士高等学校卒業)

心理支援の専門家を目指す



悩みを抱える子どもたちへの心理支援について学びたいと思い、東北大学教育学部を選びました。本学部では先生方の手厚いご指導のもと、講義や実験などを通して臨床心理学について学ぶことができます。私は卒業後大学院に進学し、公認心理師になるために勉強を続けたいと考えています。

教育科学科4年 田部 萌美 さん(福島県立磐城高等学校卒業)

● コース選択について

教育学部では、学校教育はもちろん家庭や社会の学び、子どもの発達、心の問題、障害など「教育」という現象を幅広く捉え、研究対象としています。1年次の後期には「教育学コース」と「教育心理学コース」のどちらかを選択し、2年次以降、専門領域の知見を深めていきます。

教育学コース



教育の思想・歴史・組織・制度や、教育の内容・方法・組織(学びのイノベーション含む)と社会諸制度との関わりなど、多面的な教育の諸現象について、教育学および教育に関連する諸学問の内容を学び、自ら課題を設定して研究に取り組みます。文献講読・フィールド調査・実験・社会調査などを行い、教育学の研究方法を修得します。そして、その成果を卒業研究としてまとめます。

教育心理学コース



教育や発達・適応に関する諸現象について、人間行動・心理の状態に関わる側面から、心理学的な概念や理論を学び、教育や発達・適応上の諸問題を解明するために自ら課題を設定して研究に取り組みます。文献講読・行動観察・実験・質問紙調査などを行い、ICTリテラシーなどを学び、その成果を卒業研究としてまとめます。また、公認心理師のためのカリキュラムも準備されています。

教育学実習

- 人間形成論 演習I-III
- 教育政策科学 演習I-V
- 国際教育開発論演習
- 生涯学習論 演習I-V
- カリキュラム論 演習I-II

教育情報アセスメント実習

海外教育演習

教育情報デザイン論 演習I-II

教育心理学実験I-II

- 教育心理学 演習I-II
- 学習心理学 演習
- 発達心理学/発達臨床論演習I-II
- 発達障害学 演習I-IV
- 臨床心理学 演習I-IV

● 学びの場 (附属施設・関連施設など)



図書室



臨床心理相談室プレイルーム



コンピュータ実習室



リフレッシュルーム

独自の観点から教育を捉える



本学部は少人数制で、一人ひとりが手厚い研究指導を受けることができます。また、一般には教育から連想されづらい分野の専門家である先生方もおられ、多様な観点から教育について研究したい方には最高の環境です。私自身も、以前では想像もしなかった切り口から研究に取り組んでいます。

教育科学科4年 畔柳 直旺 さん(宮城県仙台第三高等学校卒業)

教育と心理の二つの側面からアプローチする

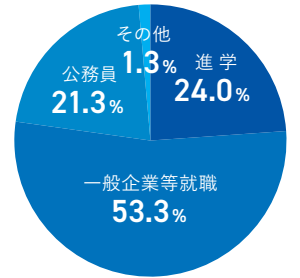


教育と心理の両方に興味があり、両立できる東北大学教育学部を選びました。現在は、中学校の教員免許と公認心理師と学芸員の資格の取得を目指しています。多様な分野を探究できる環境が整っていることや、ゼミ内での交流が盛んで、学部のうちから院生の研究を聞く機会が多いのも魅力です。

教育科学科4年 穂刈 梨央 さん(北海道札幌南高等学校卒業)

● 進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

教育学研究科	82.4%
公共政策大学院	5.9%
他大学の大学院等	11.8%
大学・専門学校等	5.9%

主な就職先業種別内訳 [40名]

製造業	10.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	2.5%
情報通信業	30%
卸売業・小売業	7.5%
金融業・保険業	10.0%
不動産業・物品賃貸業	2.5%
学術研究、専門・技術サービス業	5.0%
生活関連サービス業、娯楽業	2.5%
教育、学習支援業	10.0%
その他	20.0%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

家庭裁判所調査官補

谷口 莉瑚 さん
宮城県仙台南高等学校卒業



4年間の学びを通じて、知的好奇心に従って探究するおもしろさと、物事を多角的に捉える視点の重要性に気づくことができました。みなさんも自分の興味を掘り下げながら、思う存分探究を楽しんでください。

就職先

株式会社ユアテック

道下 大洋 さん
宮城県仙台第二高等学校卒業



多種多様な学生との対話を通じ、知見を広めることで、自分なりの“教育観”を築くことが出来るのが、教育学部の魅力の一つだと考えます。教育という答えのない問いに対して深く考える4年間は、人生においてかけがえのない経験となるはずです。



● 学部の特徴

法学部では卒業論文を必須としないなど、学生の主体性を重視したカリキュラム編成を行っています。また、法曹を志す人のために「法曹コース」を、国際的に活躍したい人のために「国際コース」を設けるなど、個々の学生が、自己の関心に応じて学ぶことができるようになっています。

国立大学の法学部として三番目に古い、 歴史ある学びの場	法学・政治学の素養を持つ 「法政ジェネラリスト」を養成
自由選択制のカリキュラムで 主体的な学びをサポート	基礎講義・基幹講義・展開講義に より先端的・学際的知識を段階的に修得

● 学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

法学部では、導入的な「基礎講義」、法学・政治学の根幹をなす「基幹講義」、より深い理解・知見を涵養するための「展開講義」にいたる多彩な講義と、それらの講義をフォローアップする少人数で行われる「演習(ゼミ)」が数多く開かれています。これらの講義・演習を段階的に履修していくことによって、法学的・政治学的な思考能力と知識を無理なく修得することができます。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目				●進学： 研究大学院・ 法科大学院・ 公共政策大学院 など ●就職
基礎講義		基幹講義		
展開講義				
演習	演習	演習		
◆入学式				
●オリエンテーション				
●アドバイザー教員による助言と指導				
●基礎講義の履修を通じて、法や政治の歴史的・思想的・社会的背景を学びます				
●基幹講義の履修を通じて、法学・政治学の基礎的・根幹的部分を学びます				
●展開講義の履修を通じて、法学・政治学についてより深い理解と豊かな知見を得ます				
●大学院入試				●就職活動
●公務員試験				◆学位記授与式
※法曹コースと国際コースには、各コース修了者向けの早期卒業制度が設けられており、これを活用することによって、学部と法科大学院または研究大学院修士課程を、最短5年で修了することができます。 各コースの詳細は、右記のQRからご覧ください。				
法曹コース				国際コース

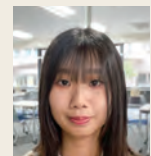
INFORMATION / 市民の法律相談や模擬裁判公演を行う自主ゼミ

法学部には、自主ゼミ(学生が自主的に勉強を行うサークル)が存在します。そのひとつである無料法律相談所は、1928年(昭和3年)の創設から現在まで、学生が中心となって、市民の法律相談に応じています。また、模擬裁判実行委員会では、市民に法と社会との関わりについて考えてもらう機会として、毎年、模擬裁判の公演を行っています。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

多様で多角的な学びができる環境



本学法学部では、法学や政治学などの幅広い科目から自分の興味に合わせて自由に選択し学ぶことができます。また、自主ゼミの活動では、講義や演習で得た知識をより深めたり、社会に発信したりすることができます。法学部生同士、刺激し合い学びを深められる環境があると感じています。

法学部4年 辻 奈々葉 さん(東京都立小石川中等教育学校卒業)

主体的に深める知識と実践力



法学部の魅力は、自主ゼミで自身の関心分野を主体的に探求し、志を同じくする仲間と学び合える点です。ここでは、知識を学ぶだけでなく、その分野への理解を深めることができます。また、少人数制の演習では教員と直接対話し、議論を深めながら専門知識を実践的に磨ける環境が整っています。

法学部3年 野口 杏莉 さん(私立白鷗女子高等学校卒業)

● 法学部で学ぶ

法学部では、次のような資質・能力を持った人材(法政ジェネラリスト)を養成します。

① 教養ある国際市民としての素養	② 法学・政治学の正確な基礎的知識
③ 鋭い正義感と幅広い視野に基づき、社会に生起する問題を発見かつ分析できること	④ 利害の衝突を未然に防止し、あるいは紛争を解決できること

さらに、法学・政治学における学術研究または高度専門職(法政スペシャリスト)となるために共通の前提となる基礎的知識・素養と幅広い見識を有する人材や、グローバル社会において、指導的・中核的役割を果たす自觉と展望を持ち、その基となる国際的視野とコミュニケーション能力を有する人材を養成します。

● 4年間の開設科目例

※下記のほか、隔年で開講する科目があります。名称等に変更される場合があります。

基礎講義	法や政治の歴史的・思想的・社会的背景を学びます
民事法入門、刑事法入門、司法制度論、法と歴史I、日本近代法史、比較法社会論、法学の理論、日本政治外交史I、ヨーロッパ政治史I、西洋政治思想史I	
基幹講義	法学・政治学の基礎的・根幹的部分を重点的に学びます
憲法IⅢⅢ、行政法IⅢ、刑法IⅢⅢ、刑事訴訟法、民法総則、物権法、契約法・債権総論、不法行為法、家族法、会社法IⅢ、商法総論・商行為法、民事訴訟法、現代政治分析、行政学、国際関係論	
展開講義	法学・政治学について、より深い理解とさらに豊かな知見を得ることを目的とし、基幹講義よりもさらに先端的・学際的な内容を学びます
比較憲法、地方自治法、租税法、国際法、現代民法特論IⅢⅢ、商取引法、決済法、国際私法、知的財産法、経済法、労働法、社会保障法、法理学IⅢ、日本法制史IⅢ、西洋法制史特論IⅢ、法と歴史Ⅱ、英米法、比較政治学IⅢ、日本政治外交史Ⅱ、ヨーロッパ政治史Ⅱ、アジア政治経済論、国際政治経済論、国際政治史、EU法政論、中国政治論、日本外交政策入門、震災と復興、海洋法、公共政策学	

● 大学院で学ぶ

大学院法学研究科には、法学・政治学のあらゆる分野にわたる高度な学術研究を担い、本研究科の「知的先端拠点」として位置づけられる研究大学院とともに、専門職大学院として、「優れた法曹」を養成する法科大学院と「政策プロフェッショナル」を養成する公共政策大学院が設けられています。

研究大学院	法科大学院	公共政策大学院
「前期2年の課程」では、学生は指導教員の指導のもと、自らの専攻分野と知的関心に則して、興味を持つ科目を複数履修し、そこで積み重ねた厳しい学問的トレーニングの成果を「修士論文」としてまとめます。 さらに「後期3年の課程」では、学生は引き続き研鑽を重ね、より一層専門性の高い「博士論文」の完成に向けて邁進することが求められます。	「優れた法曹」を養成するため、法律の理論的基礎の修得を目指す教育、理論と架橋した法曹実務教育、先端的・学術的・現代的・国際的な分野についての充実した授業科目の提供、1クラス50人程度を標準とした少人数教育を行っています。2024年には21名が司法試験に合格しました。	中央官庁・地方公共団体・国際機関などにおける公共政策の企画立案を担う「政策プロフェッショナル」を養成するため、体験型政策教育を中核とするカリキュラム、少数精鋭の学生に対するきめ細かな教育、高度な理論教育、実務家による政策実務の教育を行っています。
		

豊富な学びや価値観とのめぐり違い



本学法学部では、法学の基礎から専門分野に至るまでの幅広い講義を通して、多角的な視野・深い洞察力を得ることができます。また、法学部特有の自主ゼミ活動では、様々な志や価値観を持つ仲間とともに、多様な問題に取り組むことで、ここでしか得ることのできない経験を積むことができます。

法学部4年 三角 敏也 さん(東京都立小松川高等学校卒業)

じぶんの夢をかなえる場所

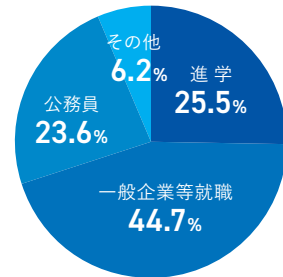


東北大学は多くの「仲間」を作ることができる場所です。私は弁護士を目指し、日々勉強に励んでおります。思うに、法学部では、刑法の大家である成瀬先生はじめ優れた先生方や頼もしい先輩、同期、後輩に恵まれた学びの環境が整っています。この素晴らしい環境で学ぶことを強くお勧めします。

法学部3年 小野寺 真大 さん(宮城県気仙沼高等学校卒業)

● 進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

法科大学院	39.0%
公共政策大学院	9.8%
法務研究科	2.4%
他大学の大学院等	46.3%
大学・専門学校等	2.4%

主な就職先業種別内訳 [72名]

建設業	2.8%
製造業	20.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	4.2%
情報通信業	20.8%
運輸業・郵便業	2.8%
卸売業・小売業	5.6%
金融業・保険業	27.8%
不動産業、物品賃貸業	4.2%
学術研究、専門・技術サービス業	4.2%
生活関連サービス業、娯楽業	1.4%
教育、学習支援業	2.8%
サービス業(他に分類されないもの)	2.8%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

総務省(総合職事務系)

杉原 瑠菜 さん

私立森村学園高等部卒業

本学法学部の特徴の1つに演習科目があります。演習の授業では、文献講読や資料作成・発表などを通じて研究の一端に触れることができます。少人数教育のため受講生や教授の方々との交流も深めることができ、一生の財産となります。

進学先

東北大学 公共政策大学院

高橋 豪 さん

群馬県立高崎高等学校卒業

法学と政治学の両方の講義が基礎から発展まで充実しており、法律を読み解くだけでなく、「法」そのもののあり方について学ぶことができます。実際に法律や政策を立案してきた実務家教員による公共政策学の講義も魅力的です。



学部の特徴

経済学部の特徴は、経済学・経営学の双方を学べること、少人数教育の重視、大学院との接続にあります。さらに、実社会において数理的分析手法が重視されつつあることを踏まえ、従来の文系入試に加えて、数学や理科を受験科目とする理系入試を導入しています。

講義で広い知識を提供し、 少人数の演習で深い理論的・実践的知識を養成	自然科学的・数理的素養をもつ学生も受け入れるため、 理系入試を導入
経済学と経営学の融合教育。データ科学や日本学など、 学際領域の東北大学国際共同大学院への進学も可能	学部・大学院一貫教育プログラム(5つ)を設置、 5年で学士と修士を取得可能

学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

1・2年次には経済学および経営学に関する基本的知識、3年次以降にはより専門的・応用的知識を習得するための科目を配当しています。3・4年次には少人数で行う演習科目(ゼミナール)を設けており、4年次には学習成果の集大成として演習論文を作成します。なお、国内外の大学・研究機関から招いた講師による授業や大学院開講科目の一部も履修することができるほか、インターンシップや海外留学先で履修した科目についても単位認定を行っています。

1年次		2年次		3年次		4年次	
全学教育科目				演習専門科目(ゼミ・演習論文)			
専門教育科目(基礎専門科目、基本専門科目、特定専門科目、演習専門科目)							
◆入学式 ●オリエンテーション ●学部専門教育 「基礎専門科目」を履修		実習科目					
●学部専門教育 「基礎専門科目」を履修 「基本専門科目」と 「特定専門科目」の一部を履修 ●プレゼミ ●3年次以降の所属ゼミを選択		●所属学科決定 ・経済学科 ・経営学科 ●「基本専門科目」と「特定専門科目」 を幅広く履修 ●演習専門科目(ゼミ) ●インターンシップなど		●演習論文作成・発表 ●「基本専門科目」と 「特定専門科目」を幅広く履修 ●演習専門科目(ゼミ) ◆学位記授与式			

卒業後

●進学：
経済学研究科
(経済経営学専攻・
会計大学院)など

●就職

卒業後

●進学:
経済学研究科(経済経営学専攻・会計大学院)など

●就職

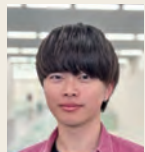
INFORMATION / 外国人留学生と楽しく国際交流

国際交流オアシスによる文系共通企画を含め、様々なイベント・プログラムを通じ、日本人学生と留学生の国際交流を推進するための活動に力を入れています。交換留学制度や短期留学プログラムを利用して留学することもできますので、外国の大学で学ぶ機会も得られます。

在学生からのメッセージ

Message from Students

幅広い学びから自己実現へ



経営学科3年 山口 壮達 さん(滋賀県立膳所高等学校卒業)

東北大学経済学部の魅力は高度な研究・教育環境が整っているところにあります。1・2年生の間に経済理論から経営研究まで幅広く学び、そこで見つけた興味を3年生以降のゼミナールで専門的に深掘りできます。留学等のサポートも充実している、将来像を明確にするのに最適な環境です。

選択肢が広がる学びの場



経済学科3年 亀山 環 さん(栃木県立宇都宮女子高等学校卒業)

東北大学経済学部の魅力は、1・2年次に経済学と経営学の両方を学べる点です。私自身、入学当初は漠然としていた経済という学問を2つの視点から学ぶことで、それぞれの魅力や面白さを発見できました。この融合的な学びにより、将来的なキャリア選択の幅も広がると感じています。

学科選択について

経済学部は「経済学科」と「経営学科」の2つの学科から構成されていて、学科の所属は3年次・4年次で履修する「演習専門科目(ゼミナール)」によって決定します。なお、どちらの学科に所属しても履修できる科目は共通です。



経済学科 変動する経済社会のメカニズムを解明する

経済学を学ぶということは、現実の社会を解剖する知識と技術を身につけることです。経済社会の仕組みや、その動きを、理論、政策、歴史などの多様な側面から解析すること、統計データの分析手法を学び、近未来の経済動向を予測することなどに取り組みます。また環境や福祉にも目を向けます。



経営学科 企業や地域社会のかかえる諸問題を解決する

経営学を学ぶということは、企業を中心とする様々な経営体の仕組みや運営に関する知識と技術を学ぶことです。国際化し複雑化した現代社会のなかで、企業と社会はどのように関わっているのか、企業の戦略はどうあるべきかなどを、理論的、歴史的、実践的な角度から分析することに取り組みます。また地域社会のかかえる課題を明らかにし、解決する方策を探ります。

選択可能な専門教育科目(一部)

基礎専門科目	経済学入門A、経済学入門B、経営学入門、会計学入門、経済史入門、統計学入門、経済経営数学入門A、経済経営数学入門B、プレゼミ
実習科目	簿記、原価計算、インターンシップ
基本専門科目	ミクロ経済分析、マクロ経済分析、政治経済学原理、数理統計、経済史・経営史、経営原理、経営組織、会計原理、経済学史、財政学、金融論、国際経済、日本経済、日本経済史、計量分析、経営政策
特定専門科目	経済経営数学、データサイエンス、トピックス(経済学／経営学／会計学／経済史・経営史／統計学／リテラシー)、特別講義※、特殊講義※
演習専門科目	経済学演習、経営学演習

※特別講義：学外講師による実践的・先端的分野の講義 ※特殊講義：学部生も履修可能な大学院の講義

大学院への進学

学部卒業後は大学院への進学も可能。高度な職業能力、専門的職業能力を身につけ、ゆくゆくは社会を牽引する指導者としてリーダーシップをとっていただけるような人材を目指します。

経済学研究科 経済経営学専攻

経済・経営への強い関心と、関連する基礎学力を持ち、将来は研究者として、あるいは専門職業人として活躍することを希望する学生を積極的に受け入れています。



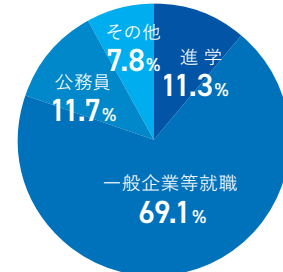
会計大学院(会計専門職専攻)

会計に関する基礎学力を持ち、将来は高度な分析能力を身につけた上で国際的な場面で活躍する職業会計人となることを希望する学生を積極的に受け入れています。



進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

経済学研究科	44.8%
会計大学院	31.0%
情報科学研究科	3.4%
他大学の大学院等	17.2%
大学・専門学校等	3.4%

主な就職先業種別内訳 [177名]

建設業	1.7%
製造業	16.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	4.0%
情報通信業	23.2%
運輸業・郵便業	2.8%
卸売業・小売業	6.9%
金融業・保険業	20.9%
不動産業、物品賃貸業	4.0%
学術研究、専門・技術サービス業	14.1%
生活関連サービス業、娯楽業	0.6%
サービス業(他に分類されないもの)	4.5%
その他	0.6%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

農林水産省(総合職事務系)

太田 愛美 さん

山形県立山形東高等学校卒業



経済学部では、経済と経営について基礎から専門的な知識まで学ぶことで、やりたいことを実現する力がつき、幅広い選択肢を持つことができます。経済学部での学びを通して得た思考力は就活の際にとっても役立ちました。

就職先

NTT東日本

上原 景 さん

新潟県立新潟高等学校卒業



経済学部の魅力は、学びながら興味のある分野を探せることです。基礎専門科目などで幅広く学び、自分の探求したい分野を見つけます。その上でのゼミを選ぶので、入学時点でやりたいことが決まっていない人にもおすすめです。

自分の強みを活かせる選択を



経営学科4年 佐藤 透真 さん(秋田県立能代高等学校卒業)

東北大学経済学部では、経済学や経営学を主にした幅広い学問に触れます。同時にゼミナールで専門性を身につけるため、明確なステップで学問の道を歩ける環境です。私は理系入学者ですが、得意な領域を活かせる授業やゼミナールを選択し、自分の強みを最大限に活かすアプローチを学べました。

幅広い学びから自分の興味を見つけられる



経営学科4年 開地 燈 さん(宮城県宮城第一高等学校卒業)

興味のある分野が掴みきれていなかったからこそ本学経済学部を選びました。経済学部では1・2年次に経済学・経営学の双方を幅広く学び、自身の興味を明確にすることができます。大学院と連携した講義や独自の留学プログラムもあるため、様々な知見を得て自分の進む道を決めるには最適です。



学部の特徴

100年以上の歴史がある理学部は、研究第一主義のもと国内屈指の理学教育研究機関として世界をリードする研究成果を生み出し多くの優秀な人材を輩出しています。7学科では、素粒子・原子核等のミクロな世界から生命、地球、宇宙等のマクロな世界まで自然科学全般の教育・研究を行います。

一般選抜入試、AO入試、科学オリンピック入試、
国際学士コース入試等の多様な入試制度

論理的思考力と幅広い知識を活かして
多方面で活躍する指導的人材の育成

東北大学の附属研究センター・研究所と
連携した質の高い理学教育

卒業生の約8割が大学院へ進学

学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

2年次の前半までは系別に教育を行い、人文・社会科学、自然科学、外国語を含む幅広い教養、また英語や情報処理活用の実践的な能力を身につけるとともに、高学年の専門教育を受けるために必要な理学の基礎教育を行います。2年次後半からは学科別に、より分化した専門教育を実施します。3年次後半または4年次からは研究室に所属して、第一線の研究の一端に触れ、主体的に研究を進めることのできる能力を養成します。大部分の学生は大学院に進学します。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後																							
全学教育科目		専門教育科目			卒業研究論文																						
◆入学式 ●オリエンテーション ●学部専門教育	●系・学科への配属 ●公務員講座、インターシップなど ●3年次末、就活本格化		●研究室配属 ●卒業論文・卒業研究作成 ●就活・教育実習など ●大学院入試 ●卒業口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式		●進学： 理学研究科、 生命科学研究科 ほか ●就職																						
	<table><tr><th>系</th><th>学 科</th><th>コ ー ス</th></tr><tr><td>数学系</td><td>数学科</td><td></td></tr><tr><td>物理系</td><td>物理学科</td><td></td></tr><tr><td></td><td>宇宙地球物理学科</td><td>天文学コース・地球物理学コース</td></tr><tr><td>化学系</td><td>化学科</td><td></td></tr><tr><td>地球科学系</td><td>地圏環境科学科</td><td></td></tr><tr><td></td><td>地球惑星物質科学科</td><td></td></tr><tr><td>生物系</td><td>生物学科</td><td></td></tr></table>	系	学 科		コ ー ス	数学系	数学科		物理系	物理学科			宇宙地球物理学科	天文学コース・地球物理学コース	化学系	化学科		地球科学系	地圏環境科学科			地球惑星物質科学科		生物系	生物学科		
系	学 科	コ ー ス																									
数学系	数学科																										
物理系	物理学科																										
	宇宙地球物理学科	天文学コース・地球物理学コース																									
化学系	化学科																										
地球科学系	地圏環境科学科																										
	地球惑星物質科学科																										
生物系	生物学科																										

取得できる資格・免許

● 中学校教諭一種免許状(数学・理科・社会) ● 高等学校教諭一種免許状(数学・理科・地理歴史) ● 学芸員 ● 測量士補

卒業後

●進学：
理学研究科、
生命科学研究科 ほか

●就職

INFORMATION / 理学部に残る創立時の気風

1907年(明治40年)に日本で三番目の帝国大学として誕生した創立当時の東北帝国大学は、札幌の農科大学と仙台の理科大学によって構成されていました。このとき日本を代表する自然科学分野の教授陣が集められ、総合的理学部に発展する基盤が仙台に作られました。日本で初めて女子学生にも大学の門戸を開き、学生と教員がともに真理の探究に励む「門戸開放」と「研究第一主義」の気風はそこで育まれ、名実ともに日本有数の理学部に発展し、今日まで100年以上にわたり受け継がれてきました。

在学生からのメッセージ

Message from Students

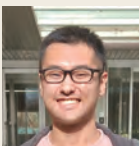
仲間と学ぶ数学の楽しさ



数学科3年 槇島 未羽 さん(群馬県立前橋女子高等学校卒業)

本大学の数学科は人数が少なく、アットホームな雰囲気の魅力です。また他学部 비해教員との関わりが密接で、丁寧な添削や質問対応を親身に行ってくれます。そのような環境は、数学に対してより深い学びが得られ、大学生活を楽しむ豊かなものになっています。

限らない好奇心を満たす場所



物理学科4年 姉崎 光希 さん(北海道札幌北高等学校卒業)

電子は波ですか?粒子ですか?超伝導はなぜ起こりますか?結晶の表面は誰と手を繋いでいますか?物理学科は幅広い疑問、その全てに正面から立ち向かいます。学友との熱い議論、先生方の懇切丁寧な指導は諸課題に自ら取り組む力を養います。私たちと一緒に謎を解き明かしましょう!

充実した研究環境と多様な探求



化学科4年 田中 美優 さん

本学の化学科での元で実験や研究室があり、研法、研究で扱うため、自分の興味に適した進め方

学びの場



青葉山キャンパス
理学研究科合同C棟



キャンパス外
地層調査など(地圏環境科学科)

附属施設・関連施設

理学部では、理学部独自の附属施設をはじめ、たとえばニュートリノ科学研究センター(P53参照)のKamLANDなど大学共同の研究施設を利用して、実験、研究に取り組むことができます。また国立天文台など、国内外の提携施設を利用することもできます。

地震・噴火予知
研究観測センター



東北地方を中心とする陸域や、周辺海域に設置された種々の観測装置から得られるデータを用いて、地震や地殻変動等の高精度観測を行い、地震や火山噴火の発生予測を目指した研究を推進しています。

惑星プラズマ・
大気研究センター



激動する太陽と惑星を観測する専用の光赤外・電波望遠鏡をハワイ・国内に持つ世界有数の研究センターです。衛星・探査機も駆使し、惑星環境の変動・進化の解明を目指しています。

大気海洋変動
観測研究センター



地球温暖化に関連する大気海洋現象の観測・データ解析研究拠点として、人間活動や自然的要因による気候および海洋環境の変化の解明に取り組んでいます。

理学部
自然史標本館



理学部が研究教育のため収集してきた約60万点の化石や岩石、鉱物標本、古地図などの貴重な資料を収蔵整理し、研究・教育に役立てるとともに、市民に公開しています。

巨大分子
解析研究センター



最先端の測定機器(元素分析、質量分析、核磁気共鳴、X線回折、原子吸光など)を設置し、巨大分子の解析・合成・機能発現に関する研究を行っています。

浅海海洋生物学
教育研究センター



毎年、国内外・学内外から多くの研究者や学生を受け入れています。とくに、陸奥湾に生息する多様な海産動物を用いた研究や、臨海実習開催などを通して海洋生物学教育に力を入れています。

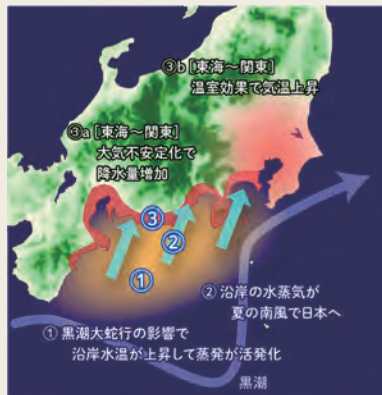
Special Topics

プレスリリース

東海地方に豪雨と猛暑をもたらしたのは「黒潮の大蛇行」の影響と解明

～黒潮が及ぼす影響を高解像度の気候シミュレーションで分析～

黒潮大蛇行が7年以上も続くなど、近年、日本周辺の海は大きく変わりつつあり、海の変化が私たちの暮らしに与える影響が懸念されています。地球物理学専攻・海洋研究開発機構 変動海洋エコシステム高等研究所(WPI-AIMEC)兼務の杉本周作准教授は、高解像度の気候シミュレーションを行い、黒潮大蛇行が日本の夏季気候に与える影響を詳細に分析しました。その結果、黒潮が大蛇行している時期には、海から東海地方へ大量の水蒸気が供給されることにより、温室効果で夏が一層暑くなることに加え、大気が不安定になり、降水量が増加することが明らかになりました。この成果は、近年東海地方を襲った豪雨の一因が黒潮大蛇行にあることを初めて示したものです。地球温暖化による大気中の水蒸気増加が報告される中、黒潮大蛇行が続くことで、今後も東海地方の太平洋側において豪雨災害のリスクが高まることが懸念されます。



上図 東海・関東地方への黒潮大蛇行の影響を表す模式図



プレスリリース
本文はこちらから

● 学科選択について

理学部には「数学系」「物理系」「化学系」「地球科学系」「生物系」の5つの系があり、入学試験合格時に系が決定します。また、「物理系」と「地球科学系」の学生は、2年後期になるとさらに学科・コースに分かれ、専門的な知識の習得を目指します。

● 数学系 / 入学定員45名 令和7年4月入学者実績45名(男子43名・女子2名)



数学系で入学した学生は、数学科で基礎及び専門教育を受けます。そして、4年進級時に「代数学講座」「幾何学講座」「解析学講座」「多様体論講座」「応用数理論講座」から研究室を選び、専門的な研究に取り組むことになります。

数学科では、1911年の設置以来、淡中忠郎教授の「淡中の双対定理」や佐々木重夫教授の「佐々木多様体の理論」など、優れた研究が数多くなされてきました。また、全国でも1、2を争う価値と規模を持つ数学資料室があり、さらに、「東北数学雑誌」という世界的権威のある数学論文誌も発行しています（「東北数学雑誌」は1911年に創刊された日本最初の欧文数学論文誌です）。数学を学修、研究するには申し分のない環境といえるでしょう。

数学科 定員45名

数学は代数学、幾何学、解析学、確率論、数学基礎論、計算機数学など多くの分野からなり、そこには論理的に構成された美しい世界が広がっています。数学科ではこれらをじっくり味わった後、世界中の数学者と協力して最先端の研究を行なっていきます。

学科・コース編成
数学科 | 代数学講座、幾何学講座、解析学講座、多様体論講座、応用数理論講座、相関数理解析講座

● 物理系 / 入学定員119名 令和7年4月入学者実績117名(男子105名・女子12名)



物理学科は、1911年の設置以来、多数の研究者や優れた人材を送り出してきました。研究論文は世界中の学者に注目され、例えば、Natureの特別企画冊子であるNature Indexによる研究機関ランキングのPhysical Sciences(物理科学)の分野で、東北大学は高い評価を得ています。

宇宙地球物理学科は、宇宙の森羅万象を研究する天文学と、地球内部の構造や地震、火山、海洋、大気、超高層、太陽惑星空間まで幅広い自然現象を物理学に基づいて理解する地球物理学を学習、研究する学科です。

物理学科 定員78名

東北大学の物理学科は日本屈指の規模を持ち、素粒子と宇宙、原子核、物質の性質・構造や生物にいたるまで物理学の主要な分野をカバーしています。充実した研究設備を利用した最先端の研究を体験しつつ、自ら研究を行うため必要となる基礎的な教育を受けることができます。

希釈冷凍機を使った実験の準備

宇宙地球物理学科 定員41名

「天文学コース」と「地球物理学コース」に分かれ、天文学コースでは「理論天文学」と「観測天文学」、地球物理学コースでは「固体地球系(地震、火山)」「流体地球系(海洋、気象、大気圏)」「太陽惑星空間系(超高層大気圏、電磁圏、惑星圏)」の分野で専門の学習と研究に取り組みます。

大気大循環を再現する回転水槽実験の準備

学科・コース編成

物理学科 | 量子基礎物理学講座、固体統計物理学講座、素粒子・核物理学講座(原子核理学、ニュートリノ科学、核放射線物理を含む)、電子物理学講座、量子物性物理学講座(領域横断物理学講座を含む)、金属物理学講座(協力講座:金属材料研究所)、結晶物理学講座(協力講座:金属材料研究所)、分光物理学講座(協力講座:多元物質科学研究所)

宇宙地球物理学科 天文学コース | 天文学講座、理論天体物理学講座

宇宙地球物理学科 地球物理学コース | 固体地球物理学講座、地殻物理学講座、流体地球物理学講座、地球環境物理学講座、大気海洋変動学講座、太陽惑星空間物理学講座、惑星圏物理学講座

● 化学系 / 入学定員70名 令和7年4月入学者実績69名(男子57名・女子12名)



化学系に入学した全ての学生が、化学科で専門教育を受けます。そして、3年次後期から「無機・分析化学講座」「有機化学講座」「物理化学講座」「境界領域化学講座」「先端理化学講座」の中のいずれかひとつの研究室で、卒業研究に取り組みます。化学科は1911年の設置以来、常に新しい研究領域を開拓しながら、国際的に著名な学者を多数輩出しています。また、本学が日本で最初に受け入れた女子学生3名のうち、2名は化学科を卒業し、うち1名はのちに理学博士となりました。

化学科 定員70名

化学科は、創立以来、日本の有機化学の基礎を確立し、「有機化学の総本山」と呼ばれてきた伝統があります。現在では、化学の全分野を網羅する6講座17研究室と研究センターから成る世界的な一大研究拠点を形成しています。

学科・コース編成
化学科 | 無機・分析化学講座、有機化学講座、物理化学講座、境界領域化学講座、先端理化学講座

● 地球科学系 / 入学定員50名 令和7年4月入学者実績48名(男子42名・女子6名)



地球科学系では、2年次後期から「地圏環境科学科」と「地球惑星物質科学科」に分かれ、その後、各研究室に所属して卒業研究に取り組みます。両学科は1911年に設置された、日本で二番目に古い地質学科に起源を持ち、その長い伝統と実績を基盤とした教育・研究を展開しています。地球は約46億年前に原始惑星系円盤の内部で生まれ、間もなくしてプレートテクトニクスが始まり、有機物から初期生命が生まれました。その後、気候変動や地殻変動、生物進化など多様な変化を経験してきました。その地球の構造や進化の過程、変動史と一緒に探しましょう。

地圏環境科学科 定員30名

古環境変動学、断層地殻力学、生物進化学、自然・人文地理学の研究グループからなり、地球史や生物進化、気候変動や地殻変動、変動地形や自然災害などを研究しています。岩圏－水圏－気圏－生物圏－人間圏における様々な自然現象と地球環境システムの仕組みや相互作用について探究します。

地球惑星物質科学科 定員20名

地球・宇宙環境で形成された多様な物質の分布、構造、組織、物性、成因を総合的に研究することによって、地球・惑星の起源と形成過程、そこに生まれた生命との相互作用、現在の地球の活動など、地球と惑星の進化の本質に迫ります。

学科・コース編成
地圏環境科学科 地圏進化学コース | 地圏進化学講座、環境動態論講座
地圏環境科学科 環境地理学コース | 環境地理学講座、環境動態論講座
地球惑星物質科学科 | 地球惑星物質科学講座、比較固体惑星学講座

● 生物系 / 入学定員40名 令和7年4月入学者実績40名(男子26名・女子14名)



生物学とは、「生命の成り立ち・本質」を観察・実験することにより明らかにする学問です。マクロな地球の生態系から、個体・組織、そしてミクロな細胞・分子の世界まで、さまざまなスケールで繰り広げられる多彩な生命現象を研究対象として、その作動原理を解明します。

生物学科 定員40名

生物学科は、遺伝学・生化学・分子生物学・ゲノム科学・細胞生物学・発生学・生理学・脳科学・生態学・進化学など、生物学の幅広い分野の教育・研究を展開しています。生物学科では、3年次後期から、これらの分野をカバーする20近くの研究室の中から一つを選択・所属して卒業研究に取り組みます。生物学科卒業後、約9割の学生が、直結する大学院・生命科学研究所へと進学しています。

学科・コース編成
生物学科

主な進路 (2023年度卒業生)
生物学科で学んだ学生は例年、約9割が大学院への進学、約5%が就職を選択。大学院進学では、生命科学研究所が学科と直結する大学院となっています。学部および大学院の卒業生・修了生は、大学、国公立研究機関をはじめ、教員、公務員、民間企業などに就職し、幅広い分野で活躍しています。

進路データ
進学 92.3%
一般企業等就職 2.6%
公務員 2.6%
その他 2.6%

学生生活支援体制

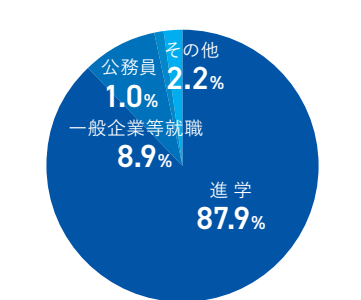
キャンパスライフ支援室では、専門の相談員による進路や人間関係などの「なんでも相談」と、大学院生のティーチングアシスタントによる「学習支援」などにより、大学生活を総合的にサポートしています。また、国際交流推進室では、交換留学などの海外留学相談や、国籍や文化をこえて気軽に交流できる「語学エクステンジ」を行っています。キャリア支援室は、学生に就職や進学に関するサポートを提供します。どんな小さなお悩み・相談も大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。

キャンパスライフ支援室
☎ 022-795-6706
✉ sci-campuslife@grp.tohoku.ac.jp
キャンパスライフ支援室ウェブサイト

国際交流推進室
☎ 022-795-5829
✉ direct@mail.sci.tohoku.ac.jp
国際交流推進室ウェブサイト

キャリア支援室
☎ 022-795-3850
✉ sci_career@tohoku.ac.jp

● 進学先と就職先 (2023年度卒業生)



主な進学先内訳	
理学研究科	73.6%
生命科学研究所	13.4%
工学研究科	2.2%
情報科学研究科	0.4%
環境科学研究科	1.8%
他大学の大学院等	8.3%
東北大学研究生	0.4%

主な就職先業種別内訳 [28名]	
建設業	3.6%
製造業	7.1%
情報通信業	28.6%
金融業・保険業	17.9%
学術研究、専門・技術サービス業	10.7%
生活関連サービス業、娯楽業	3.6%
教育、学習支援業	17.9%
サービス業(他に分類されないもの)	10.7%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

進学先
東北大学大学院 理学研究科数学専攻
石川 智哉さん
栃木県立大田原高等学校卒業

高校までの数学と比べ厳密かつ抽象的な議論を通じて、定理や命題の美しさを知ることができる。数学科の魅力があります。東北大学では様々な分野の専門の先生の指導の下、興味関心に沿った勉強、研究ができます。

進学先
東北大学大学院 理学研究科地学専攻
丸尾 望月さん
朋優学院高等学校卒業

地球科学系では“Study Nature, not Books”という考え方を柱に、座学に加え野外実習も行われています。野外での生きた学びを通して、野山はもちろん街中の風景についても、より深く多層的に理解できるようになりました。



● 学部の特徴

医学部では、医師などの医療従事者を養成するなかで、医療リーダーや医学研究者の養成を目標とし、医療・医学の発展に貢献する多くの人材を輩出してきました。在学中から最先端の医療や医学研究に触れることで、単なる医療従事者にとどまらない様々なキャリアパスが開拓できます。

国内トップレベルの医学教育・研究・診療の場 として発展してきた医学科	看護・放射線・臨床検査の専門分野を それぞれ実践的に学ぶ保健学科
東北大学関連病院で学ぶ、 日常診療・地域医療・最先端高度医療	東北メディカル・メガバンク機構や 加齢医学研究所をはじめ、関連施設が充実

● 学科選択について

医学部は医師養成のための医学教育を行う「医学科」と、看護師や放射線技師、検査技師を養成する「保健学科」の2つの学科から構成されています。

● **医学科** ／入学定員105名 令和7年4月入学者実績122名(男子87名・女子35名)

医学部医学科では、「研究第一」、「実学尊重」の建学理念のもとに、研究心を有する医療・医学研究リーダーを養成します。研究心を持って一生にわたって能動的に学習し続ける姿勢と学習法を体得するための6年間を過ごします。3年次には20週間の基礎医学修練があり、研究の進め方や成果の発表の仕方などを学び、医学研究を自ら遂行できる能力を修得し「研究第一」を実体験します。

4、5、6年次の臨床修練、高次臨床修練では、東北大学病院において、一般診療から高度専門医療まで幅広い医療を実践的に学びます。また、東北全域に展開する東北大学関連病院での実習を通して、地域に根ざした医療の重要性と深い意義を体得します。さらに、国際交流協定に基づく海外の医学部・医療機関での留学実習も積極的に推進しており、グローバルな視点と最新の医療知識の習得を支援しています。これらの多彩な臨床実習を通じて、「実学尊重」の理念を高いレベルで実現し、次世代の医療を担う優れた臨床医の育成を目指します。

6年間の医学科教育プログラムの特徴

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
医学・医療入門・行動科学 地域医療体験学習・早期医療体験実習	医学研究PBL	医学英語	臨床修練前準備実習		
全学教育	基礎医学 社会医学	基礎医学修練	臨床医学 社会医学	臨床修練	高次臨床修練
生命科学	解剖実習 組織学実習		共用試験 CBT・OSCE	地域医療実習	共用試験 OSCE
			症候学 PBL		卒業試験
◆入学式 ◆全学教育、医学専門科目のほか、臨床医学の導入教育を実施			●研究医コース (MD-MC-PhDコース)で 博士取得後、4年次に復学 ●白衣式	●研究医コース (MD-PhDコース)で 博士取得後、5または6年次に復学	●臨床研修マッチング ●医師国家試験 ◆学位授与式
卒業後 ●臨床研修2年間 ●本学医学系研究科などへの進学 ●その後は、研修医、臨床医、医療行政官など					

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

住みやすい街仙台で充実した学生生活



医学科3年 辰野 まな佳 さん(洗足学園高等学校卒業)

1年から3年にかけて基礎医学を中心に幅広く学びます。講義では最新の研究や論文が紹介され、早くからそれらに興味・関心を抱くことができました。日々の学習は図書館のグループ学習室を使うことが多く、友人と共同作業をしたり学年を越えて学んだりして充実した時間を過ごしています。

思ってもいなかった可能性を広げられる大学



医学科4年 永井 喜瑛 さん(暁星高等学校卒業)

受験生の皆さんはどのようなキャンパスライフを想像していますか？入学時の予想に反し、私の学生生活は医学部に留まっていません。フランスの工学系学校に留学しましたし、今では歯学部でも研究をしています。このように、所属によらず様々なことに挑戦できる雰囲気が本学の校風だと思います。

本医学科は、研究医、臨床医、医療行政官など学生の多様なキャリア形成を支援します。1年次から医療コミュニケーションのトレーニングを始めると共に、研究の現場を訪問し、興味のある学生はすぐに研究を始められます。在学中に医学博士を取得するコースもあります。医学英語では、英語を母国語とする講師が指導します。また、1年次では選択コースでAIの授業を始めました。3年次では、約4か月にわたって終日研究室に配属され、この間に海外留学も可能です。4年次後半からの臨床実習では大学病院だけでなく、様々な地域の東北大学関連病院でも学びます。

“世界”を見据える高度な医学教育

ゲノム医療や再生医療などの最先端医療は、基礎医学と臨床医学のコラボレーションによって実現されます。医学科では世界トップレベルの研究と医療の現場を教育環境とし、学生と教員の信頼関係の上に高度専門教育を提供し、グローバル化社会でリーダーシップを発揮できる人材の育成に取り組んでいます。



3年次の基礎医学修練や6年次の高次臨床修練では海外留学を推奨しています。

質の高い臨床実習

110年の歴史と伝統を誇る東北大学病院は、高度先進医療を担う多くの診療科での参加型臨床実習を通して、質の高い臨床教育を提供します。また、6年次の高次臨床修練では海外の病院で実習することも可能です。さらに、東北全体に広がる東北大学関連病院・施設で充実した地域医療実習も体験できます。



外科チームの一員として実習に参加

医学科のサポート体制

海外留学	キャリアパス支援
3年次の基礎医学修練、6年次の高次臨床修練において、海外の研究施設や大学病院などで、研究や実習を行うことができます。留学先は欧米・アジアの諸国を中心に世界各国にわたります。毎年それぞれ25名前後が留学しています。	入学後の4月から1年間、「医学・医療入門／行動科学」という授業を行い、その中で、基礎医学・臨床医学の教授と市中病院で活躍する先生のキャリアパス講演を20数回にわたって行います。卒業後の進路については、東北大学病院卒後研修センター、医学部教員会および良陵協議会(東北大学病院と関連する病院で構成されるNPO法人)などと連携して、キャリアパス懇談会・合同病院説明会・臨床研修マッチング説明会などを実施しています。

● 学びの場(附属施設・関連施設など)



東北大学病院

ハイブリッドER：一刻を争う状態の不安定な患者さんに対して、短時間で治療するためのスペシャルユニットです。



東北メディカル・メガバンク機構

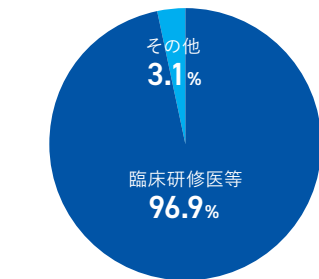
バイオバンク(生体試料保管庫)：数百万本の試料を保管できる日本最大級のバイオバンク施設。試料の確実な管理と安定した温度での長期保存が行われています。



加齢医学研究所

誰もが健やかで穏やかに暮らせるスマート・エイジング社会の実現に向け、最先端の医学的研究を推進しています。

● 進学先と就職先 (2023年度卒業生)



研修先の地域区分

北海道・東北地区	34.4%
関東地区	46.9%
中部地区	10.9%
近畿以西地区	7.8%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

中京病院

齋藤 一創 さん
宮城県仙台第二高等学校卒業



東北大学には様々な分野があり、それぞれの第一線で活躍されている先生方から直接指導を受けることができる恵まれた環境があります。互いに高め合える仲間と共に過ごす6年間は実りの多いものでした。

就職先

仙台医療センター

福本 真優 さん
仙台市立仙台青陵中等教育学校卒業



志高い友人と切磋琢磨し、大きく成長できた6年間でした。実習では第一線で活躍する先生方の指導のもと、実践的な医学知識を学ぶとともに、ロールモデルとなるような先生方と出会い、自らの将来像を深く考える貴重な機会となりました。

症例検討を通して理解をより深めることができる



医学科5年 松本 裕太郎 さん(宮城県仙台二華高等学校卒業)

知識の習得には実際にそれを自分で活用するのも重要だと思います。本学4年次では臨床医学の授業に並行して「症候学PBL」が実施されます。症例についての討論の中で知識を共有したり、必ずしも定型ではない複雑でリアルな臨床症例に触れたりでき、新たな発見も多く有意義でした。

臨床現場で仲間と広げる新たな学びの可能性



医学科6年 林 瞳美 さん(福島県立会津津鳳高等学校卒業)

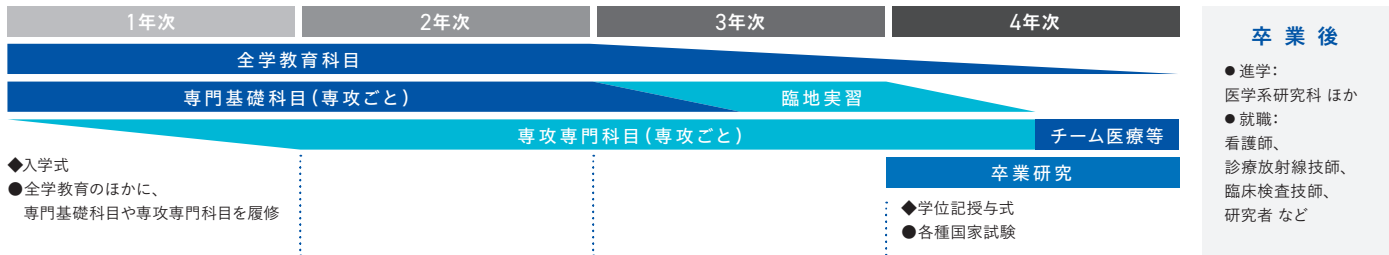
5年次ではいよいよ病院での臨床修練が始まります。座学で得た知識を基に、実践的で臨場感溢れる学びのスタートです。東北大学ならではの最先端の研究や多様な専門分野に触れ、更に幅広い領域への関心が広がります。志高く知的好奇心旺盛な仲間と学ぶ日々は、とても刺激的で充実しています。

● **保健学科** 専攻単位募集／入学定員144名 令和7年4月入学者実績148名(男子25名・女子123名)

保健学科は、「看護学専攻」「放射線技術科学専攻」「検査技術科学専攻」の3つの専攻別の選抜試験になります。4年後の自分の将来をしっかりと見つめて、選択しましょう。

学修の特徴と4年間の流れ

1・2年次は東北大学共通の全学教育科目を中心に、2年次以降は専門教育科目を中心に履修し、学内実習、臨地実習終了後、卒業研究をまとめていきます。医療現場での専門的技術や知識をより深く学ぶための豊富な実習・演習があります。最先端医療を学び、医療人や研究者としての資質を身につけます。



● **看護学専攻** 入学定員70名 令和7年4月入学者実績73名(男子2名・女子71名)



看護は、人々が持つ潜在的な能力を最大限に発揮して、尊厳ある生活や人生を全うすることができるように支援する活動です。病院や学校、職場、施設、人々の生活のあらゆる場で実施されています。そのために看護専門職者には深い人間理解と高度な見識が必要となります。看護学はこれらを支える独立した科学の一分野です。看護学には、基礎・健康開発看護学、家族支援看護学などの領域があり、研究や実践を通して科学としての看護学とよりよい看護実践を探究しています。

● **放射線技術科学専攻** 入学定員37名 令和7年4月入学者実績38名(男子16名・女子22名)



放射線医療の分野には画像診断・核医学・放射線治療の3つの領域があり、X線や放射性同位元素・磁気・超音波などによって人体の内部を画像化し診断する、疾患部を放射線によって治療するなどに大別できます。放射線医療は安全で正確・高精度であることが絶対条件であり、それらを完全に満たすための学問が放射線技術科学です。放射線技術科学は、医・生物学的学問のみならず、放射線機器や画像、放射線計測、放射線管理なども含み、医・理・工の基礎的学問領域を包括的に含みます。この幅広い学問領域の修得により、診療放射線技師のみならず、企業への就職や研究者としての道も開かれています。

● **検査技術科学専攻** 入学定員37名 令和7年4月入学者実績37名(男子7名・女子30名)



臨床検査には、血液や尿などの検体中の成分を解析する生化学検査や血液検査、免疫学的検査や、感染症の原因を探る微生物検査、組織や細胞の形態的变化を捉える病理検査、さらに生体を対象とする生理機能検査などがあります。これらの検査により身体の状態を明らかにし、病気の診断や治療の指針としています。病態の理解をもとに多様な検査技術を学ぶ本専攻には、さらに高度な解析法を学ぶ大学院も整備されており、臨床検査技師に加え、医療系企業職や研究職など幅広い進路選択が可能です。

● **在学生からのメッセージ** Message from Students

豊かな学習環境で看護について深く学ぶ



様々な分野で活躍されている方からの講義や大学病院での実習を通し、高い志を持った友人たちと、看護とは何かを学び、実践することができます。研究活動や英語教育も充実しており、自らの興味を深め、未来の看護を担う礎となる力を身につけることができる最適な環境だと思います。

看護学専攻4年 奥村 史華 さん(秋田県立大館国際情報学院高等学校卒業)

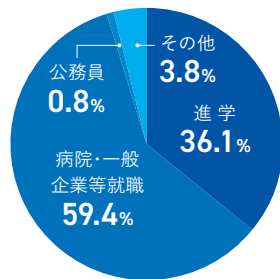
自分に合った環境の中で培われる主体性と行動力



各領域での深い専門知識を持つ先生方と、目標を持ち意欲的に取り組む友人に日々刺激された環境にいる現在がとても恵まれていると実感しています。さらに、積極的な自己学習が求められる看護の学問と看護実践の場によって、主体的に考え、行動する力が身につくことが出来ると考えています。

看護学専攻4年 小野 真愛 さん(山形県立山形東高等学校卒業)

● **進学先と就職先** (2023年度卒業生)



主な進学先内訳

医学系研究科	87.5%
薬学系研究科	2.1%
他大学の大学院等	6.3%
大学・専門学校等	2.1%
東北大学研究生	2.1%

主な就職先業種別内訳 [79名]

建設業	1.3%
製造業	3.8%
情報通信業	1.3%
学術研究、専門・技術サービス業	1.3%
生活関連サービス業、娯楽業	1.3%
医療、福祉	89.9%
サービス業(他に分類されないもの)	1.3%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

**昭和大学
横浜市北部病院**

小林 珠実 さん

静岡県立韭山高等学校卒業



4年間で臨床検査技師に必要な知識や技術に加えて、臨地実習を通して臨床検査技師の役割や心構えを学ぶことができました。また、卒業研究を通して自身の興味のある分野についての質の高い研究を経験することができました。

就職先

京都大学病院

船岡 綾香 さん

滋賀県立膳所高等学校卒業



最先端医療を誇る東北大学病院での病院実習や最新の機器を用いた卒業研究を通して、高い専門性を持ち医療の発展に貢献できる診療放射線技師になるための深い学びを得ることができました。大変貴重な経験ができた4年間でした。

恵まれた環境で、幅広い領域を学ぶ



本専攻では、講義はもちろんのこと、様々な装置を用いた実験や、最新の技術や装置が備わった病院での実習を通して、専門的な知識・技術を身につけることができます。学びに意欲的な仲間と互いに高めあう環境があることが、本専攻における魅力の一つであると思います。

放射線技術科学専攻4年 高桑 琉晟 さん(茨城県立緑岡高等学校卒業)

人と環境に掻き立てられる自主的な学び



東北大学では、経験豊富な先生方から専門知識を吸収できます。3年後期になると、高度な技術や多くの症例を持つ大学病院で臨地実習を行うことができます。先生方や学習環境、モチベーションの高い仲間たちとの学びにより、学習意欲と行動意欲が掻き立てられ、毎日が充実しています。

検査技術科学専攻4年 川村 風佳 さん(青森県立三本木高等学校卒業)

Special Topics

スペシャルボックス

プレスリリース

死細胞が老化を抑える物質を分泌！

―フェロトーシス細胞からの抗老化シグナルを発見―

老化を抑える鍵は細胞死にありました。フェロトーシスは2012年に報告された鉄依存性の細胞死のことで、生体内でがん細胞の除去機構として働くと考えられています。しかし、フェロトーシスの生体内での有意義な役割はがんを抑制すること以外、明らかにされていませんでした。

東北大学大学院医学系研究科生物化学分野の西澤 弘成非常勤講師、五十嵐 和彦教授らの研究グループは、フェロトーシス細胞から、老化を抑える物質であるFGF21が分泌されることを発見しました。さらに、このFGF21によって、細胞の老化性変化やマウスの肥満、短命といった老化に関連する特徴が抑えられていることを突き止めました。

本研究は細胞死による老化の抑制という新たな概念を提唱するもので、肥満に加えて、糖尿病や認知症などの老化関連疾患の治療開発につながる事が期待されます。

本研究の成果は、2024年6月27日に国際学術誌Cell Reportsに掲載されました。

プレスリリース本文は
こちらから

概要は医学系研究科生物化学分野の
YouTubeチャンネルでもご覧いただけます

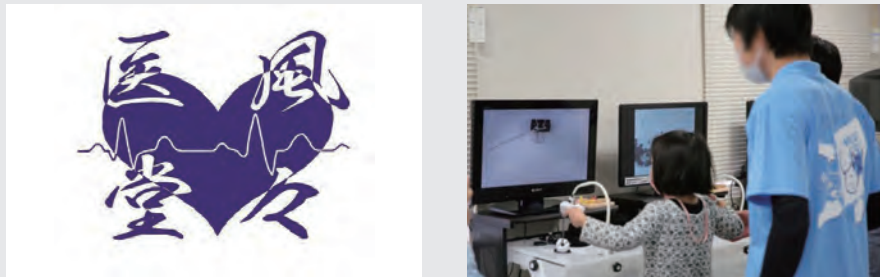
老化関連β-ガラクトシダーゼ

東北大学医学祭

第26回 東北大学医学祭(10/12-13)

東北大学医学祭は3年に一度開催される東北大学星陵キャンパス独自のイベントで、星陵キャンパスを構成する医学部・歯学部の学生が主体となって作り上げる歴史ある行事です。医学に関する企画はもちろん、出店やステージなど、お祭りならではの賑やかな企画も開催され、お子さまから大人まで幅広い年代の方にお楽しみいただけます。

第26回東北大学医学祭は2025年10月12・13日に開催されます。今回のテーマは「医風堂々」です。地域の方々や東北大学医学部・歯学部に入学者を目指す学生たちなど、来場者の皆さまと学生が交流しながら医学・医療についてのお互いの理解を深めることを目指しています。



第26回 東北大学医学祭ロゴ

第25回 東北大学医学祭の様子



● 学部の特徴

自ら研究することで考究力を高める実習に加え、次代の歯科医療や医療倫理を学ぶ講義群をいち早く整備し、歯学の実験・研究、先端歯科医療を牽引する人材を育成してきました。短期留学の機会を豊富に用意し、国際交流科目として単位化することで、国際性の涵養にも努めています。

「一口腔一単位」「全体的歯科医療」の理念に 基づくカリキュラム	大学病院での臨床実習では 約100名の教員が丁寧に指導
「インターフェイス口腔健康科学」で 世界の歯学・口腔科学研究を牽引	「歯科実習用人形ロボットSIMROID」導入

● 学修の特徴と6年間の流れや専修選択について

歯学部のカリキュラムは、臨床実習前に実施される全国共通の共用試験(CBTおよびOSCE)や歯科医師国家試験に対応しています。歯科医師として必要な基礎医学と臨床歯学を学ぶ「コア科目」に加え、大学院進学や高度専門職への準備となる「アドバンス科目」、そして東北大学病院での歯科臨床の実体験を通して学ぶ「臨床実習科目」等から構成され、高度専門職業人や研究教育者を育成するための充実した内容となっています。

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
全学教育科目		登院認定			臨床実習
導入科目	基礎系コア科目			共用試験 CBT/OSCE	客観的臨床能力試験
◆入学式	臨床系コア科目			アドバンス科目	
				◆白衣授与式	●卒業認定 ◆学位記授与式 ●歯科医師国家試験
※学部専門教育科目において、別途教材費用が必要になります。詳細は入学後にお知らせします。					
卒業後	●国家試験 ●高度専門職職業人、研究教育者			●臨床研修 ●進学・歯学研究科ほか ●就職	
取得できる資格・免許				●歯科医師国家試験受験資格	

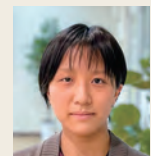
INFORMATION / 災害歯科医学を学ぶ

東日本大震災時、私たちは歯型からの身元確認や避難所での口腔ケアを中心的に担い、災害時の歯科的対応の重要性を改めて知りました。そこで歯学部では、今後来ることが想定される大規模災害に備えて「災害歯科医学」という授業を開講しました。授業では、災害時の歯科的課題への対応や、現場での多職種連携等、幅広い内容を取り扱っています。災害時の歯科医療、歯科保健、身元確認を担い、災害時に真に活躍できる歯科医師の育成を開始しました。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

人々との繋がりと学習機会の充実



一学年の人数が少ない分、先生方に質問やお話がしやすく、学年を超えた繋がりも強いので、多くの方々から学びを得ることができます。また、実習の機会も多くあり、実践による知識の定着ができるだけでなく、観察や結果の考察を通して多角的に思考する面白さを感じることもできます。

歯学科3年 小久江 優希 さん(宮城県仙台第一高等学校卒業)

充実した「歯学」の学び



歯学部では、1年次の専門科目から歯科について触れることができます。基礎系を2年から3年前期にかけて学修し、その後は臨床科目を学びます。さらに、模型を用いた実習やPBL(グループワーク)があり、歯科医師として必要な姿勢・知識・技能を身に付け、思考力を養うことが出来ます。

歯学科4年 小野 真之介 さん(宮城県仙台二華高等学校卒業)

● 講座について

歯学部では学科・コース分けをせず、6年間、学部全体で共通の専門教育を受けます。4講座25分野(東北大学病院総合歯科診療部を含む)および附属教育研究施設(歯学イノベーションリエゾンセンター)から幅広い領域にわたる基礎歯学や歯科医療を学び、口腔科学に携わる医療人、研究者、教育者としての基本的な知識、技術および態度を習得します。

エコロジー歯学講座	地域共生社会歯学講座
口腔生化学分野 口の中を「口腔生態系」としてとらえます	国際歯科保健学分野 国際的な視野から歯科保健を実践します
口腔微生物学分野 各種の感染症に関わる微生物について学びます	歯科法医学情報学分野 歯科医学の立場から個人の尊厳と社会の安全を守ります
口腔分子制御学分野 口の中の防御機構を分子レベルで探ります	予防歯科学分野 口の疾病予防と健康増進から幸いを考えます
歯内歯周治療学分野 歯周病と歯の痛みの制御について学びます	小児発達歯科学分野 子どもの顎顔面の成長発育を学びます
歯科保存学分野 虫歯に対する治療法や修復材料を究明します	頭蓋顔面先天異常学分野 顎口腔の先天異常による障害とその改善法を学びます
病態マネジメント歯学講座	顎口腔矯正学分野 悪い歯並び(不正咬合)の原因・診断と治療について学びます。
口腔生理学分野 体全体や口腔顔面領域の機能を解明します	リハビリテーション歯学講座
歯科薬理学分野 生理機能を調節する薬の作用を探ります	口腔器管解剖学分野 人の口腔領域の仕組みを解き明かします
口腔病理学分野 疾病の本態を主として形態学的に解析します	顎口腔組織発生学分野 歯・口腔をつくる細胞と組織について学びます
歯科医用情報学分野 各種医用情報から口腔疾患の診断を学びます	生体材料理工学分野 生体になじむ材料を科学し応用を探ります
顎顔面口腔再建外科学分野 顔や口の病気で失われた形態と機能を取り戻すことを学びます	口腔システム補綴学分野 歯や骨の欠損による障害とその治療を探究します
顎顔面口腔腫瘍外科学分野 口の中にできる腫瘍やがんの成因や治療法について学びます	分子・再生歯科補綴学分野 失った顎の骨や歯を再生する治療を探究します
歯科口腔麻酔学分野 痛みなどの侵襲から生体を守ることを学びます	加齢歯科学分野 超高齢社会の歯科保健・医療のあるべき姿を追求します
総合歯科診療部 歯科のプライマリーケアを実践します	

● 歯学イノベーションリエゾンセンター

先端教育開発部門
先端的歯科医師の養成に資する教育システムを開発し実践します

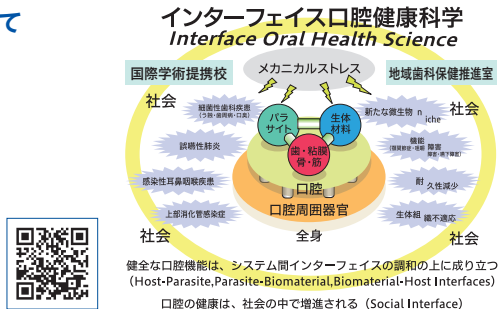
異分野共創部門
異分野融合ネットワークを深化し産学官民連携研究を推進します

国際連携推進部門
国際ネットワークを深化し国際共同教育・研究を実施します

データサイエンス部門
地域協同研究を実施しエビデンスに基づく健康政策を推進します

● インターフェイス口腔健康科学について

歯学部・歯学研究科は、設置以来「一口腔一単位」「全人的歯科医療」を掲げ、顎口腔系を通した全身の健康維持を基本理念としてきました。2002年には、細分化された専門分野や関連する学問領域を連携・融合させた新しい歯学の概念「インターフェイス口腔健康科学」を生み出しました。私たちは、つねに進化(深化)しながら、研究、教育、臨床、社会貢献に邁進しています。



歯科医師に必要な能力を高められる環境



東北大学歯学部では6年間で歯科医師に必要な知識と技術、人間性を学ぶことができます。各専門分野の先生方の講義はどれも質が高く、より深い知識を身につけることができます。また、意識の高いクラスメイトから刺激を受けて意欲的に学習に取り組める環境が整っています。

歯学科5年 塚田 祐梨 さん(群馬県立前橋女子高等学校卒業)

充実した環境で歯科医師を目指す

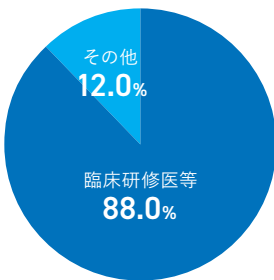


東北大学歯学部では、6年間を通じて基礎と臨床の両方から最先端の歯学を学ぶことができます。また、様々な分野で活躍する先生方から講義を受けることができ、自らの知見を広げられます。このような、充実した環境で歯科医師を目指すことが本歯学部の魅力だと思います。

歯学科6年 由井 寛仁 さん(長野県野沢北高等学校卒業)

● 研修先

(2023年度卒業生)



研修先の地域区分

北海道・東北地区	21.1%
関東地区	63.2%
中部地区	10.5%
近畿以西地区	5.3%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

東北大学病院

榎戸 美加さん

茨城県立土浦第一高等学校卒業

先生方の手厚いご指導や、同じ歯科医師を目指す仲間と切磋琢磨し合える恵まれた環境の中で、充実した大学生活を送ることができました。歯科医師になっても、東北大学での6年間で得た知識や経験を活かして、努力を惜しまず精進していきたいです。

就職先

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター

齋藤 光貴さん

東北学院高等学校卒業

6年間を通じて様々な支援を受け、最先端の歯科医学を学ぶとともに、貴重な出会いや経験にも恵まれた学生生活を送ることができました。関わったすべての方々に感謝の気持ちを胸に、歯科医療を通じて地域社会に貢献していきたいと考えています。



● 高校生の皆さんへ

Message from the Dean

物質と生命の関わり合いを探求し、
人類の健康を支える医薬を生み出す
薬学部長・薬学研究科長 土井 隆行



人類はこれまで多くの病と闘いながら薬を見出してきました。今世紀初頭には生命の設計図であるゲノム配列が解明されましたが、がんや認知症をはじめ未だ克服できない病気も多くあります。また、感染症など新たな病気の脅威に対しても迅速に対応する創薬研究力が求められています。薬学部では、創薬科学の発展に貢献する4年制創薬科学科、薬の専門家として医療に貢献する6年制薬学科で学び、人類の健康を支える分野のリーダーとして活躍する人材を育成します。

● 学部の特徴

薬学部では、物質科学、生命科学、医療科学の3つを統合した教育と研究を行っています。また、学科選択(希望と成績による)は3年次後期に行われ、薬学の基礎を十分に身に付けた上で薬剤師を目指す6年制の薬学科か、医薬品研究を目指す4年制の創薬科学科かを選択します。

物質・生命・医療科学を統合、 東北地方唯一の国立薬学研究教育機関	医薬品の開発に携わる研究者・技術者としての 基礎を確立する創薬科学科
薬剤師に必要な臨牀的知識を学び、 基礎・臨床研究の素地をつくる薬学科	薬学科(6年制)卒業で薬剤師国家試験の 受験資格を取得可能

● 学科選択について

3年次後期に学科選択を行います。学科は、医薬品の研究・開発などを行う「創薬科学科」と、薬剤師国家試験受験資格が得られる「薬学科」があります。

● 創薬科学科 〓4年制 定員60名

4年課程に学科決定した学生には、薬学研究者、医薬品開発者として大学院への進学、研究機関や薬事行政機関、医薬品メーカーなどへの就職等、多彩な進路が広がっています。大学院の入学試験は8月となっており、4年次に課題研究に取り組みながら、進路を決定するという流れになっています。

学修の特徴と4年間の流れや専修選択について

学科決定後、第6セメスターでは創薬科学の研究者、技術者としての基礎を学ぶ、展開教育科目の授業を受け、創薬に関する知識を深めます。第6セメスターから4年次卒業までの1年半は、研究室ごとに課題研究を行います。課題研究とは、学生一人ひとりに与えられるテーマについて研究を行うことです。卒業後は、大学院に進学して、より高度な研究を行うことができます。また、卒業と同時に社会に出ることも可能です。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目	基幹教育科目(生物学、有機化学、物理化学)	展開教育科目	課題研究	
2学科共通				●学科選択 ●研究室配属
◆入学式 ●オリエンテーション ●全学教育科目のほかに、 学部専門教育科目	●2年次後期～3年次前期 「基礎薬学実習」	●卒業研究・論文作成 ●大学院博士前期2年の課程入学試験 ●就職活動・教育実習など ●卒論口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式		●進学： 薬学研究科ほか ●医療機関、 研究機関など ●就職
取得できる資格・免許	●中学校教諭一種免許状(理科) ●高等学校教諭一種免許状(理科)			

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

日々の成長と納得できる将来の選択をしたい方へ



薬学科3年 田中 陸渡 さん(攻玉社高等学校卒業)

最先端の研究に携わっている先生方から直接授業を受けることができ、周りの仲間もレベルが高く、日々刺激を受けながら成長することが出来ます。また、3年次の学科選択までに、薬剤師の道に進むのか、創薬の道に進むか授業を受けながら考えることができる点も魅力的です。

自分の将来をじっくりと考える



薬学科3年 荒木 莉子 さん(富山県立富山中部高等学校卒業)

本学部では3年後期に学科分けを行うため、入学後の専門の授業や製薬企業や病院で働く方々による講義を通して、自分の興味のある分野や進路について考えることができます。まだ明確な目標が決まっていない人も大学生活を通して自分のやりたいことを見つけることができると思います。

● 薬学科 〓6年制 定員20名

医療分業により、薬剤師への社会的なニーズが高まると同時に、高度な知識と技術が求められるようになっていきます。薬剤師を目指す人のための薬学科では、3年次の学科決定以降、4年次後期には「CBT(Computer Based Testing基礎知識の試験)」、「OSCE(Object Structured Clinical Examination技能・態度の評価)」を受け、合格できた学生だけが4、5年次の調剤薬局・病院などでの実務実習の履修、演習へと進み、6年次で薬剤師国家試験受験資格を得ることができます。

学修の特徴と6年間の流れや専修選択について

学科決定後から4年次の第7・8セメスターまで、医療薬学関連の発展教育科目や専門薬学実習、医療薬学基礎実習を履修し、医療人としての基礎を固めます。また、4年次後半に共用試験としてCBTとOSCEが実施され合格した者だけが、その後の実務実習を履修することができます。5年次末から卒業までの1年間は、課題研究を行い、6年次末には、薬剤師国家試験のための演習などを行い、実際の試験に臨みます。

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
全学教育科目	基幹教育科目	発展教育科目	実務教育科目	課題研究	
2学科共通		●学科選択 ●2年次後期～3年次前期 「基礎薬学実習」	●共用試験 (CBT、OSCE)	●実務実習 (調剤薬局・病院)	●卒業研究・論文作成 ●博士課程 (薬学履修課程) (4年制)入学試験 ●就職活動 ●卒論口頭試問、 研究発表会 ●薬剤師国家試験 ◆学位記授与式
◆入学式 ●オリエンテーション ●全学教育科目の ほかに、学部専門 教育科目					
卒業後	●進学:薬学研究科ほか ●薬剤師、医療機関、研究機関など		取得できる資格・免許		●薬剤師国家試験受験資格

● 遺伝子レベルから人間個体レベルまで、高度な研究成果を学部の教育、研究へ

大学院の高度な研究活動の成果が、学部の教育に活かされています。研究活動の全体像から、薬学部ではどのような学習ができるか参考にしてください。

化学系	生物構造化学分野 光をつかって生体分子の形を探ります	医療系
医薬製造化学分野 医薬を自在に合成するための有機化学のフロンティアを開拓します	分子動態解析学分野 病理の生体可視化への挑戦	臨床薬学分野 新時代の薬学と医学の架け橋を目指します
分子設計化学分野 分子デザインので斬新な化学反応や機能物質を創り出します	生物系	がん化学療法薬学分野 エビデンスに基づいた処方設計に参画できる がん専門薬剤師の養成
合成制御化学分野 偶然から必然へのチャレンジ	薬理学分野 脳の可塑性をターゲットにした創薬	ゲノム医療薬学分野 遺伝子レベルで最適薬の選択と副作用回避を目指します
反応制御化学分野 新しい反応と機能の探究	分子細胞生化学分野 新規創薬ターゲットの提唱を目指します	薬物送達学分野 生体内環境に応答した薬物送達システムを創出します
分子変換化学分野 ハイスループットに機能分子合成	衛生化学分野 感染・環境等のストレスからの健康を守ります	医療薬学教育研究センター 未来の健康社会や医療を切り拓く薬剤師・薬科学者を 目指します
医薬資源化学分野 生物の有機合成システムをつかって分子をつくります	代謝制御薬学分野 体の変化を分子レベルで明らかにして、創薬につなげます	病態分子薬学分野 疾患時の生体内分子の動きを探ります
物理系	界面物性化学分野 生体になじむバイオインターフェースの創製	教育研究施設
臨床分析化学分野 生体中の物質分析から生命現象を理解します	生命機能解析学分野 生命機能を個体として探ります	医薬品開発研究センター 革新的な医薬品開発を目指します

実践で未来を切り拓く薬学の拠点



薬学科4年 赤羽 祐哉 さん(長野県伊那北高等学校卒業)

本学部は、充実したカリキュラムの提供により基礎から応用まで幅広い薬学知識を網羅し、実践的な学びを通じて薬剤師や研究者としてのスキルを磨ける環境が整備されています。また、最先端の研究施設で興味の向く方向に研究を進めることができるのが魅力です。

充実した研究環境で薬学を深く学べる

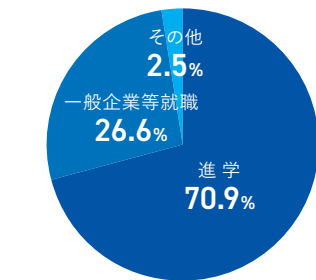


創薬科学科4年 中島 彩瑛 さん(静岡県立藤枝東高等学校卒業)

本校薬学部の魅力は最先端の研究に携わることができる環境です。研究室配属後は最新の研究を学ぶとともに実際に手を動かして主体的に研究を進めるため、日々学びと成長を体感します。企業や病院など多方面の方の講義を受けて将来をじっくり見据えながら、薬学を深く学ぶことができます。

● 進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

薬学研究科	91.1%
他大学の大学院等	8.9%

主な就職先業種別内訳 [21名]

製造業	42.9%
情報通信業	9.5%
卸売業・小売業	28.6%
金融業・保険業	4.8%
医療、福祉	14.3%

※製造業、卸売業・小売業は製薬会社や薬局を展開している企業。主に製薬、薬局などになります。

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

就職先

東北大学大学院
薬学研究科

土橋 亮太 さん

山梨県立甲府西高等学校卒業

本学部は、興味のある研究分野を探求するための充実した環境が整っています。高い志を持つ先輩や同期と日々切磋琢磨し合いながら、様々な貴重な経験を積むことができ、自身の成長につなげることができます。

就職先

東北大学大学院
薬学研究科

永久保 友惟 さん

東日本国際大学附属昌平高等学校卒業

本学部では学科選択までの間、専門科目を通して幅広い薬学の基礎を身につけることができます。研究室配属後は先生方や先輩方のご指導の下、自分の興味に沿った研究に取り組むことができ、充実した研究環境の中で成長することができます。



● 学部の特徴

東北大学の理念「研究第一」「実学尊重」を体現する工学部。1919年の設置以来、社会をより豊かにする多くの研究開発成果を生み出しています。それらの研究の主役は学生。国際卓越研究大学の充実した研究環境の下、世界トップクラスの教授陣と共に、未来を切り拓く研究に取り組んでいます。

工学を5つに大きく分けた学科構成のため、
入学後専門教育を学ぶ中で専門分野の決定が可能

工学部独自の英語教育や留学先大学の確保、
海外での研究発表などにより学生の国際性を伸長

学修レベル認定制度により、課題解決力や価値創造力など
多面的に個々の学生の成長を追跡

百年間の卒業生が築いてきた信頼と実績が、
希望する進路を後押し

● 学修の特徴と4年間の流れ

工学部では、大学院博士課程前期までを見据えて6年間の学びで、世界トップクラスのエンジニアを育成します。学部4年間で、全学科共通の数学や物理など基礎学力、各学科の専門科目を学修し、研究開発に必要な基礎力を身につけます。4年生から大学院にかけて、各々の研究テーマを設定し世界最先端の研究に携わることで、エンジニアとしての実力が着実に向上します。国内外の研究会、国際会議への成果発表を通じて、プレゼンテーション・コミュニケーション能力を鍛え、グローバル人材として活躍する素地を身につけます。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目	専門教育科目(理系基礎、工学基礎、専門基礎)		卒業研究論文	
◆入学式 ●オリエンテーション ●学部専門教育科目 ※学科によって異なります	●コースへの配属	●学生実験・演習	●研究室配属 ●卒業研究 ●大学院博士課程前期入試 ●卒論口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式	●進学: 工学研究科 情報科学研究科 環境科学研究科 医工学研究科 ほか ●就職 ●その他(起業など)
※コース、研究室への配属の時期は学科によって異なります。				
				早期卒業
取得できる資格・免許				
※学科によって異なります。				
● 中学校教諭一種免許状(数学・理科) ● 高等学校教諭一種免許状(数学・理科・情報) ● 一級建築士試験受験資格[実務経験後] ● 電気主任技術者[実務経験後に資格取得] ● 甲種危険物取扱者試験受験資格 ● 技術士補 ● 測量士補				

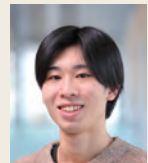
INFORMATION / 世界に挑戦する高度情報人材の育成 -全学科で「クロス情報プログラム」を実施

東北大学工学部は、文部科学省の事業採択を受けて、令和6年度より全学科で「クロス情報プログラム」を実施しています。このプログラムは、従来のカリキュラムで各学科の専門科目を学びつつ、これと並行してAI・数理・データサイエンス(AIMD)に関連する科目を無理なく履修できるプログラムです。このプログラムにより、各学科の専門分野である工学の知識や技術を基礎としつつ、情報技術を応用することで新たな価値を創造することができる「工学×情報」人材を育成します。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

広く学び、可能性を拓く



本学科では機械や航空など多様な領域を基礎から学び、興味に応じた専門コースを選べます。私も入学当初は学びたい分野が定まらず悩みましたが、幅広い講義から新たな興味を見だし、将来の道が明確になりました。仲間と共に、一歩ずつ成長していきましょう。

機械知能・航空工学科4年

佐々木 航征 さん(埼玉県立大宮高等学校卒業)

「学びたい」に応えてくれる場所



電気情報理工学科は扱う分野が広範で、興味と向き合いながら専門を決定できます。私は低学年から研究を経験できるStep-QIスクールや多様なテーマの海外留学に参加し、知識以外にも多くの学びを得ています。充実した環境で興味を追求してみませんか？

電気情報理工学科3年

阿部 佑美 さん(宮城県仙台第三高等学校卒業)

化学を包括的に学びたい人へ



本学科の魅力は、圧倒的な学習範囲の広さです。高校での化学の三分野に加え、多くの化学を学ぶことで、分野にとられない知見を深めることができます。幅広い学習の中でやりたいことを見つける人も多いです。皆さんも、魅力的で奥深い化学に触れてみませんか？

化学・バイオ工学科4年

増井 優貴 さん(桐朋高等学校(東京都)卒業)

● 学科選択について

工学部は5つの学科から構成されています。入学試験合格時に学科が決定し、2～3年次までに基礎科目を学修し、学科ごとに設定されているコースに分かれて専門的な知見を深めます。

● 機械知能・航空工学科

／入学定員247名(4月入学者用定員232名、10月入学者用定員15名)
令和7年4月入学者実績237名(男子212名・女子25名)

社会の持続的発展に貢献するため、機械システム、ファインメカニクス、ロボティクス、航空宇宙、量子サイエンス、エネルギー環境、機械・医工学のうちひとつの専門分野について確固たる基礎知識を持ち、これらにまたがる広い学問領域を横断的に理解することのできる研究者や技術者を育成します。

機械システムコース

あらゆる先端技術の基盤である機械工学を発展させ、地球の未来環境に配慮した機械システムについて学修し、研究を行います。

ロボティクスコース

高度なロボットやナノレベルの人工システムなど、私たちの未来を拓く科学技術について学修し、研究を行います。

量子サイエンスコース

未来に続くエネルギー基盤としての核融合炉・先進原子炉の関連技術と医療用放射線高度利用技術を学修し、研究を進めます。

機械・医工学コース

安心して快適に過ごせる社会の実現を目指し、生体の仕組みを機械に活かして医療や介護援助を革新する技術を学修し、研究を行います。

ファインメカニクスコース

機械、構造物の機能や強度を精密に理解し、飛躍的に向上させる理論や技術を学修し、研究を行います。

航空宇宙コース

次世代の航空機や宇宙機の開発につながる、高度な設計技術やシステムインテグレーション技術を学修し、研究を行います。

エネルギー環境コース

環境の時代。地球、エネルギー、材料、生態等あらゆる角度から学修し、エネルギーと地球環境を考える研究を行います。

国際機械工学コース(国際共修型コース)

世界中から集まる学生たちが、英語で教育と研究指導を受けるコース。研究は機械システム、ファインメカニクス、ロボティクス、航空宇宙、機械・医工学分野から選択して決定します。

● 電気情報理工学科

／入学定員263名 令和7年4月入学者実績263名(男子245名・女子18名)

電気工学、通信工学、電子工学、情報工学ならびに応用物理学に立脚し、次世代エネルギーシステムや宇宙電気推進機、将来の情報通信システムやヒューマンコミュニケーション、ナノテクを駆使した機能性材料・素子、人工知能やビッグデータ科学、電子技術の医療・福祉応用などの研究を通じて、中核・専門的技術者としてのリーダー人材に必要な研究能力や知識、人とのネットワークを育みます。

電気工学コース

電気ならびに磁気に関わる物理現象を基礎として、電気エネルギーの発生から、輸送、変換、利用、貯蔵に必要なデバイスとシステム技術を総合的に学びます。

電子工学コース

IoT社会の基盤を支える電子技術の基礎から応用までを体系的に学び、スマートライフを拓く次世代の電子材料・デバイス・システムの創成に挑戦します。

情報工学コース

コンピュータシステムを構成する基礎技術を体系的に学び、知能ロボット、ビッグデータ科学、耐災害情報通信技術、医療情報処理など最先端システムの構築に挑戦します。

通信工学コース

コンピュータネットワークから次世代ワイヤレス通信システムにいたる情報通信技術の基礎を学び、ヒューマンコミュニケーションの未来を実現するための工学の基本を身につけます。

応用物理学コース

物理学の基礎から工学への応用までの広い範囲の基礎学問を体系的に学び、次世代のテクノロジーを創り出すための底力を身につけます。

バイオ・医工学コース

電気・電子工学の基盤について学ぶとともに、生体システムを科学的に計測・解析して制御するための方法論を身につけ、健康維持や医療への応用を目指します。



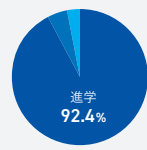
主な進路

(2023年度卒業生)

大学院へ進学し、その後社会で活躍する学生が主体です。製造業に加えて国際機関や内外の大学等で活躍するプロフェッショナルも増えています。

進路データ

進学 92.4%
一般企業等就職 4.6%
その他 2.9%



主な進路

(2023年度卒業生)

電気情報理工学科で学んだ学生は例年、8～9割が大学院への進学、1～2割がメーカーやシステム開発、放送等の企業への就職や公務員の道を選んでいます。

進路データ

進学 90.0%
一般企業等就職 8.9%
その他 1.2%



知的好奇心のるつぼ



材料科学は、社会を変える魅力的な分野だと思います。材料について幅広く学ぶことができ、将来自分の知識がどのように社会に役立つか期待が膨らみます。仙台の美しい街と豊かな自然に囲まれたキャンパスで、知的好奇心に思いっきり身をゆだねてみませんか？

材料科学総合学科3年

佐藤 もみじ さん(福島県立安積高等学校卒業)

国内屈指の環境で幅広い学習を



本学科では、暮らしや社会に直結する学問を幅広く学ぶことができます。全国から集まる仲間たちと切磋琢磨しながら、人々の生活をよりよくする空間を作り上げる建築・土木工学とともに学びましょう。

建築・社会環境工学科4年

安達 直徹 さん(石川県立七尾高等学校卒業)



● **化学・バイオ工学科** ／入学定員113名 令和7年4月入学者実績111名(男子87名・女子24名)

地球環境や生命活動のメカニズム、人々の暮らしや産業の発展など、私たちを取り巻くあらゆることが化学と強く関わっています。本学科は応用化学・化学工学・バイオ工学の「3コース一体教育」を行うことで、かけがえのない未来を創り出すための柔軟かつ優れた対応能力を持つオールラウンドプレーヤーとなる人材を育成します。

応用化学コース

原子・分子レベルで物質構造を解析し、分子設計に基づく高機能物質・新素材の合成や高感度分析法の開発、資源・エネルギー化学や環境保全技術等に関する研究を行っています。

バイオ工学コース

分子の視点から生物の仕組みを解明すると共に、工学ならではの展開として、それらを利用・模倣した物質変換、バイオ医薬品合成、治療システムの開発等の研究を行っています。

● **材料科学総合学科** ／入学定員113名 令和7年4月入学者実績115名(男子102名・女子13名)

材料科学(マテリアルサイエンス)は、金属・セラミックス・高分子などの材料の性質を物理的・化学的に研究し、次世代の材料開発を行う研究分野です。ジェットエンジンなどの宇宙・航空産業、スマートフォンなどの小型電子機器、高性能電池などのエネルギー貯蔵・利用デバイス、人工骨などの生体材料分野で使える新素材、システム、その製造プロセスに関する基礎と応用を学び研究します。

金属フロンティア工学コース

次世代の航空機や自動車などに用いられる構造部材を提供するために、環境調和型の先端材料開発、高純度化、鋳造、成形などの研究を行います。

材料システム工学コース

材料の特徴を活かし組み合わせる使う材料設計手法やその可視化計測技術、新しい接合技術と共に医療応用や生体に学ぶ新材料の研究を進めています。

● **建築・社会環境工学科** ／入学定員114名 令和7年4月入学者実績114名(男子84名・女子30名)

個人生活と社会活動を行うのに必要な空間と施設のあり方を探求し、文化的な価値を持つ空間創造を念頭に置きながら、安全かつ快適な空間や社会を造り出す技術を対象とする分野です。社会を環境汚染や災害から守り、安定した人間活動を維持するために必要な施設等を建設するための計画・調査・設計・施工・維持管理手法等を、芸術的観点や物理学や化学・統計学等に基づいて学修し研究します。

社会基盤デザインコース

社会の安全で安心な活動を支えるための橋梁・道路・堤防等の構造物を設計する上で必要となる基礎的な解析および設計手法について、数学や物理、化学等を使って学びます。

都市システム計画コース

人々が快適な生活を営める空間の創出を目指し、都市や交通システムの計画運用手法について、工学に加え情報科学や経済学なども駆使し様々な側面から研究します。

都市・建築学コース

良い建築や都市の創造を目指し、デザインはもとより構造から環境、計画まで幅広く考え、建築を総合的に追求し、安全で創造的な都市・建築の基礎を作り出します。

化学工学コース

化学に関わる様々な製品を新たに作り出す手法や技術の開発、持続可能な社会の実現に貢献する低エネルギー・高効率の先駆的化学プロセスを創造する研究を行っています。

化学工学コース

化学に関わる様々な製品を新たに作り出す手法や技術の開発、持続可能な社会の実現に貢献する低エネルギー・高効率の先駆的化学プロセスを創造する研究を行っています。

材料科学総合学科

材料科学(マテリアルサイエンス)は、金属・セラミックス・高分子などの材料の性質を物理的・化学的に研究し、次世代の材料開発を行う研究分野です。ジェットエンジンなどの宇宙・航空産業、スマートフォンなどの小型電子機器、高性能電池などのエネルギー貯蔵・利用デバイス、人工骨などの生体材料分野で使える新素材、システム、その製造プロセスに関する基礎と応用を学び研究します。

知能デバイス材料学コース

水素エネルギーと全固体電池、スピントロニクス、半導体・光学デバイス、高温で強い耐熱材料、高性能磁石や電磁波から人体を守る材料の開発など材料の機能性に関する研究を行います。

材料環境学コース

工業社会から発生する環境負荷を低減するために、エネルギーを高効率利用できる材料開発、環境汚染物質を制御するプロセス、評価技術などの研究を行います。

建築・社会環境工学科

個人生活と社会活動を行うのに必要な空間と施設のあり方を探求し、文化的な価値を持つ空間創造を念頭に置きながら、安全かつ快適な空間や社会を造り出す技術を対象とする分野です。社会を環境汚染や災害から守り、安定した人間活動を維持するために必要な施設等を建設するための計画・調査・設計・施工・維持管理手法等を、芸術的観点や物理学や化学・統計学等に基づいて学修し研究します。

水環境デザインコース

都市や人間が水災害から守られ、川や森などの自然環境や水資源が適切に保全され、栄養塩などの物質循環が潤滑に行われる持続可能社会を実現するために必要な知識と技術を学びます。

都市・建築デザインコース

安全性、快適性、社会性、芸術性が人に与える影響、新たな都市、建築デザインの方法の開発等、人の様々な活動を支える都市・建築システムに迫り、その実現を担います。



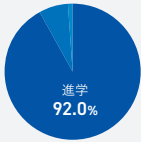
主な進路

(2023年度卒業生)

化学・バイオ工学科で学んだ学生は、例年、9割強が大学院への進学、1割弱がメーカー等の企業への就職や公務員の道を選んでいます。

進路データ

進学 92.0%
一般企業等就職 7.1%
その他 0.9%



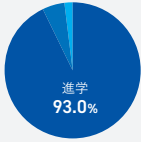
主な進路

(2023年度卒業生)

材料科学総合学科で学んだ学生は、9割強が大学院への進学、1割弱がメーカ等の企業への就職や公務員の道を選んでいます。

進路データ

進学 93.0%
一般企業等就職 5.3%
その他 1.8%



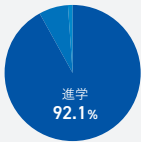
主な進路

(2023年度卒業生)

建築・社会環境工学科で学んだ学生は、例年、8～9割が大学院への進学、1～2割が公務員や建設業界(ゼネコン、設計事務所、社会基盤・水環境関連、不動産、コンサルタントなど建築・土木・都市計画等関連企業)への就職の道を選んでいます。

進路データ

進学 92.1%
一般企業等就職 6.9%
公務員 1.0%



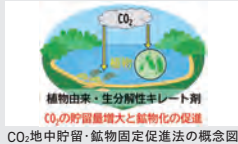
Special Topics

スペシャルトピックス

各学科の最新研究を紹介

機械知能・航空工学科

渡邊則昭教授らは、鉱物の溶解を促進し、金属イオンを捕捉する植物由来・生分解性キレート剤を利用したCO₂地中貯留・鉱物固定(CCS)促進法を発明しました(米国科学誌Science Advancesに掲載、国際特許出願中)。本技術は安全・安心・効率的なCCSの実現を通じて世界の低炭素化へ貢献します。



植物由来・生分解性キレート剤 CO₂の貯留量増大と鉱物化の促進 CO₂地中貯留・鉱物固定促進法の概念図

電気情報物理工学科

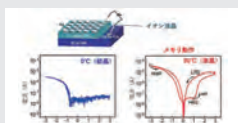
日暮栄治教授らのグループは、電子デバイス実装に広く用いられる金(Au)めっき膜の付加的平滑化手法を新たに開発し、常温接合を達成しました。次世代小型電子デバイスの実装工程には、熱によるダメージなどを避けるため低温での接合技術が求められており、本成果は、将来の電子実装技術の発展に資するものと期待されます。



研磨を必要としない表面平滑化技術

化学・バイオ工学科

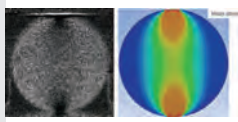
丸山伸伍准教授・松本祐司教授らは、液晶性をもつイオンのみからなる材料(イオン液晶)の真空蒸着した薄膜を用いて、室温付近で動作する不揮発性メモリを開発しました。このメモリは低電圧で駆動できただけでなく、0と1だけではなく多値記憶も可能なため、次世代メモリとしての応用と発展が期待されます。



イオン液晶を用いた次世代不揮発性メモリ

材料科学総合学科

内山智貴助教・徐超男教授らは、機械的刺激で生じた応力を記録し、遡って読み出すことができる新材料(マルチピエゾ材)を開発しました。これは、電源や複雑な装置、その場観察を必要とせず、IoT技術と組み合わせることで、構造診断検査の人手不足解消や費用削減につながり、持続可能な社会への貢献が期待されます。



応力記録を読み出した時の視光像と有限要素法による計算結果

建築・社会環境工学科

佃悠准教授の研究グループは、超高齢社会において住民の孤立化を防ぎ、コミュニティの形成や維持を支える住まいや公共空間の形態と、そのマネジメント手法の確立を目指し、フィールドサーベイを主とした調査・研究に取り組んでいます。東日本大震災被災地におけるコミュニティに配慮した災害公営住宅の実現に貢献しました。



コミュニティに配慮した災害公営住宅

● **工学部のサポート体制**

工学教育院 ～将来を担う創造性豊かな人材育成を強化するために～

工学教育院は、学生に多様な「学ぶ場」を提供し、学生自身が学修を深めることを目的としています。「新しい価値の創造」に必要な①基礎学力②専門学力③課題解決／論理展開力④語学(英語)力⑤価値創造力を伸ばすための教育を企画し実施します。

工学基礎学力(数学、物理学、化学、英語)を強化します

数学物理学演習、工学系物理学基礎、アカデミック・ライティングなど

論理的思考力、マネジメント力、グローバル力など、専門分野に関わらず学生に身に付けてほしい力を育みます

トップリーダー特別講義、国際戦略講座、グローバルスキル論など

単位制の下で備わった知識を総合力として活かす力を評価し認定する／課外・学外での学生の自発的な活動も評価します

学修レベル認定制度



インターナショナルオフィス

工学部・工学研究科インターナショナルオフィスは、留学や海外経験に興味がある皆さんの夢をかなえるためのお手伝いをしています。工学部では100を超える海外大学と交流があり、交換留学や海外大学のサマープログラム、長期休暇を利用した短期的海外研修など、様々な留学プログラムが用意されています。そして、相談から派遣まで、経験豊富なスタッフがみなさんの目標や夢に合わせてサポートしてくれます。東北大学工学部から世界へ飛び出してみませんか?



工学系女性研究者育成支援

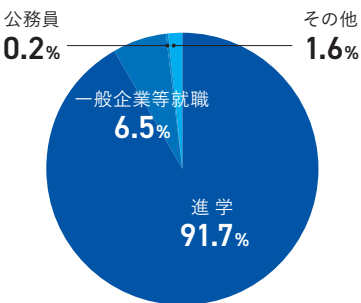
工学系女性研究者育成支援推進室(ALiCE)を2013年に設置、2022年から新たにDEI推進プロジェクトを立ち上げ、工学分野における女子学生や女性研究者の育成と支援をより一層充実させています。特に、女子学生が安心して学び、伸び伸びとキャンパスライフを楽しみ、思う存分研究に取り組める環境を醸成しています。ロールモデルとなる数多くの卒業生たちの活躍を参考に、素敵なキャリアを描いていきましょう。

学生相談体制

専門のカウンセラー(臨床心理士)による「カウンセリングルーム」と、各学科の「学生支援室」が開設されており、学生の皆さんはいつでも利用することができます。履修に関することだけでなく、学生生活の中で出会う様々な問題や悩みなど、困っていることを何でも相談してください。相談内容はすべて守秘され、本人の了承なく外部に漏れることはありません。

● **進学先と就職先**

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

工学研究科	70.3%
情報科学研究科	12.1%
環境科学研究科	8.2%
医工学研究科	3.8%
生命科学研究科	0.5%
理学研究科	0.3%
歯学研究科	0.1%
他大学の大学院等	3.0%
東北大学研究生	1.3%

主な就職先業種別内訳 [54名]

建設業	11.1%
製造業	31.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	1.9%
情報通信業	33.3%
運輸業・郵便業	7.4%
金融業・保険業	1.9%
不動産業、物品賃貸業	1.9%
学術研究、専門・技術サービス業	1.9%
教育、学習支援業	1.9%
サービス業(他に分類されないもの)	7.4%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

進学先

**東北大学大学院
医工学研究科**

高村 優之心 さん
新潟県立新潟南高等学校卒業



工学と医療の両面から人々に貢献できる点に魅力を感じ、医工学に興味を持ちました。東北大学の充実した研究設備と、切磋琢磨できる優れた仲間とともに学べる環境は、私たちの新たな挑戦を促し、自らの成長を力強く後押ししてくれます。

進学先

**東北大学大学院
工学研究科**

ガルビン 妃羅 さん
宮城県仙台二華高等学校卒業



東北大学には、国内最先端の研究を行うことができる環境が整っていて、志の高い仲間たちと出会うこともできました。この恵まれた環境で学部時代の研究をさらに深めたいと考え、大学院への進学を決めました。



● 学部の特徴

人類の生存基盤である「食料」「健康」「環境」の課題に対し、青葉山新キャンパスと国立大学最大規模のフィールドセンター(農場と臨海施設)などの恵まれた施設と少数精鋭の学修支援体制のもとで、自律的・能動的な学習能力と国際的視野を持って活躍できる能力を育成します。

人類に欠かせない

「食料」「健康」「環境」について学ぶ
2学科6コース

「食と農免疫国際教育研究センター」で、
薬に頼らない農畜水産物の
健全育成システムを創出中

国立大学最大規模の「附属複合生態
フィールド教育研究センター」で
フィールドワーク

● 学修の特徴と4年間の流れおよび資格

東北大学農学部は、「生物生産科学科」と「応用生物化学科」の2学科が、6コースで構成されており、幅広い領域の研究と教育が行われています。農学部に入学生は、2年次に進級する際に、志望するコースを選び、成績などを基に配属が決まります。そして学科共通科目、コース共通科目を学び始め、3年次からコース毎の学生実験を含めて本格的な専門領域科目を履修します。4年次には、身につけた専門基礎を活かして、研究室において先端の卒業研修に取り組みます。

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業後
全学教育科目	専門教育科目		卒業研究論文	
◆入学式 ●オリエンテーション ●学部専門教育	●学科・コースへの配属 ・生物生産科学科(4コース) ・応用生物化学科(2コース)	●学生実験 ●就職支援ガイダンス、 キャリア支援セミナーなど ●附属複合生態フィールド教育研究 センターで実践実習教育	●研究室配属 ●卒業研究・論文作成 ●大学院入試 ●就活・教育実習など ●卒論口頭試問、研究発表会 ◆学位記授与式	
取得できる資格・免許	●食品衛生監視員 ●食品衛生管理者 ●中学校教諭一種免許状(理科) ●高等学校教諭一種免許状(理科・農業)			

INFORMATION

附属複合生態フィールド教育研究センター 複合陸域生産システム部(川渡フィールドセンター)

川渡フィールドセンターは、仙台市から北西に約70km離れた大崎市鳴子温泉、栗原市、加美町にまたがる地域にあります。広さは2,215haに及び、大学附属農場としては全国一の規模を誇ります。その中には森林域から中山間域にかけて林地・草地・耕地がバランスよく配置されており、それらの 複合生態フィールドを活用した持続的で環境に調和した生物生産システムの構築と発展を目指した教育研究が行われています。

附属複合生態フィールド教育研究センター複合水域生産システム部(女川フィールドセンター)

女川フィールドセンターは、仙台市から北東に約70 km離れた牡鹿半島の基部に位置する女川町にあります。周辺の海域では親潮と黒潮が会っており、大変ユニークな沿岸生態系が形成されています。このような素晴らしいフィールドを舞台として、沿岸海洋環境の動態および海洋生物資源の持続的生産や保全に関する教育・研究を行っています。

● 在学生からのメッセージ

Message from Students

体験を伴う深い学びで、食と畜産に貢献



食と家畜生産技術を中心に研究を行う動物生命科学コースでは生物学の楽しさを味わうことができます。広大な農場で動物に触れ体験を伴って学べるだけでなく、多岐にわたる分野で専門性を深められます。教育熱心で親身に関わってくださる先生方も多く楽しく学ぶことができるのが魅力です。

生物生産科学科4年 鈴木 大晟 さん(東北学院高等学校卒業)

海洋環境・海洋生物への理解を深める



海洋生物科学コースでは、海洋や海洋生物について詳しく学ぶことができます。まだ知られていない未知の海洋について、その機能や仕組み、海洋生物の生態、生理的特徴などを講義だけでなく、実験や実習を通して理解を深めていきます。心がワクワクするような面白い出来事に出会えるでしょう!

生物生産科学科4年 松坂 恵奈 さん(秋田県立秋田高等学校卒業)

● 学科・コース選択について

農学部では、主に農作物をはじめとする植物、有用動物、海洋生物、微生物およびそれらを取り巻く環境などを研究対象としています。「生物生産科学科」と「応用生物化学科」の2学科、全6コースから構成され、学生は2年次に配属が決まります。

● 生物生産科学科 /入学定員90名

植物生命科学コース /定員27名

農作物を中心に遺伝子や個体、環境に関する生命科学を研究します。



〔研究室〕

- 作物学
- 園芸学
- 土壌地学
- 植物遺伝育種学
- 植物病理学
- 応用昆虫学
- 環境適応植物工学
- 森林生態学
- 栽培植物環境科学

動物生命科学コース /定員27名

有用動物(家畜・家禽・実験動物など)の生理・代謝・機能などについての生命科学を研究します。



〔研究室〕

- 動物生殖科学
- 動物栄養生化学
- 動物遺伝育種学
- 動物生理科学
- 動物機能形態学
- 動物微生物学
- 動物食品機能学
- 草地・動物生産生態学
- 動物環境管理学

● 応用生物化学科 /入学定員60名

生物化学コース /定員30名

動植物や微生物の生命現象と物質生産機構、および、それらがもたらす有用物質や食品の機能を分子レベルで研究します。



〔研究室〕

- 植物栄養学
- 分子生物化学
- 酵素化学
- 応用微生物学
- 生物有機化学
- 植物細胞生化学
- 真核微生物機能学

農業経済学コース /定員9名

農場から食卓までの様々な食料問題や環境問題、農山漁村の暮らしについて、社会科学や地理情報科学などの手法を用いて研究します。



〔研究室〕

- 環境経済学
- 地域資源計画学
- 国際開発学
- 農業経営学

海洋生物科学コース /定員27名

海洋生物の多様性およびそれを取り巻く海洋環境の保全と管理、水産物の生理生態機能の解明と有効利用を目指した研究を行っています。



〔研究室〕

- 水圏動物生理学
- 水産資源生態学
- 水圏植物生態学
- 水産資源化学
- 生物海洋学
- 海洋生命遺伝情報学
- 沿岸フィールド生物生産学
- 国際海洋科学

● 学びの場 (附属施設・関連施設など)



複合水域生産システム部
(女川フィールドセンター)



複合陸域生産システム部
(川渡フィールドセンター)



食と農免疫国際教育研究
センター



次世代食産業創造
センター



放射光生命農学
センター

※生命科学研究所に属する研究室

生命現象を科学的な視点から解明する



生物化学コースでは、微生物や植物、そしてそれらが生産するタンパク質などを対象として、幅広い領域の研究を行っています。また、学部生のうちから、座学や実験を通して生物学や化学の基礎を学ぶことができ、自分の興味のある分野を見つけ、探究的に学習できる点が魅力的です。

応用生物化学科4年 泉 滯 さん(新潟県立新潟高等学校卒業)

座学と実践で幅広い学問分野同士の繋がりを学ぶ

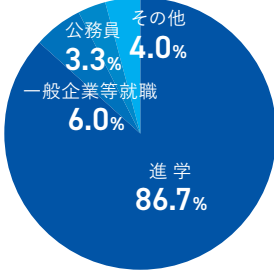


生命化学コースでは、生物学や化学、物理学、食品について座学と実験を通して幅広く学び、食品や化学物質が生物に与える影響やメカニズムについて研究を行っています。親身に指導してくださる先生方や充実した施設、クラスメートのおかげで有意義な学生生活を送ることができています。

応用生物化学科4年 工藤 真菜 さん(品川女子学院高等部卒業)

● 進学先と就職先

(2023年度卒業生)



主な進学先内訳

農学研究科	79.2%
生命科学研究所	12.3%
情報科学研究所	0.8%
他大学の大学院等	6.9%
大学・専門学校等	0.8%

主な就職先業種別内訳 [9名]

情報通信業	55.6%
運輸業・郵便業	11.1%
卸売業・小売業	11.1%
学術研究・専門・技術サービス業	11.1%
その他	11.1%

Message from Alumni (2025年3月卒業生)

進学先

東北大学大学院 農学研究科

菅野 桂介 さん

福島県立橋高等学校卒業



ウシの肝機能や、肝臓の組織培養について研究しています。畜産現場でのサンプリング、実験室での分析、膨大なデータの解析、国内外の研究発表や交流など、最先端の研究に取り組める環境が東北大学農学部には備わっています。

進学先

東北大学大学院 農学研究科

小川 真以子 さん

湘南白百合学園高等学校卒業



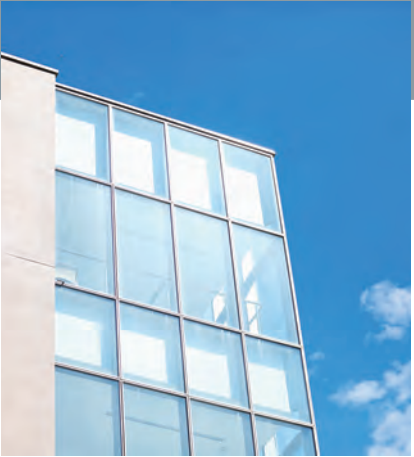
私はブタの腸内細菌叢と遺伝子が産肉品質に与える影響について研究しています。データサイエンスを中心にしながら、実験、動物とのふれあいなどの機会もあるため、ここでしかできない体験をたくさんできるのが魅力です。



専門分野で選べる豊富な研究科・大学院

東北大学の大学院は、学部で身につけた知識や技術をさらに深め、専門性を高めるための課程です。ここでは、学問の理論と応用を深く学び、専門分野の課題に主体的に取り組む力を養います。学部卒業後は、博士前期課程(修士課程)に進学し、専門分野についてより高度な知識や技術を身につけます。博士前期課程を修了した後は、博士後期課程(博士課程)に進学して、研究をさらに深めることができます。また、実践的な専門力を身につけるための専門職大学院もあります。大学院修了後は、大学や研究機関の研究者、企業の技術者や開発職、専門的な知識を生かした公務員や教員など、さまざまな分野で活躍しています。近年、全国的に学部卒業後に大学院へ進学する学生の割合は増加傾向にあります。東北大学でも大学院への進学者は多く、理学部、薬学部、工学部、農学部では進学率が70～90%に達しています。

東北大学には、学部に対応する10の研究科と、学部を持たない5つの独立した研究科、さらに3つの専門職大学院が設置されています。



研究科

MC：修士課程、前期2年の課程
DC：博士課程(医学履修課程、歯学履修課程、薬学履修課程)

工学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 74.4%|国内の他大学 14.1%|外国の大学等 11.5%

- 機械機能創成専攻
- 航空宇宙工学専攻
- 通信工学専攻
- 応用化学専攻
- 金属フロンティア工学専攻
- 土木工学専攻
- ファインメカニクス専攻
- 量子エネルギー工学専攻
- 電子工学専攻
- 化学工学専攻
- 知能デバイス材料学専攻
- 都市・建築学専攻
- ロボティクス専攻
- 電気エネルギーシステム専攻
- 応用物理学専攻
- バイオ工学専攻
- 材料システム工学専攻
- 技術社会システム専攻

「研究第一主義」を理念とし、研究実績・社会貢献実績を有する教員等と、世界最先端の研究開発設備・教育環境を有しています。安全で豊かな社会の実現を目指し、自ら考えて研究を遂行し、将来の科学技術の発展と革新を担うことができる創造性と高い研究能力を有する研究者および高度な専門知識を有する技術者を育てます。

文学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 32.4%|国内の他大学 22.5%|外国の大学等 45.1%

- 日本学専攻
 - 広域文化学専攻
 - 総合人間学専攻
- 人文社会科学を構成する専門分野の研究を通じて人類文化の知的遺産を確実に継承し、創造的発展に寄与する研究者および高度な専門的職業人を育成するとともに、幅広い教養と専門知識を柔軟に活用する人材を送り出します。

経済学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 22.0%|国内の他大学 8.5%|外国の大学等 69.5%

- 経済経営学専攻
- 経済学・経営学の高度な総合的教育を行い、21世紀の社会的・経済的諸課題の解決のために知的貢献を行う研究者と、高度な職業能力をもって社会の指導者となりうる人材を育成します。分野別の学部・大学院一貫教育プログラムを備えています。

歯学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率(上:MC/下:DC)
東北大学 14.3%|国内の他大学 42.9%|外国の大学等 42.9%
東北大学 27.9%|国内の他大学 23.3%|外国の大学等 48.8%

- 歯科学専攻
- 多様な分野に門戸を開き、異分野融合型歯学「インターフェイス口腔健康科学」の先端研究を推進することで、先進的歯科医療を担う歯科医師、世界の歯学を牽引する研究教育者、歯学の国際的トップリーダーをインキュベートします。

教育学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 33.3%|国内の他大学 37.8%|外国の大学等 28.9%

- 総合教育学専攻
- 高度な学術研究と高度専門職業人ならびに研究者の育成を志向する「総合教育学専攻」(6コース)のもと教育の科学的研究に取り組み、国際的な視野と高度な知識・技術を備え、ICT、数量分析などの先端的技法を駆使できる人材を育成・養成します。

理学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 73.9%|国内の他大学 15.8%|外国の大学等 10.3%

- 数学専攻
 - 物理学専攻
 - 天文学専攻
 - 地球物理学専攻
 - 化学専攻
 - 地学専攻
- 自由な発想と独創性をもって自然の真理探究と創造的な研究に取り組み、人類の知の地平を拡大します。また、最先端理学研究をグローバルに牽引できる研究者の育成、次世代の科学技術の発展と社会生活の質の向上に大きく貢献できる人材を育成します。

生物学分野の大学院教育・研究は主として生命科学研究科が担っています

薬学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率(上:MC/下:DC)
東北大学 89.5%|国内の他大学 5.3%|外国の大学等 5.3%
東北大学 76.2%|国内の他大学 9.5%|外国の大学等 14.3%

- 分子薬科学専攻
 - 生命薬科学専攻
 - 医療薬学専攻
- 薬を通じて人類の福祉と発展に貢献できる人材を育成することを教育理念とし、広範囲な薬学分野の知識と技術を修得し、独創的な発想力と国際的な競争力を備えた薬学研究者・技術者を育てます。

法学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 75.0%|外国の大学等 25.0%

- 法政理論研究専攻
- 法学・政治学の領域における卓越した理論家に加え、分野横断的な関心を持ち実務にも通じた研究者、海外の大学等との連携により国際性を備えた研究者を養成するとともに、継続教育を通じて高度専門職業人の専門性の獲得・深化を支援します。

医学系研究科

2024年度大学院入学者の出身比率(上:MC/下:DC)
東北大学 61.5%|国内の他大学 19.2%|外国の大学等 19.2%
東北大学 47.8%|国内の他大学 45.9%|外国の大学等 6.3%

- 医科学専攻
 - 障害科学専攻
 - 保健学専攻
 - 公衆衛生学専攻
- 医療や医学研究の最先端において活躍する先導的人材の育成を目的に、医療系学部の出身者だけでなく理系・文系のいかなる学問背景をもつ学生も受け入れる「多様性」、種々のニーズに対応できる教育カリキュラムを備えた「柔軟性」、修了後に多彩な活躍フィールドが広がる「可能性」を特徴としています。

農学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 80.2%|国内の他大学 10.7%|外国の大学等 9.2%

- 生物生産科学専攻
 - 農芸化学専攻
- 人類の生存や福祉の向上に密接した食料、生命、健康、環境に関する高度な専門的知識と学識を備え、バイオサイエンス、バイオテクノロジーなどの先端技術を活用し、農学研究を自立的・論理的に行い、新しい生物産業の創成を国際的視野から先導的に推進できる人の養成を目指します。

独立研究科

学部を持たないため様々な分野から人が集まり、学際的でより広い視野を持つ研究者養成が可能となります。

独立研究科 国際文化研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
国内の他大学 18.5%|外国の大学等 81.5%

- 国際文化研究専攻
- 世界の多様な地域文化、グローバル化する世界における共生可能な社会、言語の科学的研究の3つの領域で、学際的・総合的な教育研究を推進します。

独立研究科 情報科学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 58.1%|国内の他大学 17.9%|外国の大学等 24.0%

- 情報基礎科学専攻
 - システム情報科学専攻
 - 人間社会情報科学専攻
 - 応用情報科学専攻
- 「新しい情報科学を創造し、豊かで調和のとれた社会の実現に貢献する」という理念のもと、東北大学の情報通信分野の研究の輝かしい歴史と実績を背景に、多様な学際的研究分野を網羅しています。

独立研究科 生命科学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 54.3%|国内の他大学 34.3%|外国の大学等 11.4%

- 脳生命統御科学専攻
 - 生態発生適応科学専攻
 - 分子化学生物学専攻
- 社会のニーズと基礎生命科学の新しい進展を見据えて解決する課題に取り組めるよう、基礎から専門までを一貫して学び、生命現象の包括的・総合的な理解と人類の福祉への貢献を両立でき、かつ、高度な専門性を有して国内外問わず活躍・貢献できる人材を育成することを目指します。

独立研究科 医工学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 62.0%|国内の他大学 18.0%|外国の大学等 20.0%

- 医工学専攻
- 我が国初の大学院研究科として誕生した医工学研究科は、科学と生活の架け橋となる工学を基礎に、医学・医療の革新的発達につながる教育・研究によって安全・安心な社会の実現を目指します。

独立研究科 環境科学研究科

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 72.8%|国内の他大学 10.9%|外国の大学等 16.3%

- 先進社会環境学専攻
 - 先端環境創成学専攻
- 総合大学である東北大学の「知」を結集し、環境問題に対して、揺るぎない環境思想を基盤としたソリューション創出を行える人材や、俯瞰的かつ国際的な視座を有し先端的環境技術による対策を行える人材を育成することを目指します。

専門職大学院

研究者の養成を主たる目的とする研究科とは別に、より高度で専門的な知識を持つ職業人の養成を目的としています。

専門職大学院 法科大学院

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 39.2%|国内の他大学 60.8%

- 法学研究科
総合法制専攻
- 法曹(裁判官・検察官・弁護士)を養成する専門職大学院です。法律の理論的基礎を修得する教育、理論と架橋した法曹実務教育、先端的・学際的・現代的・国際的な授業科目の充実した提供などを通じて、「優れた法曹」を養成します。

専門職大学院 公共政策大学院

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 12.5%|国内の他大学 87.5%

- 法学研究科
公共法政策専攻
- 国家・地方・国際公務員など政策の企画立案についての専門性を有する人材を養成する専門職大学院です。政策の根本に横たわる「公」とは何かを自ら考え、行動する姿勢を持った人材を養成します。

専門職大学院 会計大学院

2024年度大学院入学者の出身比率
東北大学 25.5%|国内の他大学 59.6%|外国の大学等 14.9%

- 経済学研究科
会計専門職専攻
- 公認会計士、税理士等の会計専門家、国税専門官、企業や官庁の経理・財務担当者など、会計・監査業務の専門家が日本経済の発展を支えています。高度な分析能力を持つ職業会計士の養成を目指します。



世界的研究をリードする開かれた研究所

附置研究所とは、新たな研究領域の開拓と特定の領域に特化した研究を集中的に深化・発展させる機関として文部科学省により設置が認められている研究所のこと。東北大学には6つの附置研究所があり、国全体の学術研究のさらなる発展のために高いポテンシャルを発揮している研究施設です。

金属材料研究所は国際共同利用・共同研究拠点に、また電気通信研究所、加齢医学研究所、多元物質科学研究所、流体科学研究所は共同利用・共同研究拠点に認定されています。2012年4月には災害科学国際研究所を新設。東日本大震災からの復興と、自然災害科学に関する世界最先端の研究を推進しています。また、東北大学の各研究所では定期的な講演会やセミナーを開催。大学院・研究科と協力し、大学院教育・研究指導にも力を入れるなど、次世代を担う研究者の養成に努めています。

金属材料研究所

材料科学に関する国際的研究拠点としてその学理と応用に関する研究・開発と次世代を担う大学院生の教育を推進しています。本多光太郎博士による「KS鋼・新KS鋼」発明以来の100年を超える伝統を継承・発展させて、教職員・学生ともに最先端材料科学研究を進めています。

部 門 エネルギー材料、社会基盤材料、エレクトロニクス材料を重点3分野として掲げ、共通基盤研究分野と合わせて27の研究部門（研究室）と4つの附属研究施設、3つの共同研究センターを設置

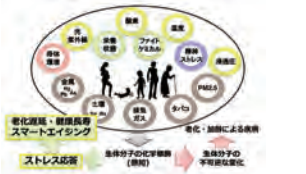


金研講演会 ポスターセッション受賞者

加齢医学研究所

ストレス応答制御から挑む加齢メカニズムの解明、難治がんや認知症をはじめとする加齢関連疾患の克服、高齢社会を支える革新的医療機器開発を通して、スマート・エイジングの実現を目指しています。

部 門 加齢制御、腫瘍制御、脳科学の3部門、医用細胞資源センター、非臨床試験推進センター、環境ストレス老化研究センター、先端研究小動物MRIセンター

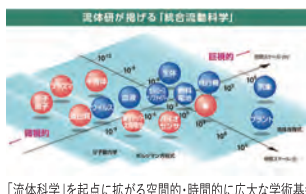


環境中ストレスに対する応答機構の解明を目指す

流体科学研究所

気体・液体・固体の流れを連続体として扱うマクロな視点と、分子・原子・荷電粒子の流動として扱うミクロな視点で、環境・エネルギー、ナノ・マイクロ、健康・福祉・医療、宇宙航空などのあらゆる流れの解明と工学的応用を目指しています。

部 門 流動創成、複雑流動、ナノ流動の3研究部門、統合流動科学国際研究教育センター（IFS-GCORE）、リオンセンター



「流体科学」を起点に拡がる空間的・時間的に広大な学術基盤



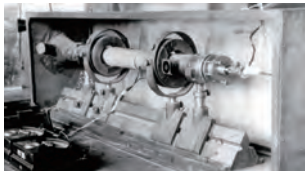
八木秀次・宇田新太郎が発明
八木・宇田アンテナ（電気通信研究所）



沼知福三郎が発明
ジェットエンジン「ネ20」（流体科学研究所）



本多光太郎が発明
KS鋼・新KS鋼（金属材料研究所）



日比忠俊が発明
日本最初期の電子顕微鏡（多元物質科学研究所）

電気通信研究所

八木・宇田アンテナで電波を受信し、光通信でネットワークに接続し、ハードディスクに莫大な情報を記録する、それらはすべて我々の成果が社会で活用された結果です。電気通信、情報処理、ヒューマンインターフェイスも含めた最先端の研究で世界を牽引します。

部 門 計算システム基盤、情報通信基盤、人間・生体情報システムの3研究部門、ナノ・スピン実験施設、ブレインウェア研究開発施設、21世紀情報通信研究開発センター、サイバー&リアルICT学際融合研究センター

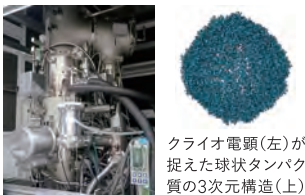


インタラクティブコンテンツの実験風景

多元物質科学研究所

金属、セラミックス、半導体、有機物、生体関連物質など幅広い物質を対象として、物理学、化学、生物学、工学、環境科学など様々な学問的視点から研究し、原子レベルからマクロなデバイスレベルまで、マルチスケールでの新しい物質とその科学・技術の開拓を目指しています。

部 門 有機・生命科学、無機材料、プロセスシステム工学、計測、非鉄金属製錬環境科学（共同）、金属資源プロセス研究センター、マテリアル・計測ハイブリッド研究センター、ソフトマテリアル研究センター



クライオ電顕（左）が捉えた球状タンパク質の3次元構造（上）

災害科学国際研究所

東日本大震災を受け、2012年4月に設立。文・理双方の研究者が連携し、巨大地震・津波メカニズムの解明等に取り組みつ、東北被災地の復興とともに世界の災害軽減を目指しています。

部 門 災害評価・低減、災害人文社会、災害医学、防災実践推進、地震津波リスク評価、都市直下地震災害、上廣防災学、イオン防災環境都市創生、日本工営レジリエンティ技術実装、災害統計グローバルセンター、附属災害レジリエンス共創センター



津波シミュレーション

学内共同教育研究施設等

学部、大学院、各種研究所の補完的・支援的な組織である「学内共同教育研究施設等」には、学内の研究者をはじめ、学部生や大学院生などが共同で利用できる施設が設置されています。



先端量子ビーム科学研究センター

電子加速器（三神峯）およびサイクロトロン（青葉山）を用いた原子核研究、放射化学、放射性薬剤開発、核医学診断等を行っています。また、放射線とRIの安全取扱いに関する教育・研修を行います。



産学連携先端材料研究開発センター（MaSC）

本学が伝統と強みをもつ物質材料科学の分野で、産業界と連携して、これからの社会を支える革新的な材料や機能デバイスを共創し、社会実装を進めています。



数理科学共創社会センター（MathCCS）

数理科学を用いて社会課題に取り組むことを目的として活動しています。日本の数学系大学院生が企業の数学課題に8週間集中して取り組むG-RIPS Sendaiプログラム（写真）も運営しています。

東北大学学内機構

東北大学にある様々な組織を関連する分野ごとにまとめ、研究・教育・社会貢献活動に組織的に取り組み、その成果を効果的に発信・実践するために設置されているのが学内機構です。右記以外にも産学連携機構や災害復興新生研究機構など全部で9つ設置されており、政府や各省庁、自治体、国内外の関係機関・企業と連携し、活動しています。

※学内機構は、ほかに「データナレッジ創生機構」、「高等研究機構」、「国際連携推進機構」、「産学連携機構」、「グリーン未来創造機構」、「研究推進・支援機構」、「事業支援機構」、「アドミッション機構」が設置されています。



東北アジア研究センター

ロシア・モンゴル・東アジア諸国の環境・文化・社会・政治についてフィールドワークを基軸とする学際研究と国際連携を特色とする地域研究を推進しています。



サイバーサイエンスセンター

研究・教育・大学運営の高度化・効率化のための情報基盤技術を研究開発するとともに、スーパーコンピュータやキャンパスネットワークなどを整備・運用して、東北大学のDX（デジタル変革）推進を支えています。



スマート・エイジング学際重点研究センター

健康長寿、認知症予防に関して、大学内外、国内外の研究者、企業、起業家等と共に、基礎研究、産学連携からベンチャー企業創出等の社会実装まで、一貫通貫に遂行しています。



高度教養教育・学生支援機構

高度教養教育および学生支援に関する研究、企画と実施を行い、社会を先導するリーダーを育成する教養教育の構築と多様な学生への支援の実現を推進します。



学術資源研究公開センター

総合学術博物館、史料館、植物園の3つの施設があり、本学が所蔵する学術資料の収集、保管、研究を行うとともに、広く一般に公開して社会教育の振興にも寄与します。



ニュートリノ科学研究センター

岐阜県飛騨市にニュートリノ観測装置「KamLAND」を有し、ニュートリノ研究を通じた宇宙・素粒子の謎の解明や、ニュートリノ検出による地球や天体内部の観測に国際協働で取り組んでいます。



応用認知神経科学センター（CogNAC）

認知神経科学を基盤に人文社会科学と自然科学・工学を融合した総合知の創出と、人材育成・社会実装を目指します。脳科学や心理学に関心のある研究者・学生の参画を歓迎します。



高等大学院機構 学際高等研究教育院

異分野融合による学際的研究を開拓・推進する国際的に通用する若手研究者の養成を図ります。

CAMPUS MAP / キャンパスマップ

東北最大の都市、杜の都「仙台」にある4つのキャンパス

本部や附置研究所のある片平キャンパス、全学教育・文学・教育学・法学・経済学を学ぶ川内キャンパス、工学・理学・薬学・農学を学ぶ青葉山キャンパス、医学・歯学を学ぶ東北大学病院のある星陵キャンパスの計4つのキャンパスがあります。

青葉山新キャンパス

／農学部

- 地下鉄東西線仙台駅から9分「青葉山駅」下車
- キャンパスバスおよび青葉山連絡バスルート概要

[キャンパスバス]

- ・片平キャンパス～川内キャンパス～青葉山キャンパス(理学部～工学部)
- ・星陵キャンパス～川内キャンパス～青葉山キャンパス(理学部～工学部)

[青葉山連絡バス]

- ・工学部方面便(青葉山駅～工学部中央～工学部東)
- ・理学部・薬学部方面便(青葉山駅～北青葉山厚生会館～薬学部)
- ・農学部方面便(青葉山駅～農学部～西澤センター)

- 1 レジリエント社会構築イノベーションセンター
- 2 未来産業技術共同研究館
- 3 環境科学研究科 本館／マテリアル・イノベーション・センター
- 4 青葉山コモンズ
- 5 災害科学国際研究所
- 6 農学系総合研究棟
- 7 農学研究科附属動物研究棟
- 8 植物実験フィールド
- 9 ユニバーシティ・ハウス青葉山
- 10 青葉山みどり厚生会館(食堂、コンビニエンスストア等)



新青葉山
MAP

青葉山キャンパス

／(北キャンパス)理学部・薬学部
／(東キャンパス)工学部

- 地下鉄東西線仙台駅から9分「青葉山駅」下車

- 1 理学部・理学研究科 事務棟
- 2 自然史標本館 総合学術博物館
- 3 理学研究科C棟、エスパース・ウベール、コンビニ
- 4 附属図書館北青葉山分館・厚生会館
- 5 薬学研究科・薬学部A棟・B棟・C棟
- 6 附属薬用植物園管理棟
- 7 青葉山体育館
- 8 情報科学研究科教育研究棟
- 9 厚生施設(けやきダイニング)
- 10 工学研究科 中央棟(Sky あおば食堂、DENSO DOCK)
- 11 工学研究科 総合研究棟(ESPACE COMMUN)
- 12 工学部・工学研究科管理棟(医工学研究科事務室)(サイエンスキャンパスホール)
- 13 附属図書館 工学分館
- 14 厚生施設BOOOK(ブックカフェ、売店)
- 15 青葉記念会館(鍾処えんじ)
- 16 厚生施設(こもれびカフェ、コンビニエンスストア)
- 17 自動車の過去・未来館



青葉山
MAP



4 青葉山コモンズ



9 ユニバーシティ・ハウス青葉山



10 工学研究科 中央棟



6 農学系総合研究棟



10 青葉山みどり厚生会館



3 理学研究科C棟



3 エスパース・ウベール

川内キャンパス

／(北キャンパス)全学教育
／(南キャンパス)文学部・教育学部・法学部・経済学部

- 地下鉄東西線仙台駅から5分「国際センター駅」下車
- 地下鉄東西線仙台駅から6分「川内駅」下車



川内MAP

- 1 教育・学生総合支援センター
- 2 附属図書館
- 3 文学部・文学研究科棟
- 4 教育学部・教育学研究科棟
文科系総合研究棟
- 5 法学部・法学研究科棟
- 6 経済学部・経済学研究科棟
- 7 国際文化研究棟
- 8 保健管理センター
- 9 学生相談・特別支援センター学生相談所、
ハラスメント全学学生相談窓口
- 10 アドミッション機構
- 11 国際交流棟
- 12 学習支援センター、
データ駆動科学・AI教育研究センター
- 13 講義棟A棟
- 14 講義棟B棟
- 15 講義棟C棟
- 16 厚生施設(川内厚生会館)
(キッチンテラス クルール)
- 17 川内体育館(川内アリーナ)
- 18 川内サークル部室棟
- 19 川内サブアリーナ
- 20 百周年記念会館(川内萩ホール)
- 21 文系講義棟(中講義棟)
- 22 文科系総合講義棟(大講義棟)
- 23 文科系合同研究棟
- 24 文科系厚生施設(メイプルパーク川内)
- 25 文学研究科・法学研究科、合同研究棟
- 26 川内課外活動共用施設(川内ホール)
- 27 学生相談・特別支援センター特別支援室
- 28 学生実験棟
- 29 川内けやき保育園
- 30 植物園研究棟
- 31 モーザルト クレーズ コーヒー



1 教育・学生総合支援センター



2 附属図書館



22 文科系総合講義棟

川内キャンパスマップ



20 百周年記念会館(川内萩ホール)



31 モーザルト クレーズ コーヒー

星陵キャンパス

／医学部・歯学部・東北大学病院

- JR仙台駅西口バスプール10、15-1番乗り場から仙台市営バスで
約20分「東北大学病院前」下車
- 地下鉄南北線仙台駅から4分「北四番丁駅」下車、徒歩約15分



星陵MAP

- 1 医学部1号館(医学部・医学系研究科 事務室)
- 2 医学部保健学科棟
- 3 星陵会館(厚生会館)・星陵オーデトリウム
- 4 東北メディカル・メガバンク棟
- 5 歯学部・歯学研究科事務室・歯学臨床研究棟(C棟)
- 6 歯学部・歯学研究科歯学先端教育支援棟(D棟)
- 7 歯学部・歯学研究科歯学基礎研究棟(A棟)
- 8 歯学部・歯学研究科歯学実習講義棟(B棟)
- 9 加齢医学研究所(加齢研)
- 10 星陵学生サークル棟A
- 11 星陵体育館
- 12 大学病院外来診療棟
- 13 大学病院病棟
- 14 臨床講義棟
- 15 附属図書館 医学分館
- 16 医学部良陵会館・スキルスラボ
- 17 歯学部サークル棟



4 東北メディカル・メガバンク棟



12 外来診療棟 13 大学病院病棟

星陵キャンパスマップ



FACILITIES

／ 東北大学の施設

東北大学附属図書館

附属図書館は5つの図書館で構成され、総蔵書数約420万冊の国内有数の大学図書館です。それぞれの図書館では、対象とする学問分野の図書・雑誌等を備えており、インターネットから使える電子ブック(約2万5千タイトル)や電子ジャーナル(約1万5千種)、各種データベースを提供しています。また、国宝2点を含む約11万冊の古典資料コレクション「狩野文庫」や夏目漱石の旧蔵書である「漱石文庫」など、数多くの貴重なコレクションも所蔵しています。

各図書館には様々なタイプの席があり、学習スタイルや好みにあった席を選びながら学習できる環境となっています。



お問合せ

TEL 022-795-5943

〈 平日 8:00-22:00 / 祝日・土日 10:00-22:00 〉

附属図書館
ウェブサイト附属図書館
公式X附属図書館
PV

附属図書館分館



北青葉山分館



工学分館



農学分館



医学分館

青葉山コモンズ



青葉山コモンズは、農学部講義室、附属図書館 農学分館、ラーニングコモンズや厚生施設からなる複合施設です。学びや憩い、交流のための空間として利用できます。

1階のラーニングコモンズは、グループでの共同作業に適した大型テーブル、アクティブラーニングに最適なキャスター付の可動テーブル、飲食しながら気軽に学習できるカフェテリアテーブルなどがあり、さまざまな用途に対応できるスペースです。



ラーニングスペース



グループワークスペース

東北大学生協同組合は、東北大学の学生、留学生、教職員が組合員となり、より充実した大学生活をおくれるように支え合う生活協同組合組織です。

住まい探し、新生活準備、各キャンパスにある食堂やカフェ・売店、教科書等販売など、学生の福利厚生をはじめ、教員支援や研究支援などを行い、学生の入学準備から卒業までのキャンパスライフをサポートします。下記は大学生協が運営する学内施設の一部です。



けやきダイニング(青葉山キャンパス)



星陵購買書店(星陵キャンパス)

東北大学生協



キッチンテラス クルール(川内キャンパス)

OPEN to the PUBLIC

東北大学の一般公開施設

東北大学に興味をお持ちの社会人の皆さま、地域の皆さまに東北大学の施設を幅広く公開し、大学の知的資源を活用していただくことで地域社会に貢献していきたいと考えております。各施設の公開時間などは施設に直接お問合せ下さい。

東北大学一般
公開施設のご紹介

史料館



総合学術博物館理理学部自然史標本館



植物園



自動車の過去・未来館



西澤記念資料室



魯迅の階段教室



百周年記念会館 川内萩ホール



片平さくらホール

TUITION/SCHOLARSHIP / 学 費 ・ 奨 学 金

入 学 料 ・ 授 業 料 等 初年度納付額は下記のとおりです。入学時にお支払いいただくのは入学科と前期分授業料、合わせて549,900円となります。以降は半期ごと、授業料を納付していただくことになります。

納 付 金		入学時納付金・準備費用(目安)			
初 年 度	2 年 目 以 降	項 目	金 額	備 考	
817,800 円 入学料282,000円+年間授業料535,800円 年間授業料：前期267,900円+後期267,900円	535,800 円 年間授業料535,800円	大 学	入学料	282,000円	大学の募集要項でご確認ください
			授業料(前期分)	267,900円	
一人暮らし			住まい・契約	200,000円	手数料、敷金、礼金4月分家賃等
			新生活用品 (家具・家電)	300,000円	準備するものによって異なります
学習準備			教科書・文具代	50,000円	学部や選択科目によって異なります
			教 材	230,000円	パソコン・電子書籍など
		合 計	1,329,900円		
(東北大学生協『大学生生活の準備 総合案内2023』より作成)					



入学料・授業料などに関するお問合せは下記までお願いします。
※下記連絡先は直通です

ウェブサイト 財務部資金管理室資金管理係 TEL 022-217-4896

授業料等免除制度

授業料等免除制度
についてはこちら



令和2年度より、日本人等の学部生のうち支援対象者として認められる方を対象として、授業料・入学料の全額または一部が減免される高等教育の修学支援新制度(下記の日本学生支援機構給付奨学金も併せて支給されます)が始まり、東北大学は制度実施の対象機関に認定されました。これにより授業料・入学料の免除を実施します。また、令和7年度より、多子世帯の学生に対する授業料等無償化が開始されました。詳細は、授業料等免除制度のウェブサイトをご覧ください。

そのほか、大規模災害により家計が急変し、経済的に修学が困難になった学生についても被災状況に応じて免除を行います。免除だけではなく、徴収猶予や月割分納の制度もありますので、経済的に困りの方は、お早めに学生支援課までご相談ください。

各種奨学金制度 日本学生支援機構を始めとする様々な奨学金給付・貸与制度があります。
学生支援課では「どのような奨学金制度があるのか」などの相談を受付けていますので、お気軽にお問合せください。

日本学生支援機構 給付・貸与奨学金の採用方法と手続きなど

採用種別	種 類	学 種	給付・貸与月額	期 間	手 続 き な ど
定期採用	給 付	学 部	自宅通学:29,200円、19,500円、9,800円、7,300円 自宅外通学:66,700円、44,500円、22,300円、16,700円	原則として 採用年月から 卒業・修了 予定の最短 年月までの 期間	【予約採用】 入学前年度に採用候補者として決定された場合、 入学後、ただちに「奨学生採用候補者決定通知」など 必要書類を大学に提出し、インターネット入力により「進学届」を提出してください。 【在学採用】 入学後に申し込む場合、学部1、2年生は募集案内 などの書類を受領します。その後必要書類を提出 し、インターネット入力をして申請してください。
	貸与第1種 (無利子)	学 部	自宅通学:45,000円、30,000円、20,000円から選択 自宅外通学:51,000円、40,000円、30,000円、20,000円から選択		
		大学院	博士前期課程:50,000円または88,000円 博士後期課程:80,000円または122,000円		
	貸与第2種 (有利子)	学 部	20,000円から120,000円までの間で10,000円単位で額を選択		
		大学院	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択		
随時採用	家計急変 採用(給付)	学 部	自宅通学:29,200円、19,500円、9,800円、7,300円 自宅外通学:66,700円、44,500円、22,300円、16,700円	原則、 当該年度内	主たる家計支持者の失職、死亡、または災害など による家計急変が生じた際、随時、大学の窓口にて 受付けます。
	緊急採用 (貸与第1種)	全学種	定期採用に準ずる		
	応急採用 (貸与第2種)				

本学独自の経済支援

本学では、特に経済的支援を必要とする学部生を対象として、申請により返還義務のない東北大学独自の奨学金(東北大学元気・前向き奨学金)の採用や、各奨学財団奨学金への推薦などを実施しています。

各種奨学金制度については、
ウェブサイトをご覧ください



各種奨学金(地方公共・民間奨学団体など)

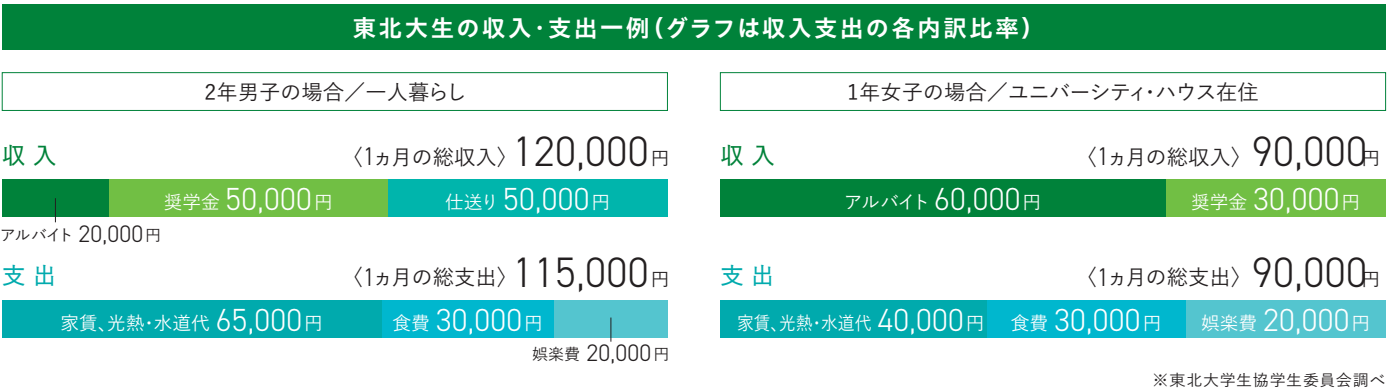
日本学生支援機構のほかに地方公共・民間奨学団体の奨学制度もあります。これらには大学を経由して応募するものと、奨学団体が直接募集するものがありますので、確認の上応募してください。

お問合せ 学部1・2年生、学部入学予定者
教育・学生支援部 学生支援課 経済支援係
川内北キャンパス/教育・学生総合支援センター 1階4番窓口
TEL 022-795-7816 ※学年によって資料請求・問合せ先が
異なりますので、ご注意ください。

LIVING COST / 生 活 費

生活費について

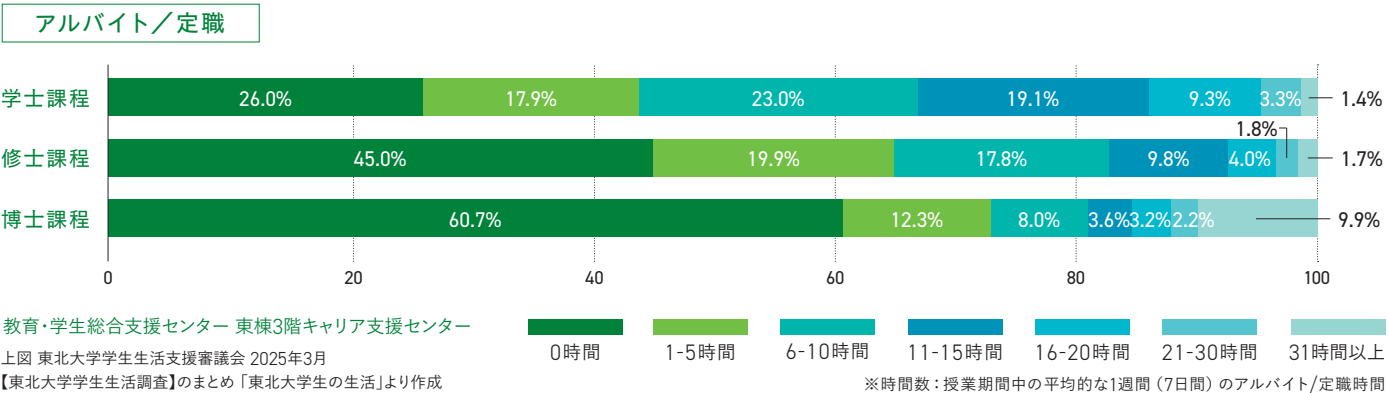
学部生の約30%は、奨学金など何らかの経済的支援を受けており、奨学金の内容は日本学生支援機構の奨学金が最も多く利用されています。東北大生のおよその収入・支出例については様々なケースが考えられますが、ここでは2例のみ示します。



アルバイトについて

「東北大学学生生活調査(2024年度)」によると、学部生の約74%、大学院修士課程の約55%、大学院博士課程の約39%が大学生活において、何らかのアルバイトをしています。近年アルバイトの職種が多様化したことにより、就労中に思わぬ事故等が発生する場合がありますので、就労条件、求人者の情報等を理解し、十分に注意して就労してください。

キャリア支援センターのウェブサイトに学内アルバイト情報を掲載しています。学外アルバイト情報については、学生アルバイト情報ネットワークの求人情報「東北大学アルバイト紹介システムバイトネット」を使って紹介しています。



LIFESTYLE／学生の生活について

学生の85%が一人暮らし

自宅から通学している学生は約15%※にすぎません。アパート・マンション、東北大学の寄宿舎など約85%※の学生が自宅以外からの通学となっています。学生支援課の3番窓口ではユニバーシティ・ハウスについてのお問合せを受付けています。

本学はキャンパス間の距離が他の大学と比べても近い(学部1年を過ごす川内キャンパスを中心にそれぞれ自転車で15分圏内)ため、主な居住エリアは狭い範囲に収まります。仙台に大都市というイメージを持っている方も多いかもしれませんが、実は川内キャンパスから自転車で20分ほどで仙台駅まで着いてしまうほどコンパクトな都市です。

※東北大学学生生活調査による

学生の移動・通学手段

主な交通手段は徒歩・自転車・地下鉄に分けられます。仙台市は非常にコンパクトな街で、川内キャンパスからでも自転車10～15分で市街中心部まで行くことができます。そのため、多くの学生が日頃は徒歩で通学していても移動用に自転車を所有しています。

◀ P55 マップ参照

文系学部の学生

学部4年生まで川内キャンパスに通うことになるため、通学手段は学部1年生の時から変化はありません。基本的に自転車や徒歩での移動が大半になります。

理系学部の学生

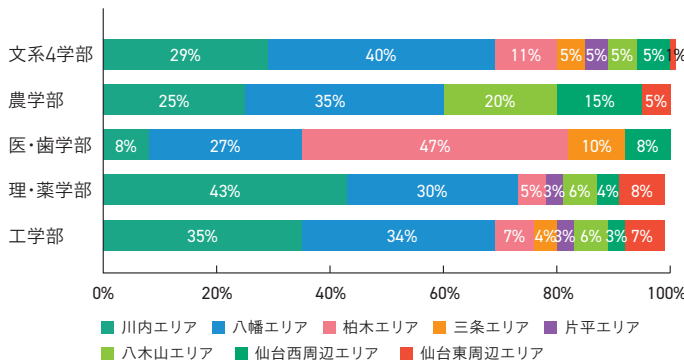
学年が上がると青葉山キャンパスに通います。自転車で川内キャンパスまで行き、青葉山キャンパスへは徒歩か地下鉄を利用する学生が多くなります。

医系学部の学生

比較的早い段階から星陵キャンパスへ通う機会が増えます。多くの学生が徒歩や自転車で通っています。

学部居住エリア

※学部別居住区エリア(東北大学生協 2022年住まい紹介契約データより)



※東北大学生活協同組合住まい紹介センター「東北大学のお部屋事情」より

INTERVIEW / LIVING ALONE

自分の挑戦したいことに万全の体制で取り組むため、

日々の生活にメリハリをつけることが大切

最初は慣れない環境で一人暮らしをすることに戸惑う部分もありましたが、大学内の施設を活用しつつ、友人たちと楽しく過ごすことができます。一人暮らしをする上で自炊は欠かせません。積極的に挑戦するようにはしていますが、上手く自炊の時間を確保できない場合は学内の食堂を利用し、しっかり食事を摂るようにしています。朝から講義がある日も朝食を食べているので、1日を乗り切る活力になっています。大学生は様々なことに挑戦できるのが魅力です。学業はもちろん、留学や旅行など、自分の意志で物事を選択する機会が多いので、最適な状態で挑戦ができるように、日々の生活にメリ

ハリをつけることが大事だと思っています。勉強に集中する時は集中し、時には娯楽や休息に時間を充てるなどして、無理なく勉強に取り組めるように工夫しています。現在は、自分の興味関心に即した研究を行う準備をしています。キャンパス内での講義だけではなくフィールドワークに参加する機会もあり、学外の人との交流が自分の価値観や視野を広げる一助になっていると感じています。希望の進路に進むために勉強が忙しくなる場面もありますが、取り組むことに優先順位をつけつつ、自分で決めた進路を正解にできるよう、今後も努力していきたいです。



一人暮らし

地下鉄通学
アルバイト週4-5日程度

農学部

藤田 翔士 さん
(岩手県立盛岡第一高等学校卒業)

1ヶ月の生活費の目安

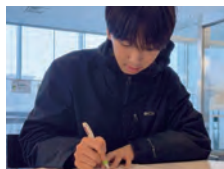
家賃	60,000 円
食費	40,000 円
光熱費	20,000 円
雑費	25,000 円
アルバイト代	-20,000 円
支出合計(1ヶ月)	125,000 円

東北大学生の1日

1DAY SCHEDULE

07:30	起床
09:00	午前講義 1コマ90分の講義を午前中は2コマ受けます。講義がない時は自習します。
12:00	昼食
13:00	午後講義
14:30	アルバイト 講義が早く終わった午後はアルバイト。自身のこの後の予定を踏まえてシフトを調整しています。
18:00	帰宅
23:30	就寝

大学では、自分の興味関心に基づいた実習に楽しく取り組んでいます。



講義のスケジュールを確認しつつ、空いた時間は自習をしています。

国際混住型学生寄宿舎

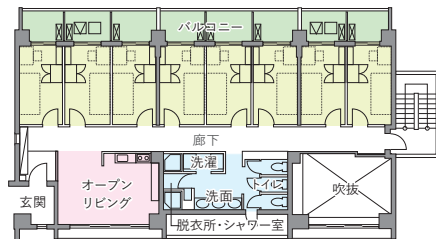
ユニバーシティ・ハウス UNIVERSITY HOUSE

本学は日本人学生用学生寄宿舎として、留学生と共同生活をする6つのユニバーシティ・ハウス(UH)と日本人専用の6つの学寮を設置しています。ユニバーシティ・ハウスとは、「国際感覚の研鑽」、「協調性・社交性の涵養」をコンセプトとする教育施設であり、日本人学生と外国人留学生が日常的な交流を通じて、国際感覚を身につけるとともに、異文化理解を深めていきます。

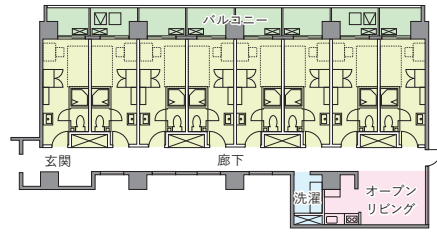
居住空間としては、8つの居室と最大8人で共同利用するシャワー、トイレ、キッチン、オープンリビングからなる独立したユニット構成であり、8人が共同生活を送ります。また管理会社が24時間365日常駐してサポートする他、棟・ユニット玄関はICカード、居室は暗証番号方式による施錠でセキュリティもしっかりしています。

ユニバーシティ・ハウス 三条の例

Aタイプ/ユニット見取り図



Bタイプ/ユニット見取り図



UHウェブサイト
はこちらから



UH紹介映像は
こちらから



INTERVIEW / UNIVERSITY HOUSE

さまざまな背景を持つたくさんの学生と出会い、

グローバル人材に近づきました

UH青葉山で暮らして4年が経ちました。私の部屋からは仙台の街並みと海が一望でき、夜にはきれいな星が広がる、そんな自然豊かな青葉山での生活がとても気に入っています。

仙台出身ですが、自宅通学よりもUHに住むことを高校生の頃から希望していました。異なる背景を持つ人々が互いに認め合い共に生きる「多文化共生」を研究するためには最適だと考えたからです。

コロナ禍だった入学当初は、留学が実現できなかった禍でした。そのような状況でもUHには多国籍のルームメイトがいて、彼らとの食事や雑談を通して国際感覚を深めることができました。



ユニバーシティ・ハウス 青葉山

原付通学
アルバイト週2日程度

文学部 人文社会科学

西村 野花 さん
(仙台市立仙台青陵中等教育学校卒業)

大学3年次には1年間の留学を経験し、海外生活の難しさを痛感しました。帰国後はその経験を還元するためにUH学生アドバイザーに復帰しました。留学生が生活環境や言葉の違いで困らないよう、掲示物に優しい日本語を含めた多言語化を提案するなど、大学職員や管理室の方々とも連携して、より快適な環境づくりに努めています。

このようにUHは学生にとって、学びと実践を繰り返しながら国際的知見と行動力を養う場になっています。これからも、日本人学生と留学生が楽しく交流できるよう、UHの環境を最大限に活用して、東北大学の国際化に貢献していきたいと考えています。

1ヶ月の生活費の目安

家賃・寝具等レンタル費	30,000 円
食費	20,000 円
光熱費	10,000 円
雑費	30,000 円
アルバイト代	-30,000 円
支出合計(1ヶ月)	60,000 円

東北大学生の1日

1DAY SCHEDULE

07:30	起床
09:00	講義・課題など
12:00	昼食 学食の日とお弁当の日があります。
13:00	アルバイト 学内アルバイトを複数掛け持ちしています。キャンパス内で移動が少なく、大学の国際化に貢献できている実感があり続けられています。
16:00	授業・課題など
18:00	夕食 学食の日と自炊の日があります。
19:00	課題・ミーティングなど UH青葉山から徒歩5分のcommonsで集中して取り組む日が多いです。
24:00	就寝

アドバイザーとして開催したイベントの様子。留学生に頼まれてお手本を書いています。



半年に一度全員でルールを見直し、快適に暮らせるように工夫しています。

STUDENT SUPPORT

／ 学生生活サポート

学生を支える
多彩なサポート体制



困ったときは学生支援課へ

川内北キャンパスにある学生支援課では、大学生活の中で起こる些細な問題にも対応しています。住まい（ユニバーシティ・ハウス、学寮）に関する悩みは生活支援係へ、授業料免除や奨学金など経済的なサポートに関する悩みは経済支援係へ、お気軽にお問合せください。

教育・学生支援部学生支援課 生活支援係

川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟1階3番

TEL 022-795-3943 〈平日 8:30-17:15〉

教育・学生支援部学生支援課 経済支援係

川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟1階4番

TEL 022-795-7816 〈平日 8:30-17:15〉



学生支援課

保健管理センター

学生の健康保持と増進を目的に、川内北キャンパスに保健管理センター及び青葉山、片平、青葉山新、星陵の各キャンパスに保健室を設置しています。

保健管理センターでは、定期健康診断、特殊健康診断、学医による健康相談・救急処置、栄養士による食生活相談などを行っています。各保健室では、決められた曜日に見護師による健康相談・応急処置を行っています。

川内北キャンパス内 ※ご利用前に予め電話予約をお願いいたします

TEL 022-795-7836 〈平日 9:00-16:15〉



ウェブサイト

教学共創推進センター

SLAサポート窓口ではSLA(Student Learning Adviser)と呼ばれる先輩学生が、皆さんの大学での学習をサポートします。物理、数学、化学など理系科目の学習や、レポートの書き方の支援に加え、実践的な英会話、日本語会話(留学生対象)の練習ができるセッションを行っています。

川内北キャンパス内 地下鉄川内駅を出てすぐマルチメディア教育研究棟1階

MAIL sla-support@grp.tohoku.ac.jp



ウェブサイト

学生相談・特別支援センター

学生相談所

学生相談所では、学業や将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上の様々な悩みに関して相談に応じています。どうぞお気軽にご利用ください。

こんな悩みに

- 修学について
- 進路について
- 心身の不調や自分の性格について
- 周囲の人との関係について
- 学業以外の学生生活について

カウンセリング

相談員との話し合いを通じて、自分の考えや気持ちを整理し、自分らしい問題解決の道を探っていきます。

コンサルテーション

家族や友人、恋人、サークルや研究室のメンバーなど、自分の周りの人が抱えている問題についてどう対処すべきかといった相談も受けています。周囲の人が抱えている問題について、相談員と一緒に考えていきます。

TEL 022-795-7833 〈平日 9:30-17:00 ※祝日・年末年始は休み〉

MAIL gakuso@ihe.tohoku.ac.jp

特別支援室

特別支援室では、何らかの障害があることを理由に、修学・生活上のつまずきや問題点等を抱える方への支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

支援対象の範囲

視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、内部障害、発達障害、精神障害などの障害があることにより修学・生活上の支障や問題、悩みなどを抱える学生(院生等含む)

支援内容

- 個別面接による相談・助言
- 授業担当者や関係部署との連携
- 支援機器に関する情報提供および貸与
- 教職員へのコンサルテーション(助言)
- 家族との情報共有や連携
- 学生サポーターの養成

学生サポーターを募集しています

障害のある学生の修学支援に協力していただける学生を募集しています。障害に関係なく誰もがともに学べるキャンパスをつくるために、多くの学生の力が必要です。

TEL 022-795-7696 〈平日 9:30-17:00 ※祝日・年末年始は休み〉

MAIL t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

CAREER SUPPORT

／ キャリアサポート

学生をアシストする充実した
キャリア・就職サポート



キャリア支援センター

キャリア支援センターでは、急激に変化する社会・経済環境や学生の希望進路の多様化を踏まえ、学生のニーズに対応した進路・就職支援の各種プログラムを実施するとともに、全学の就職窓口として、関連情報の収集と発信、キャリア支援に関する調査・研究の推進などを行っています。

正課教育では全学教育でキャリア教育科目を開講、正課外では全学生を対象として各種の進路・就職支援プログラムや充実した個別相談を実施しています。また各部局における教育・進路の特徴を活かしたキャリア支援プログラムを部局と連携して実施するとともに、本学学生への求人情報を学内外のパソコンから検索・閲覧できる形態とするなど、全てのキャンパスにおいて学生が等しく進路、就職に関する情報にアクセスできるよう、環境の整備に努めています。

キャリア支援センターでは、それぞれの進路選択の段階に合わせたサポートを行っていますので、積極的に活用してください。

キャリア支援プログラム

全学教育科目

キャリア教育科目として、これからの大学生活を考える「ライフ・キャリアデザインA」、自己理解を深め、将来のキャリアを考える「ライフ・キャリアデザインB」、よりアクティブに学ぶ「ライフ・キャリアデザインC/D」や「キャリア実習準備講座/キャリア実習A・B」等を開講しています。

セミナー

自己分析や企業研究、インターンシップの参加に向けた準備、就職活動の進め方など様々なセミナーがあります。リアルタイムのセミナーのほか、隙間時間に視聴できるオンデマンド型セミナーもあります。

個別相談

キャリア支援センター相談員との個別相談を通して、進路の具体化をサポートしています。進路選択や就職活動など全般的な相談に加え、公務員志望者向けに特化した相談にも対応しています。また、外国人留学生向けの多言語に対応した相談も実施しています。

ワークショップ

グループディスカッションや個別・集団面接といった選考対策などをテーマとして取り上げ、少人数のグループ単位で実践的に学ぶ機会を提供します。

ミートアップ

企業・団体の担当者がインターンシップや進路・就職に関する情報を提供する合同説明会やOBOGとの交流会、テーマに特化した特別企画や学生企画を実施しています。

POINT 就職活動準備講座

インターンシップ参加に向けて仲間と一緒に準備に取り組む講座です。半年間、企業研究やエントリーシート作成などをサポートします。また、「外国人留学生のための就職準備講座」も開講しています。

個別相談(事前予約制)

進路に関する相談	インターンシップに関する相談	就職に関する相談	公務員志望者向け相談	外国人留学生向け相談
進学・進路選択などに関する相談	エントリーシート添削・面接対策などに関する相談	エントリーシート添削、面接対策、内定について、企業研究等就職活動に関する相談	公務員試験対策・書類添削・面接対策などに関する相談	英語・中国語・日本語の多言語に対応した相談

POINT 首都圏での就職活動

首都圏で就職活動をする学生への支援も行っています。詳細はキャリア支援センターウェブサイトをご確認ください(上記記載のQRからアクセスできます)。

POINT 保護者向けサポート

保護者向けに、現在の就職活動の流れや卒業生の就職状況等をご説明するセミナーや個別相談を実施しています。

CAMPUS CALENDAR / キャンパスカレンダー

大学生活を充実させる行事やイベントが多数

本学に入学すると、入学式に続いてオリエンテーションが行われます。学内の行事や授業、学生生活やサークル活動などについて詳しくご案内します。
経済支援・生活支援・キャリア支援などサポート体制も万全で、皆さんの東北大学ライフを力強く応援します。

※詳しくは各イベントのウェブサイトをご確認ください。



4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

APRIL

MAY

JUNE

JULY

AUGUST

SEPTEMBER

OCTOBER

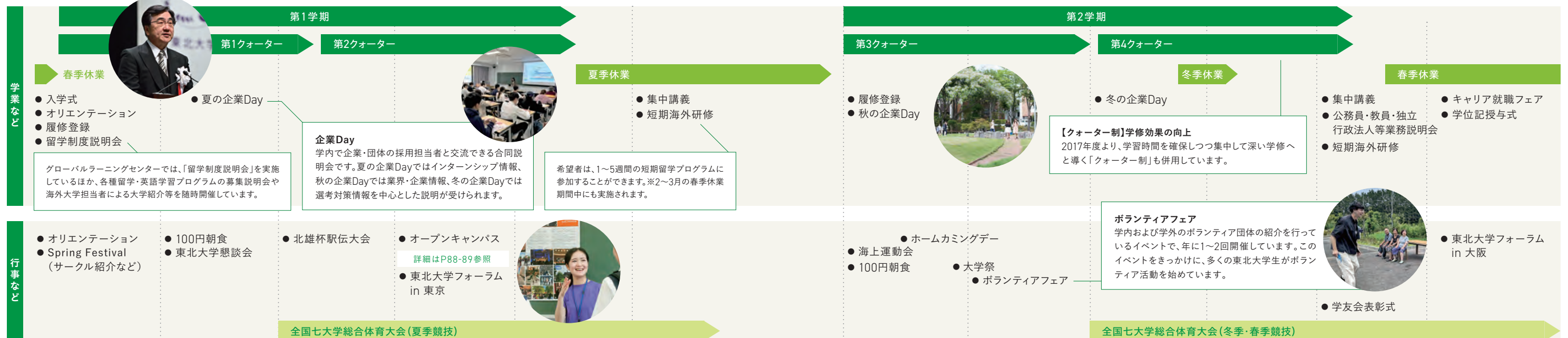
NOVEMBER

DECEMBER

JANUARY

FEBRUARY

MARCH



学生が主体のイベント

東北大学祭

川内北キャンパスを中心に行われる一大イベント。各サークルが活動の成果や発表のため、作品展示や野外ステージ、模擬講義などを行います。2024年度の第76回大学祭は3日間にわたり、延べ合計3万2千人以上の来場者で賑わいました。



卒業生と交流できるイベント

ホームカミングデー

創立100周年にあたる2007年から、卒業生に懐かしの母校で旧友や恩師との旧交を温めてもらうために年に一度、ホームカミングデーを開催しています。近年は、一般市民や在校生も楽しめる記念講演など様々なイベントも行われています。



本学の学生はボランティア活動にも積極的

ボランティア活動

本学の学生は、各地で災害復興支援や地域活動の支援、教育・学習支援などを行ってきました。ボランティア活動を体験できる企画も積極的に用意しています。

お問合せ ボランティア活動支援室
TEL.022-795-4948



皆さんをあたたくサポート

東北大学校友会

本学の学生、そのご家族、教職員や卒業生をつなぐ「東北大学コミュニティ」を推進する、全学校友会です。東北大学フォーラムや保護者懇談会、「100円朝食」など、会員同士の交流やネットワークづくりを支援しています。在学中だけでなく卒業後も皆さんをサポートし続けます。



CLUB/CIRCLE / クラブ・サークル

文化部・体育部所属の195団体 ※2025年3月現在

勉強だけではない学生生活を充実させるクラブ、サークル。東北大学学生会団体やサークルに加入している学生は延べ約9,900人、東北大学の学生は学業だけでなく、部活動やサークル活動にも力を入れています。



東北大学学生会ウェブサイト

文化部正規加盟団体
CULTURE CLUBS

体育部正規加盟団体
SPORTS CLUBS

- 男声合唱部
■ 混声合唱部
■ 交響楽部
■ 美術部
■ 映画部
■ 演劇部
■ 写真部
■ 茶道部
■ 能楽部
■ 邦楽部
■ 放送研究部
■ アマチュア無線部
■ 落語研究部
■ E.S.S.部
■ 囲碁部
- 奇術部
■ 軽音楽部モダンジャズ研究会
■ 軽音楽部 Feelin' Free
■ 軽音楽部 アステロイズ
■ 軽音楽部 ストレンジャーズ
■ 軽音楽部 フォークソング研究会
■ マンドリン楽部
■ 化学部
■ オーディオ研究部
■ 吹奏楽部
■ 将棋部
■ 書道部
■ 生活部
■ アカペラコーラス部

- 陸上競技部
■ 硬式野球部
■ 準硬式野球部
■ 硬式庭球部
■ 軟式庭球部
■ ラグビー部
■ 男子バレーボール部
■ 女子バレーボール部
■ 蹴球部
■ 男子バスケットボール部
■ 女子バスケットボール部
■ 卓球部
■ 山岳部
■ 水泳部
■ 漕艇部
■ ヨット部
■ スケート部
■ 乗馬部
■ バドミントン部
■ 柔道部
■ スキー部
■ ハンドボール部
■ 航空部
■ 剣道部
■ 弓道部
■ 空手道部
- 自動車部
■ ワンダーフォーゲル部
■ ゴルフ部
■ 合気道部
■ フェンシング部
■ 応援団
■ サイクリング部
■ ボディビル部
■ 少林寺拳法部
■ 体操部
■ アメリカン・フットボール部
■ オリエンテーリング部
■ 競技舞踏部
■ アーチェリー部
■ トライアスロン部
■ 男子ラクロス部
■ 女子ラクロス部
■ レーシングカート部
■ 相撲部
■ ソフトボール部
■ 防具空手道部
■ 人力飛行部
■ フットサル部
■ 軟式野球部
■ 水球部

文化部準加盟団体

- 楽焼工芸同好会
■ クラシック音楽研究会
■ 数学サークル
■ 川内聖書研究会
■ 農学部ゼミナール
■ 鉄道研究会
■ 園芸部
■ クラシックギター部
■ リコーダーアンサンブル
■ シミュレーションゲーム研究会 HEXAGON
■ かるた会
■ 野鳥の会
■ 天文同好会
■ クイズ研究会
■ 地学ゼミナール
■ コントラクトブリッジ
■ 楽心会
■ ピアノサークルsemplice
■ New Forest Jazz Orchestra
■ 広島県人会
■ 東北大Masspy
■ SF・推理小説研究会
■ 工学部自主ゼミナール協議会
■ 材料システムゼミナール
■ 動く会
■ 旅行研究会
■ 自動制御ゼミナール
■ 東洋思想研究会
■ アニメーション研究会
■ エレクトーンサークルMUSICA
■ GO[∞]HIP
- 漫画研究会
■ ブルーグラス同好会
■ 現代司法研究会
■ 現代音楽研究会
■ 人形劇団星座
■ みんな歌う会
■ 模型製作研究会
■ キャンパスアート同好会
■ マイコンプロシージャ
■ 文芸サークルプラネット
■ 昆虫研究会
■ 考古科学技術研究会
■ 起業部VEX
■ 都市・まちづくり研究会
■ クロスアップマジック同好会
■ FROM THE EARTH
■ 地域復興プロジェクト"HARU"
■ 陸前高田応援サークルぽかぽか
■ SCRUM
■ 福興youth
■ インクストーンズ
■ 競技麻雀同好会
■ 学問と社会をつなぐサロン
■ レゴ同好会
■ 国際ボランティア団体As One
■ 戦史研究会
■ WBA TOHOKU
■ 東北大学ボランティアサークルたなぼた
■ 競技プログラミングサークルpuzzleknot
■ 立て看同好会

体育部準加盟団体

- ほととぎす
■ 自然に親しむ会
■ 山歩会
■ フォークダンス同好会
■ 川内卓球同好会
■ 川内テニスクラブ
■ 川内バドミントン同好会
■ バレーボール同好会
■ 医学部サッカー部
■ 弓道サークルZansin
■ Volts
■ PIVOS
■ 剣道サークル
■ Tricolore
■ ストリートダンスサークル『WHO』
■ アウトドア同好会
- Of course!
■ 居合道同好会
■ Company
■ F.C.ARRIBA
■ INNEBANDY
■ 釣り同好会
■ フライングディスクサークル
■ 熱気球クラブ
■ 川内バスケットボール同好会
■ レイダース
■ スクエア
■ AC.SCHWARZ
■ フォーミュラチーム
■ ボクシング部
■ 東北大学セパタクロサークル

報道部
NEWS CLUBS

■ 報道部
学内最大の公的メディアとして、ニュースを伝達

文化部登録団体

- 東北大学生の猫サークルとんねこ
■ 東北大学現代思想研究会
■ 東北大学光のページェントNavidad
■ 文芸部
■ 東北大学性を考えるサークルAROW
- IPLANET
■ 自主ゼミサークル ずんだゼミ
■ 東北大学お笑いサークル GYUTAN
■ 東北大学公共空間ポッチャプロジェクト D&I
■ 東北大学中国留学生学生会
- 宇宙エレベーターチャレンジトーホク
■ フィロ・カフェ
■ 東北大学創作和太鼓集団 鼓箔

体育部登録団体

- 国際交流F.C.
■ 東北大学無人航空技術研究会
■ 東北大学スカッシュ部
■ 水泳同好会
■ DROPOUTS
- 剣道部
■ 東北大学歯学部サッカー部

学生会

学生会とは、東北大学の文化・体育に関する自発的な活動を支える全学的な組織で、大学の学生・教職員全体で構成されています。学生の多くが参加するクラブやサークルも学生会の構成要素として位置付けられており、それぞれ「正規加盟団体」「準加盟団体」「登録団体」に分類されます。



FOCUS TOPICS

学生会落語研究部の阿部空也さんが 第10回尼崎落研選手権で奨励賞を受賞

2024年12月15日、公益財団法人尼崎市文化振興財団・尼崎市主催の第10回尼崎落研選手権が開催され、本学学生会落語研究部の六斎亭空念仏こと阿部 空也さん(工学部3年)が奨励賞を受賞しました。尼崎落研選手権とは、各大学の落語研究部から代表の1名が出場する大会です。今年は27大学の中から動画での予選審査を勝ち抜いた12大学が、兵庫県尼崎市にて決勝を戦いました。阿部さんは、地域からの依頼を受けてボランティアで落語を披露する「出前落語」活動などで研鑽を積み、この決勝大会では第3位にあたる奨励賞を受賞しました。

学生会オリエンテーリング部の岡澤里奈さんが アジアジュニア・ユース選手権大会で5位入賞

2024年12月22日から25日までタイ・チェンマイで開催されたアジアジュニア・ユース選手権大会に、本学学生会オリエンテーリング部の岡澤里奈さん(工学部1年)が日本代表として出場し、5位入賞しました。岡澤さんは、2024年10月19日、20日に開催された第51回全日本オリエンテーリング選手権大会のロングディスタンス競技において、3位入賞したことが評価され、今回の大会で日本代表として選出されました。

東北大学校友歌「緑の丘」

本学工学部出身で、日本を代表するシンガーソングライター小田和正氏が作詞・作曲した校友歌「緑の丘」が、2013年10月に完成しました。これは里見元総長の「震災を経験し復興に努力している学生たちを元気づけたい」という思いに応えてプレゼントされたものです。

「緑の丘」 作詞・作曲 小田和正 © CLUB HOUSE PUBLISHERS

なだらかな 坂道を上れば 川内
広瀬川から 幾重にもかさなる 緑の丘

目に浮かぶは 忘れ得ぬ 立ち並ぶ 白い教室
すべてのことが そこから 始まって行った

そしてまた 友たちと 語らうは 遙かな夢
果てしなく 道は続くとも いつの日か そこへ行く

明けてゆく 青葉山に かけがえのない 今を想う
僕らの時は 限りなく ゆっくり 流れてる

この街に 愛されて この街を 愛して
我が青春の日々 風わたる 東北大

やがてみんな それぞれの 目指す場所へ 旅立って行き
そしていつか 杜の都 仙台は ふるさとに なるて行く



東北大学公式ウェブサイト
2024年12月26日ニュース掲載



東北大学公式ウェブサイト
2025年1月9日ニュース掲載



東北大学校友歌「緑の丘」を
YouTubeで見る

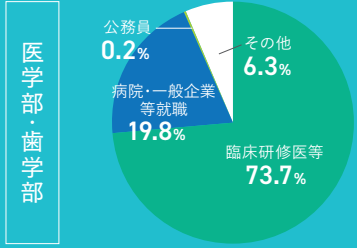
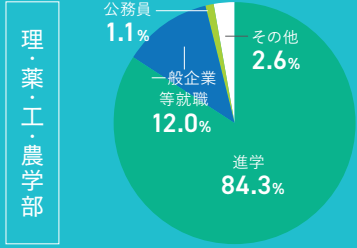
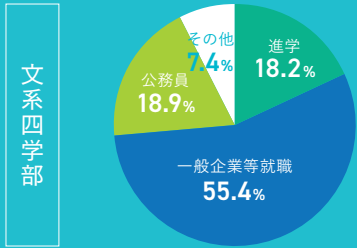




進路情報

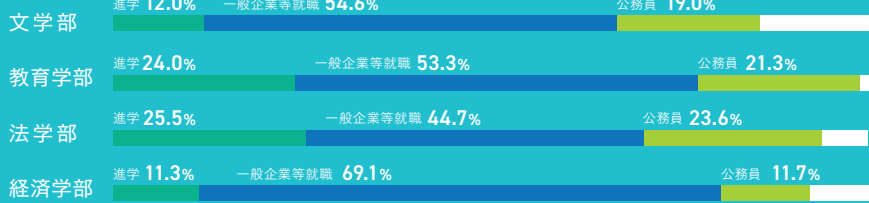
卒業後は大学院への進学や一般企業などへ就職

現在、15万人を超えるOB・OGが、東北大学で身につけた教養や専門知識・技術、そして豊かな人間性を武器に全国の企業・行政・教育など様々な場面で活躍しています。卒業生の進路は多岐にわたります。大学院に進学し、研究者を目指す人もいれば、一般企業や官公庁に就職する人もいます。

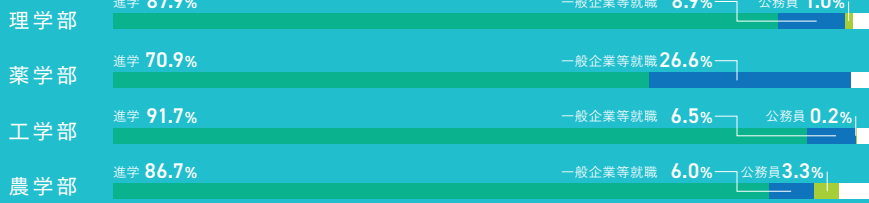


※進路データは2023年度卒業生数による集計

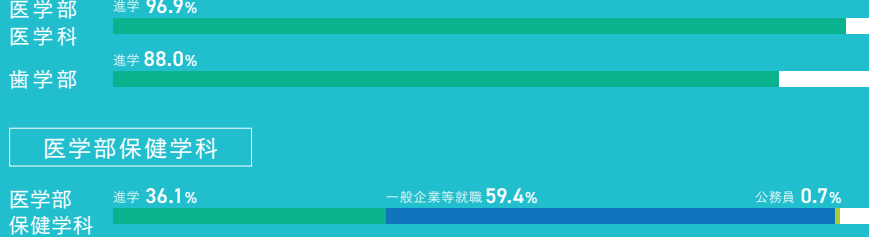
[学部別進路]



[学部別進路]



[学部学科別進路]



学部・研究科の進路データ

文学部

Message from Alumni

進 学 東北大学大学院 文学研究科



文学部の多岐に渡る講義や専修を超えた交流は、多角的な視点を身に付けることにつながり、自分の関心に引きつけて考えることでより深い理解を導きます。自分の感性を大切に、大学生活の隅々から、豊かな学びを育んでください。

竹内 風美 さん(豊島岡女子学園高等学校卒業)

[主な進学先]

文学研究科	80.8%
医学系研究科	3.8%
農学研究科	3.8%
他大学の大学院等	11.5%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北大学、東京外国語大学
〈教員〉宮城県泉高等学校、宮城県涌谷高等学校、山形県立新庄北高等学校、山形県立東桜学館高等学校、山形県立南陽高等学校、栃木県立宇都宮南高等学校、群馬県立新田曉高等学校、公立高等学校教員(茨城県)
〈公務員〉北海道庁、青森県庁、宮城県庁、福島県庁、栃木県庁、群馬県庁、東京都庁、静岡県庁、白石市役所、仙台市役所、南相馬市役所、上田市役所、浜松市役所、板橋区役所、新宿区役所、厚生労働省、総務省、農林水産省、防衛省、経済産業省東北経済産業局、警察庁東北管区警察局、人事院東北事務局、厚生労働省宮城労働局、厚生労働省東京労働局、法務省東京出入国在留管理局、仙台地方裁判所、海上自衛隊、岩手県福祉総合相談センター、公正取引委員会、山形森林管理署
〈一般企業〉アイヴィス、IDデータセンターマネジメント、AOI Pro.、あけぼの印刷社、アパグループ、アビームコンサルティング、アルク、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、石福金属興業、伊藤忠商事、伊那食品工業、岩手県農業協同組合中央会、ウエルシア薬局、内田洋行、ALH、エキサイト、エヌ・ティ・ティ・データ東北、NHS、NSGホールディングス、NTC、NTTデータ、NTTデータ北海道、エン・ジャパン、オープンリソース、オフィス21、カチタス、河北新報社、関電工、キヤノンマーケティングジャパン、敬愛会、湖池屋、構造計画研究所、シーイーシー、シークス、システムネットワーク、七十七銀行、SHIFT、島忠、シャフト、ジョイン、ジinz、シンプレクス・ホールディングス、ジンマー・バイオメット、住友電気工業、積水ハウス不動産東北、Z会、仙台進学プラザ、ソレキア、大成建設、ダイナム、第四北越銀行、ティーケービー、テレバイダー・エンターテインメント、デロイト トーマツ アクト、電力中央研究所、東京エレクトロン、東京海上日動火災保険、東北電力、東洋ワークセキュリティ、トークネット、トーハン、TOPPAN、トライグループ、ナガセ、永田屋、ニチイホールディングス、日研トータルソーシング、日鉄興和不動産、日本交通、ニトリ、日本軽金属、日本政策金融公庫、日本赤十字社東北ブロック血液センター、日本通運、日本入試センター、日本ハウスホールディングス、日本放送協会(NHK)、農中情報システム、パリュエンスホールディングス、阪和興業、東日本電信電話(NTT東日本)、ビジョン・コンサルティング、日立ハイテク、ビットエー、FITEC、フェリシモ、福島信用金庫、富士通、ブックオフコーポレーション、ベスト学院、放課後NPOアフタースクール、北洲、毎日新聞社、三井金属鉱業、三菱UFJ銀行、宮城県民共済生活協同組合、宮城交通、ヤマト運輸、ヤマトシステム開発、やる気スイッチグループ、ユニバース、吉川弘文館、レバレッジズ、Works Human Intelligence

文学研究科

前期課程修了者

進学	41.7%
一般企業等就職	29.2%
公務員	5.2%
就職準備中ほか	24.0%

就職先業種別内訳	
製造業	10.7%
情報通信業	25.0%
金融業・保険業	3.6%
学術研究・専門・技術サービス業	10.7%
教育・学習支援業	17.9%
医療・福祉	3.6%
サービス業(他に分類されないもの)	25.0%
その他	3.6%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北学院大学、国際交流基金

※掲載データは2024年3月卒業生、「卒業生からのメッセージ」は2025年3月卒業生のものです。
※一般企業は50音順。企業名には(株)等を省略しています。

〈教員〉巨理町立逢隈小学校、郡山市立行健中学校
〈公務員〉にかほ市役所、石巻市役所、ふじみ野市役所、国立国会図書館、千葉市美術館、兵庫県教育委員会
〈一般企業〉アクセンチュア、アパナード、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、ウィルオブ・ワーク、ヴァリューズ、円福寺、NHNテコラス、河北新報社、クボタ、CLIS、ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ、高エネルギー加速器研究機構、サポート行政書士法人、ステップ、日鉄ソリューションズ、日本医療介護センター、ピアス、ブロードバンドセキュリティ、ブルデンシタル生命保険、まちなか鳳雛塾、無錫奧特維科技股份(中国)、江蘇省商務部(中国)

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
学術研究・専門・技術サービス業	25.0%
教育・学習支援業	62.5%
医療・福祉	12.5%

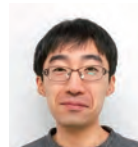
[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北大学、宮城学院女子大学、千葉大学、国立公文書館アジア歴史資料センター
〈公務員〉奥州市役所
〈一般企業〉ボストン・コンサルティング・グループ、社会福祉法人ライフケア赤井江、Global Food Partners Inc.(アメリカ)

教育学部

Message from Alumni

進 学 東北大学大学院 教育学研究科



教育学部では、教育学や心理学をはじめ、様々な学問を研究対象にしており、幅広い事象を「教育」の枠組みから探求しています。自分の興味に沿って、人間の様々な側面を学べることがこの学部の魅力だと感じています。

豊崎 亮太 さん(新潟県立新潟高等学校卒業)

[主な進学先]

教育学研究科	82.4%
公共政策大学院	5.9%
他大学の大学院等	11.8%
大学・専門学校等	5.9%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
〈公務員〉秋田県庁、宮城県庁、福島県庁、富山県庁、静岡県庁、盛岡市役所、仙台市役所、国税庁、防衛省東北防衛局、厚生労働省宮城労働局、国土交通省関東運輸局、農林水産省北陸農政局、盛岡少年院
〈一般企業〉阿部紙工、アルティウスリンク、NEC、NTT・TCリース、NTTデータシステム技術、オリエンタルランド、ガイアックス、学映システム、ジョンソン・エンド・ジョンソン、大和ハウス工業、デロイト トーマツ コンサルティング、トーマツ、東京海上日動火災保険、ナガセ、東日本電信電話(NTT東日本)、日立ソリューションズ、ニトリ、日本原子力研究開発機構、日本製鉄、日本総合研究所、日本入試センター、パーソルキャリア、パーソルワークススイッチコンサルティング、バリューコマース、富士フイルム、富士通、フューチャー、ペイカレント・コンサルティング、ベネッセコーポレーション、三井住友銀行、三井住友信託銀行、楽天グループ、レンサ、ワークポート

教育学研究科

前期課程修了者

進学	23.9%
一般企業等就職	54.3%
公務員	10.9%
就職準備中ほか	10.9%

就職先業種別内訳	
製造業	8.0%
情報通信業	20.0%
運輸業・郵便業	4.0%
金融業・保険業	4.0%
学術研究・専門・技術サービス業	4.0%
宿泊業、飲食サービス業	4.0%
教育・学習支援業	36.0%
医療・福祉	20.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉ひだまりこころクリニック
〈教員〉公立高等学校教諭(宮城県)、公立高等学校教諭(茨城県)
〈公務員〉東京都庁、仙台市市役所、法務省仙台矯正管区、秋田県職員、宮城県総合教育センター
〈一般企業〉アイヴィス、アサカサービスセンター、NECソリューションイノベータ、エヌ・ティ・ティ・ロジスコ、古泉閣、ステップ、ディーアンドエムホールディングス、東芝、日本アイ・ビー・エム、日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ、日本電子計算、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、LITALICO、琉球マインド

後期課程修了者	
就職先業種別内訳	
製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14.3%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・	71.4%
医療、福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14.3%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉盛岡大学、宮城学院女子大学、いわき短期大学、茨城大学、東洋大学
〈公務員〉警察庁
〈一般企業〉心理ソリューションズ、東芝テック

法学部

Message from Alumni

進 学 東北大学法科大学院



法学部では、研究を重んじる先生方の授業が1年次から段階的に設置されています。そのため、研究者や法曹、公務員、民間企業への就職等の目標に向かって、法学・政治学を早い時期から高い質で学ぶことができます。

近藤 那音 さん(宮城県仙台第二高等学校卒業)

[主な進学先]

法科大学院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39.0%
公共政策大学院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9.8%
法務研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.4%
他大学の大学院等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46.3%
大学・専門学校等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.4%

[主な就職先]

〈公務員〉青森県庁、福島県庁、茨城県庁、栃木県庁、群馬県庁、東京都庁、石川県庁、山梨県庁、静岡県庁、十和田市役所、弘前市役所、上市町役場、経済産業省、厚生労働省、国土交通省、特許庁、農林水産省、文部科学省、参議院事務局、公安調査庁中国公安調査局、仙台高等裁判所、仙台地方裁判所、東京家庭裁判所、青森地方検察庁、宇都宮地方検察庁、新潟地方検察庁、海上自衛隊、山形県、岩手県職員
〈一般企業〉アイリスオーヤマ、旭化成、アビームシステムズ、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、伊藤忠エネクス、NTTドコモ、NTTデータグループ、カゴメ、キーエンス、共同通信社、国際システム、静岡銀行、七十七銀行、清水建設、商工組合中央金庫、住友商事ケミカル、全国共済農業協同組合連合会、仙台進学プラザ、仙台放送、ダイキン工業、大樹生命保険、ダイビル、竹中工務店、TKC、電源開発、電通、東電用地、トップ、東北電力、トムス・エンタテインメント、トヨタ自動車、ナガセ、日本M&Aセンター、日本カストディ銀行、日本航空、日本政策金融公庫、日本たばこ産業、日本取引所グループ、任天堂、ネットワンシステムズ、野村総合研究所、農林中央金庫、NOWALL、野村證券、博報堂、バンダイ、東日本高速道路、東日本電信電話(NTT東日本)、日立ソリューションズ東日本、ペイカレント・コンサルティング、北海道文化放送、みずほ銀行、みずほ証券、みずほ信託銀行、三井住友銀行、三井不動産レジデンシャル、三菱鉛筆、三菱UFJ信託銀行、みやぎ生活協同組合、村田機械、明治安田生命保険、山形銀行、ユニ・チャーム、ライズ・コンサルティング・グループ、楽天グループ、リスベクト、良品計画、レングー

法学研究科

前期課程修了者
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33.3% 一般企業等就職・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66.7%
就職先業種別内訳
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 50.0% 教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉RMIT Vietnam University(ベトナム)
〈一般企業〉司法書士法人あおばの杜

後期課程修了者

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北大学
〈公務員〉相模原市役所
〈一般企業〉NTTデータグループ、オイレス工業

公共政策大学院

就職先業種別内訳
情報通信業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8.0% 運輸業・郵便業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.0% 金融業、保険業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8.0% 学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 20.0% 教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8.0% 医療、福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.0% 公務員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東洋大学
〈公務員〉宮城県庁、福島県庁、仙台市役所、目黒区役所、金融庁、総務省、内閣府、農林水産省、防衛省、秋田地方裁判所
〈一般企業〉国立青少年教育振興機構、全日本空輸(ANA)、デロイト トーマツ ファ、ナンシャルアドバイザリー、トーマツ、日本アーツ、日本M&Aセンター、日本銀行、日本電子電話(NTT東日本)、日本貿易振興機構、日本貿易保険、マークライnz

法科大学院

就職先業種別内訳
弁護士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66.7% 公務員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20.0% 民間企業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6.7% 司法修習生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6.7%

※令和7年4月現在(令和5年3月修了者)

経済学部

Message from Alumni

進 学 東北大学大学院 経済学研究科



ゼミを通して、AI・機械学習の社会科学分野への応用を研究してきました。学部・大学院一貫プログラム(データ科学)に所属し、大学院入学前から高度な最先端のデータ分析手法を実践的に身につけられることが本学経済学部の大きな強みです。

寄田 祐真 さん(香川県立高松高等学校卒業)

[主な進学先]

経済学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44.8%
会計大学院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31.0%
情報科学研究所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.4%
他大学の大学院等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17.2%
大学・専門学校等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.4%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉独立行政法人 日本貿易振興機構
〈公務員〉青森県庁、秋田県庁、宮城県庁、山形県庁、福島県庁、東京都庁、新潟県庁、石川県庁、仙台市役所、大田区役所、浜松市役所、金融庁、厚生労働省、国土交通省、総務省、防衛装備庁、国土交通省東北地方整備局、経済産業省東北経済産業局、農林水産省関東農政局、東北地方更生保護委員会、盛岡広域森林組合
〈一般企業〉アート・ソリューション、あいおいニッセイ同和損害保険、IC、アウトソーシングテクノロジー、あおぞら銀行、秋田魁新報社、アクセンチュア、AKKODiSコンサルティング、あずさ監査法人、アストロステージ、アフラック、アビームシステムズ、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、イオンリテール、E&W、エイトハンドレッド、AGC、SMBC日興証券、NEC、エヌ・ティ・ティ・データ東北、NTT・TCリース、NTTドコモ、エン・ジャパン、鹿島建設、カネカ、兼松、かんば生命保険、キュービー、京セラ、さらばし銀行、QUICK、ゲンキー、ココナラ、サイバーエージェント、札幌テレビ放送、JA三井リース、JTB、JFEエンジニアリング、JFEスチール、ジクシス、シグマクシス・ホールディングス、七十七銀行、JFE商事、信越化学工業、信金中央金庫、シンプレクス、シンプレクス・ホールディングス、住友商事、全国信用保証協会連合会、ソルブレイン、損害保険ジャパン、大気社、太陽有限責任監査法人、大和アセットマネジメント、大和ライフネクスト、DNPデジタルソリューションズ、TBSスパークル、ディスコ、デロイト トーマツ コンサルティング、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー、東京ガス、東北電力、トヨタ自動車、豊田通商、トリプルアイズ、トーマツ、日建設計、

日鉄物産、日テレ アックスオン、ニトリ、日本アイ・ビー・エム、日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング、日本M&Aセンター、日本経営ウィル税理士法人、日本経済新聞社、日本情報産業、日本政策投資銀行、日本生命保険、日本総合研究所、日本電営、日本取引所グループ、日本郵政、ネスタリゾート神戸、野村信託銀行、野村総合研究所、ハウス食品、八十二銀行、パナソニックハウジングソリューションズ、PwCコンサルティング、PwC Japan、東日本電信電話(NTT東日本)、日立製作所、日立ソリューションズ東日本、ファーストリテイリング、富士通、富士フイルム、富士フイルムビジネスイノベーション、福山通運、FutureOne、プロジェクトカンパニー、ペイカレント・コンサルティング、ヘッドウォーターズ、ホープス、北陸銀行、北陸電力、ホッカイ、マルハニチロ、丸紅、三浦工業、みずほ証券、三井住友カード、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、三井不動産、三菱HCキャピタル、三菱重工工業、三菱商事エネルギー、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJニコス、明治安田生命保険、森ビル、山形銀行、吉本興業、よつ葉乳業、読売新聞東京本社、ライズ・コンサルティング・グループ、LINEヤフー、ラキール、ラクスル、楽天グループ、ランドコンピュータ、リオ・ホールディングス、リコーリース、りそな銀行、リンクアンドモチベーション、レバレジーズ、Works Human Intelligence

経済学研究科

前期課程修了者
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17.0% 一般企業等就職・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61.7% 公務員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.1% 就職準備中ほか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19.1%

就職先業種別内訳
建設業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.4% 製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13.8% 情報通信業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27.6% 卸売業・小売業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6.9% 金融業、保険業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10.3% 学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 31.0% 教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.4% サービス業(他に分類されないもの)・・・・・・ 3.4%

[主な就職先]

〈公務員〉富山県庁
〈一般企業〉360モト、アクセンチュア、EY新日本有限責任監査法人、エスネットワークス、ENEOS、河合塾マナビス、産業技術総合研究所、ジェーシービー、住宅金融支援機構、シンプレクス・ホールディングス、住友三井オートサービス、デル・テクノロジーズ、日経BP、ニトリホールディングス、日本アイ・ビー・エムデジタルサービス、野村総合研究所、P&Gジャパン合同会社、日立システムズ、フォームズ、三井住友銀行、メンバーズ、ユニバーサル、AB In Bev(ベルギー)、Pinduoduo(中国)、Chery Automobile(中国)

後期課程修了者
就職先業種別内訳
電気・ガス・熱供給・水道業・・・・・・・・・・・・ 25.0% 学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 25.0% 教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25.0% その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北大学
〈公務員〉洛陽市澗西区人民政府(中国)
〈一般企業〉リニューアブル・ジャパン、Deloitte consulting GmbH(ドイツ)

会計大学院

就職先業種別内訳
製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30.8% 情報通信業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7.7% 運輸業・郵便業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7.7% 金融業・保険業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11.5% 学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 42.3%

[主な就職先]

〈一般企業〉EY税理士法人、荏原製作所、小野勝浩税理士事務所、七十七銀行、シャープ、税理士法人あさひ会計、税理士後藤俊朗事務所、全日本空輸(ANA)、DMM.com、トーマツ、ナミックス、日産自動車、パーソルファクトリーパートナーズ、PwCアドバイザリー、PwCビジネスアシュアランス、東日本電信電話(NTT東日本)、プロテリアル、みずほ証券、三井金属鉱業、明治安田生命保険、有限責任あずさ監査法人、ランドマーク税理士法人、LIXIL

理学部

Message from Alumni

進 学 東北大学大学院 生命科学研究科



生物学科ではミクロからマクロまで幅広い内容を学びます。その後、多様な研究室から興味に沿った研究を探し、実践することになります。そこでの、知的欲求の充足が許された世界との出会いに、皆歓喜することでしょう。

小林 洸星 さん(東京都立八王子東高等学校卒業)

[主な進学先]

理学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73.6%
生命科学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13.4%
工学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2.2%
情報科学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 0.4%
環境科学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1.8%
他大学の大学院等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8.3%
東北大学研究生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 0.4%

[主な就職先]

〈教員〉宮城県白石高等学校、川崎市立川崎総合科学高等学校、高等学校教員(栃木県)、岩手県立大船渡高等学校(講師)
〈公務員〉福島県庁、長井市役所、農林水産省
〈一般企業〉あいおいニッセイ同和損害保険、アイネット、アヴァンザ、アウローラ、アテック、エスユーエス、キャリアスタート、軽種馬育成調教センター、サイバーエージェント、スプリックス、東京海上日動火災保険、東芝エネルギーシステムズ、トヨタファイナンシャルサービス、日本アイ・ビー・エムデジタルサービス、日本オフィス・システム、ニュートン・コンサルティング、パーソルクロステクノロジー、PwCアドバイザリー、北國新聞社、マイナビEdge、マニユライフ生命保険、みずほ証券、ヤマセ電気、若築建設

理学研究科

前期課程修了者
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33.5% 一般企業等就職・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59.1% 公務員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3.3% 就職準備中ほか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.1%

就職先業種別内訳
建設業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1.4% 製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48.3% 電気・ガス・熱供給・水道業・・・・・・・・・・・・ 4.2% 情報通信業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18.2% 卸売業・小売業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1.4% 金融業・保険業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8.4% 不動産業、物品賃貸業・・・・・・・・・・・・・・ 0.7% 学術研究、専門・技術サービス業・・・・・・・・ 7.0% 生活関連サービス業、娯楽業・・・・・・・・・・・・ 0.7% 教育、学習支援業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.9% サービス業(他に分類されないもの)・・・・・・ 4.9%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉
日本原子力研究開発機構、産業技術総合研究所
〈教員〉聖ウルスラ学院 英智高等学校、東北学院中学校・高等学校、公立高等学校教諭(山形県)
〈公務員〉茨城県庁、広島県庁、気象庁、金融庁、農林水産省東北農政局、国土地理院、航空保安大学校、南魚沼地域振興局
〈一般企業〉旭化成メディカル、アセットマネジメントOne、アビームコンサルティング、アマゾン ウェブ サービス ジャパン、AMBL、出光興産、インターネットイニシアティブ、インフォテック、ウエスタンデジタル、内田洋行、宇宙技術開発、エイブリック、エイベックス、SMBC日興証券、NEC、エヌ・ティ・ティ・コムウェア、NTTデータ、NTTデータルウィープ、エヌ・ティ・ティ・データ東北、オプテックス、学研ホールディングス、キーエンス、キオクシア、キオクシア岩手、キャンノ、京セラ、栗田工業、建設技術研究所、ゴールドマン・サックス、国際航業、サントリーホールディングス、SHIFT、昭和産業、信越化学工業、数研出版、住友化学、住友金属鉱山、住友電気工業、星光PMC、センティリオンシステム、創価学会、双日、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、損害保険料率算出機構、第一三共、第一生命保険、ダイト、ダイホーコンサルタント、大和証券グループ、タンガロイ、TBSテレビ、デジタルアーツ、電源開発、東急、東京エレクトロ、東京電力ホールディングス、東芝システムテクノロジー、トヨタ自動車、豊田自動織機、ナガセ、中日本高速道路、西日本電信電話(NTT西日本)、日亜化学工業、日鉄ソリューションズ、日東電工、日東紡績、日本アイ・ビー・エム、日本ガイシ、日本気象、日本原燃、日本触媒、日本製鉄、日本たばこ産業、日本ロレアル、野村総合研究所、パーソルキャリア、

パシフィックコンサルタンツ、北海道電力ネットワーク、パナソニックエンターテインメント & コミュニケーション、パナソニックオペレーションアルエクセレンス、原田伸銅所、ピーネックステクノロジーズ、日立製作所、日立ソリューションズ、富士通、富士フイルム、富士フイルムソフトウェア、フジミインコーポレーテッド、フューチャー、ブラザー工業、ペイカレント・コンサルティング、ベネッセコーポレーション、HOYA、マイスターエンジニアリング、三井住友トラスト・アセットマネジメント、三菱鉛筆、三菱自動車工業、三菱電機、三菱電機ソフトウェア、三菱UFJリサーチ&コンサルティング、ミネベアミツミ電機、村田製作所、ヤマハ、UCC上島珈琲、UBE三菱セメント、雪印メグミルク、リコー、リモート・センシング技術センター、ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング、レゾナック・エレクトロニクス、レゾナック・ホールディングス

後期課程修了者	
就職先業種別内訳	
建設業	2.4%
製造業	23.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	2.4%
情報通信業	14.3%
金融業・保険業	2.4%
学術研究、専門・技術サービス業	26.2%
教育、学習支援業	28.6%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉東北大学、東京大学、佐賀大学、国立天文台、日本原子力研究開発機構、高エネルギー加速器研究機構、山梨県富士山科学研究所、高輝度光科学研究センター、中央研究院天文及天文物理研究所（台湾）、バンガバンドゥシェイクムジブルラーマン科学技術大学（バングラデシュ）
〈教員〉聖光学院中学校・高等学校
〈一般企業〉アマゾンウェブサービスジャパン、AMBL、NSD、オキサイド、GMO学術サポート&テクノロジー、ジオグリフ、小学館、住友化学、大鵬薬品工業、テクノメディカ、デンカ、東京エレクトロン、日本電信電話（NTT）、日立ハイテク、富士フイルム、福建コンサルタント、みずほフィナンシャルグループ、三井化学、三菱ガス化学、Rapidus

医学部

医学科

Message from Alumni

就職先 石巻赤十字病院



個性豊かな仲間たちと学業や部活、趣味に打ち込み、充実した毎日を過ごしました。東北大学には学生に対して親身な先生が多く、授業や実習を通じて最新の医療を学び、研究や学会発表にも挑戦できるという魅力があります。

田村 尚己 さん（宮城県仙台二華高等学校卒業）

[研修先]

臨床研修医等…………… 96.9%
その他…………… 3.1%

[研修先の地域区分]

北海道・東北地区…………… 34.4%
関東地区…………… 46.9%
中部地区…………… 10.9%
近畿以西地区…………… 7.8%

[研修医療機関]

東北大学病院、帯広第一病院、手稲溪仁会病院、十和田市立中央病院、八戸市立市民病院、岩手県立磐井病院、岩手県立中央病院、石巻赤十字病院、大崎市民病院、国立仙台医療センター、坂総合病院、仙台オープン病院、仙台厚生病院、仙台市立病院、仙台赤十字病院、仙台病院、東北公済病院、東北労災病院、みやぎ県南中核病院、平鹿総合病院、山形県立中央病院、いわき市医療センター、茨城西南医療センター病院、国際医療福祉大学成田病院、済生会宇都宮病院、彩の国東大宮メディカルセンター、川口市立医療センター、熊谷総合病院、埼玉県済生会加須病院、さいたま赤十字病院、埼玉病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、新久喜総合病院、草加市立病院、亀田総合病院、成田赤十字病院、公立昭和病院、国立国際医療研究センター病院、国立災害医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖路加国際病院、東京通信病院、東京都立多摩総合医療センター、東京労災病院、虎の門病院、新渡戸記念中野総合病院、日本赤十字社医療センター、三井記念病院、川崎市立川崎病院、藤沢市民病院、大和市立病院、横浜労災病院、長岡中央総合病院、新潟市民病院、佐久総合病院、上越総合病院、公立陶生病院、名古屋第一病院、名古屋大学医学部附属病院、耳原総合病院、淀川キリスト教病院、日本赤十字社和歌山医療センター、呉共済病院、大浜第一病院

保健学科

Message from Alumni

進学先 東北大学大学院 医学系研究科



講義や実習を通して、病院や地域の中で展開される看護を知識と技術の両面から学ぶことができました。また、研究の面では先生方や同期と活発に意見交換ができる環境にあり、研究活動は貴重な経験となりました。

室田 絢香 さん（石川県立金沢泉丘高等学校卒業）

[主な進学先]

医学系研究科…………… 87.5%
薬学研究科…………… 2.1%
他大学の大学院等…………… 6.3%
大学・専門学校等…………… 2.1%
東北大学研究生…………… 2.1%

[主な就職先]

〈病院等〉東北大学病院、国立病院機構 北海道東北グループ、十和田市立中央病院、岩手医科大学附属病院、岩手県立病院、石巻赤十字病院、イムス明理会仙台総合病院、カルペディエム仙台、斎藤病院、仙石病院、仙台オープン病院、仙台厚生病院、仙台南病院、総合南東北病院、宮城県対がん協会、宮城県立こども病院、秋田病院、やまがた健康推進機構、筑波大学附属病院、自治医科大学附属病院、獨協医科大学病院、彩の国東大宮メディカルセンター、順天堂大学医学部付属浦安病院、慶應義塾大学病院、国立成育医療研究センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、聖路加国際病院、総合健診センター ヘルチェック、東京大学医学部附属病院、東京都立多摩総合医療センター、虎の門病院、日本赤十字社医療センター、北里大学病院、湘南鎌倉総合病院、横浜栄共済病院、魚沼基幹病院、信州大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター〈公務員〉岩手県警察
〈一般企業〉味の素、エスアールエル、キャンノメディカルシステムズ、キャムコムグループ、GOOD PLACE、システムサポート、東京書籍、深田会計

医学系研究科

前期課程修了者

進学…………… 22.9%
一般企業等就職…………… 62.5%
公務員…………… 4.2%
就職準備中ほか…………… 10.4%

就職先業種別内訳

製造業…………… 21.7%
情報通信業…………… 8.3%
情報通信業…………… 1.7%
卸売業・小売業…………… 1.7%
学術研究、専門・技術サービス業…………… 18.3%
教育、学習支援業…………… 5.0%
医療、福祉…………… 43.3%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉東北大学、福島県立医科大学、山梨大学、東北大学病院、北海道大学病院、仙台湾州会病院、東北医科薬科大学病院、宮城県立病院機構、おやま整形外科クリニック、日本海総合病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、国立がん研究センター東病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院
〈教員〉仙台保健福祉専門学校
〈公務員〉仙台市役所、遊佐町役場、庄内保健所
〈一般企業〉アストラゼネカ、IQVIAサービシーズジャパン、インフォコム、H.U.グループホールディングス、NECソリューションイノベータ、LSIメディエンス、オルトメディコ、キカガキ、キャンノメディカルシステムズ、シーメンスヘルスケア、GEヘルスケア・ジャパン、ジョンソン・エンド・ジョンソン、住友ファーマ、ゾディアック、第一三共、テルモ、日本全業工業、日立システムズ、日立製作所、フィリップス・ジャパン、富士フイルム、富士フイルムソフトウェア、みずほリサーチ&テクノロジーズ、三井倉庫ホールディングス、メディフォード

後期課程修了者

就職先業種別内訳

製造業…………… 4.6%
情報通信業…………… 0.8%
学術研究、専門・技術サービス業…………… 4.6%
教育、学習支援業…………… 20.0%
医療、福祉…………… 69.2%
サービス業（他に分類されないもの）…………… 0.8%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉東北大学、日本医療大学、弘前大学、岩手医科大学、岩手県立大学、尚綱学院、仙台青葉学院短期大学、仙台大学、東北医科薬科大学、宮城大学、秋田大学、千葉大学、昭和薬科大学、東京大学、東海大学、山梨大学、東北大学病院、帯広第一病院、青森県立中央病院、八戸市立市民病院、岩手県立中央病院、岩手県立大船渡病院、仙台医療センター、石巻赤十字病院、東北労災病院、気仙沼市立病院、仙台オープン病院、大崎市民病院、宮城県立こども病院、総合南東北病院、仙台市立病院、宮城県立がんセンター、みやぎ県南中核病院、大曲厚生医療センター、いわき市医療センター、鹿沼脳神経外科、栃木県済生会宇都宮病院、国立成育医療研究センター、国立国際医療研究センター、静岡県立総合病院、名古屋市立大学東部医療センター、国立感染症研究所、がん研究会、西安交通大学（中国）、吉林大学（中国）、National Institutes of Health（アメリカ）、浙江大学医学院附属邵逸夫医院（中国）
〈教員〉公立小学校教諭（仙台市）
〈一般企業〉アクセンチュア、アステラス製薬、エイツーヘルスケア、NTTデータ、経営共創基盤、塩野義製薬、住友ファーマ、フィリップス・ジャパン、江蘇恒瑞医薬股份（中国）

歯学部

Message from Alumni

就職先 東北大学病院



歯科医師になるために必要な知識と技術の獲得はもちろん、最先端の研究を行える環境が整えられており、自分のやりたいことが叶えられる場所です。また、歯学部生主体の部活動も充実しており、楽しい大学生活を送ることができます。

鶴田 侑万 さん（長野県長野高等学校卒業）

[研修先]

臨床研修医等…………… 88.0%
その他…………… 12.0%

[研修先の地域区分]

北海道・東北地区…………… 21.1%
関東地区…………… 63.2%
中部地区…………… 10.5%
近畿以西地区…………… 5.3%

[研修医療機関]

東北大学病院、北海道大学病院、かみきたデンタルクリニック、萌芽の森クリニック・歯科、筑波大学附属病院、埼玉医科大学病院、亀田総合病院、千葉総合歯科稲毛矯正歯科、船橋中央病院、慶應義塾大学病院、こばやし歯科クリニック、昭和大学歯科病院、東京医科歯科大学病院、東京大学医学部附属病院、社会福祉法人 三井記念病院、小机歯科医院、信州大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター、大阪大学歯学部附属病院

歯学研究科

修士課程修了者

進学…………… 18.2%
一般企業等就職…………… 63.6%
公務（地方公務）…………… 9.1%
就職準備中ほか…………… 9.1%

就職先業種別内訳

製造業…………… 14.3%
教育、学習支援業…………… 14.3%
医療、福祉…………… 71.4%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉仙台青葉学院短期大学、東北大学病院、仙台歯科医師会、国立がん研究センター中央病院、日暮里駅前デンタルクリニック
〈公務員〉福島県衛生研究所
〈一般企業〉ジーシー

博士課程修了者

就職先業種別内訳

教育、学習支援業…………… 12.0%
医療、福祉…………… 88.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉東北大学、静岡県立大学短期大学部、東北大学病院、青葉会、萌芽の森クリニック・歯科、大崎市民病院、福島訪問歯科医院、四日市市歯科医療センター、西尾会、宮崎大学医学部附属病院、Tianjin Children's Hospital（中国）、

Peking University School Stomatology（中国）、广州医科大学附属口腔医院（中国）、復旦大学上海口腔医院・口腔学院（中国）、広西医科大学附属口腔医院（中国）
〈公務員〉陸上自衛隊

薬学部

Message from Alumni

進学 東北大学大学院 薬学研究科



本学部では全学的な教育に加え、早い段階から薬学に特化した専門的な教育を受けることができます。また学科選択や研究分野など幅広い選択肢が用意されており、いずれにおいても深い知識と実践的な経験を積むことができます。

和田 悠吾 さん（筑波大学附属高等学校卒業）

[主な進学先]

薬学研究科…………… 91.1%
他大学の大学院等…………… 8.9%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉医薬品医療機器総合機構、東北大学病院
〈一般企業〉アインファーマシーズ、アインホールディングス、アサヒグループ食品、NHK（日本放送協会）、協和キリン、シスメックス、七十七銀行、シップヘルスケアファーマシー東日本、第一三共、田辺三菱製薬、中外製薬、ツムラ、電通デジタル、東亜薬品工業、日本調剤、Meiji Seikaファルマ

薬学研究科

前期課程修了者

進学…………… 27.6%
一般企業等就職…………… 67.2%
公務員…………… 3.5%
その他…………… 1.7%

就職先業種別内訳

製造業…………… 69.2%
電気・ガス・熱供給・水道業…………… 2.6%
情報通信業…………… 7.7%
卸売業・小売業…………… 2.6%
学術研究、専門・技術サービス業…………… 7.7%
医療、福祉…………… 7.7%
サービス業（他に分類されないもの）…………… 2.6%

[主な就職先]

〈公務員〉五所川原市役所、経済産業省
〈一般企業〉旭化成、味の素、アステラス製薬、アビームシステムズ、IQVIAサービシーズジャパン、エフスタイル、花王、科研製薬、協和キリン、興和、シミック、信越化学工業、住友化学、積水メディカル、ゾンネボード製薬、第一三共、大和総研、中外製薬、TIS、東ソー、トクヤマ、日東電工、ニプロ、日本新薬、日本総合研究所、日本たばこ産業医薬総合研究所、日本ハム、ハウス食品、ペーリンガーインゲルハイム製薬、マルホ、三菱ガス化学、三菱ケミカル、メディサイエンスプラニング、森永製菓

後期課程修了者

就職先業種別内訳

製造業…………… 37.5%
学術研究、専門・技術サービス業…………… 18.8%
教育、学習支援業…………… 37.5%
医療、福祉…………… 6.3%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉東北大学、医薬品医療機器総合機構、上海交通大学医学院（中国）、重慶救急医療センター（中国）
〈一般企業〉石原産業、キリンホールディングス、塩野義製薬、住友ファーマ、積水メディカル、第一三共、中外製薬、Asymchem Laboratories（Tianjin）（中国）

工学部

Message from Alumni

進学先

東北大学大学院 環境科学研究科



試験勉強や実験を通じて同志と高め合える心地よい環境です。4年生の卒業研究は、従来の座学の成果を実践で発揮するチャンスです。僕は文系科目から逃げるように入学しましたが、英語だけはしっかり勉強しておいた方がいいです！

三浦 凌 さん(青森県立弘前高等学校卒業)

〔主な進学先〕

工学研究科	70.3%
情報科学研究科	12.1%
環境科学研究科	8.2%
医工学研究科	3.8%
生命科学研究科	0.5%
理学研究科	0.3%
歯学研究科	0.1%
他大学の大学院等	3.0%
東北大学の研究生	1.3%

〔主な就職先〕

〈公務員〉水産庁、総務省

〈一般企業〉アイシンク、アイリスオーヤマ、アウリガ・コンサルティング、アクセンチュア、アドバンテスト、アルテリア・ネットワークス、安藤・間、エコー、NTCシステム、NTTデータ、NTTドコモ、川崎重工業、キーエンス、キオクシア岩手、KDDI、コーデンシ、コスモエンジニアリング、三精テクノロジーズ、シンクロ・フード、スズキ、スタッフサービス、全日本空輸（ANA）、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、太陽日酸、デロイト トーマツ コンサルティング、東京エレクトロン、東京ガスエンジニアリングソリューションズ、DOWAホールディングス、日鉄ソリューションズ東日本、日本航空（JAL）、日本プロセス、東日本高速道路、日立産機システム、ヒトイロ、福田組、不動産トラ、フライトソリューションズ、プラスアルファ・コンサルティング、ペイカレント・コンサルティング、ベネッセコーポレーション、マテック、三井住友建設、三菱電機、水戸ソフトエンジニアリング、モリモト、Yagish、豊証券、リクルート、レゾン・ホールディングス、PT AKP（インドネシア）

工学研究科

前期課程修了者

進学	14.5%
一般企業等就職	81.6%
公務員	1.1%
その他	2.7%

就職先業種別内訳

建設業	9.9%
製造業	57.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	4.5%
情報通信業	14.7%
運輸業・郵便業	2.8%
卸売業・小売業	0.9%
金融業・保険業	1.7%
不動産業・物品賃借業	1.4%
学術研究、専門・技術サービス業	3.1%
生活関連サービス業、娯楽業	0.5%
教育、学習支援業	0.3%
医療、福祉	0.2%
サービス業(他に分類されないもの)	2.1%
その他	0.3%

〔主な就職先〕

〈大学・研究機関等〉東北大学、国際協力機構（JICA）、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、宇宙航空研究開発機構、原子力発電環境整備機構

〈公務員〉東京都庁、仙台市役所、原子力規制庁、国土交通省、総務省、内閣府、防衛省、エネルギー・鉱物資源省（インドネシア）

〈一般企業〉artience、アイグイス、IHL、アイシン、愛知製鋼、IDA J、アクセンチュア、旭化成、旭化成エレクトロニクス、アシックス、味の素、アズビル、ABEJA、アマゾンウェブサービスジャパン、アルプスアルパイン、アンリツ、イグニッション・ポイント、いすゞ自動車、出光興産、伊藤忠商事、伊藤忠テクノソリューションズ、伊東豊雄建築設計事務所、インターステラテクノロジズ、インターネットイニシアティブ、ウェスタンデジタル、エア・ウォーター、Airside、AGC、エコハウス、SMBC日興証券、エス・ディー・エスパイオテック、NEC、NECソリューションイノベータ、NTN、NTTデータ、NTTデータオートモビリティエンス研究所、NTTデータグループ、NTT都市開発、NTTドコモ、ENEOS、ENEOSホールディングス、荏原製作所、王子ホールディングス、大林組、Ove Arup & Partners、オムロン、ウェザー

ニューズ、オリンパス、オルビス、花王、鹿島建設、川崎重工業、オリエンタルコンサルタンツ、川田工業、環境デザイン研究所、キーエンス、キオクシア、キーサイト・テクノロジー、菊池建設、キヤノン、キヤノンメディカルシステムズ、京セラ、協和キリン、GOOD PLACE、クボタ、ケーエムエフ、KDDI、原子燃料工業、建設技術研究所、神戸製鋼所、コーエーテクモホールディングス、コーセー、KOKUSAI ELECTRIC、小松製作所、コムチュア、五洋建設、三恵技研工業、サンスター、サントリーホールディングス、シー・ビー・ティ・ソリューションズ、シーユーシー、JSR、JX金属、JFEエンジニアリング、JFEスチール、JERA、シスコシステムズ、島津製作所、清水建設、住友金属鉱山、ジャステック、JASM、ジャパンマリンユナイテッド、首都高速道路、信越化学工業、新明和工業、スチールプランテック、SUBARU、住友化学、住友商事、住友電気工業、セイコーエプソン、積水化学工業、セコム、セック、仙台ニコン、セントラルコンサルタント、全日本空輸（ANA）、双日、ソニー、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、ソニーセミコンダクタソリューションズ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、ソフトバンク・テクノロジー、第一三共、ダイキン工業、大成建設、大同特殊鋼、ダイヘン、ダイヤコンサルタント、太陽誘電、大和工業、大和ハウス工業、竹中工務店、タマホーム、チームラボ、中外製薬、チュリッヒ生命保険、千代田化工建設、DIC、TMTマシナリー、DM三井製糖、TDK、ディスコ、テックプロジェクトサービス、テブコシステムズ、テルモ、デロイトトーマツサイバー、デロイトトーマツコンサルティング、デンカ、電源開発、デンソー、電通総研、東海建設コンサルタント、東海旅客鉄道（JR東海）、東京エレクトロン、東京エレクトロン宮城、東京ガス、東京ガスネットワーク、東京地下鉄、東京電力ホールディングス、東京電力リニューアブルパワー、東芝、東芝インフラシステムズ、東芝エネルギーシステムズ、東北電力、東北電力ネットワーク、東洋エンジニアリング、東陽テクニカ、東レ、DOWAホールディングス、TOPPAN、トヨタシステムズ、トヨタ自動車、トヨタ自動車東日本、豊田自動織機、トランスロン、ドワンゴ、中日本高速道路、ニコン、西日本電信電話（NTT西日本）、西日本旅客鉄道（JR西日本）、日油、日揮グローバル、日揮ホールディングス、日建設計、日建設計コンストラクション・マネジメント、日産自動車、日産化学、日伸工業、日鉄エンジニアリング、日鉄ケミカル&マテリアル、日鉄建材、日鉄ソリューションズ、ニデック、日本アイ・ビー・エム、日本原燃、日本航空（JAL）、日本精工、日本政策投資銀行、日本製紙、日本製鉄、日本総合研究所、日本冶金工業、日本発条、日本無線、日本ロレアル、ノースサンド、野村総合研究所、野村不動産、パナソニックITS、パナソニックアドバンステクノロジー、パナソニックインダストリー、パナソニックインフォメーションシステムズ、パナソニックヘルスケア、パルコ、バンク・オブ・イノベーション、ピー・ソフトハウス、PwCコンサルティング、東日本電信電話（NTT東日本）、東日本旅客鉄道（JR東日本）、日立Astemo、日立製作所、日立造船、日立パワーデバイス、ヒューマンインタラクティブテクノロジー、ファナック、フジキン、フジタ、富士通、富士通Japan、富士電機、富士フイルム、富士フイルムビジネスイノベーション、ブライトアースEVエナジー、ブランテックコンサルティング、ブリヂストン、古河電気工業、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン、プロテリアル、フロンティア・マネジメント、ペイカレント・コンサルティング、ベネッセコーポレーション、Boeing Japan、ボーラ・オルビスホールディングス、北洲、ボッシュ、本田技研工業、マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン、マツダ、みずほ銀行、みずほ証券、みずほフィナンシャルグループ、三井化学、三井ホーム、三菱ガス化学、三菱ケミカル、三菱自動車工業、三菱重工業、三菱総合研究所、三菱地所、三菱地所設計、三菱電機、三菱ふそうトラック・バス、三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJリサーチ&コンサルティング、村田機械、村田製作所、明治、メイテック、明電舎、モバイルテクノ、森永乳業、山下設計、ヤマハ、UACJ、横河レンタ・リース、楽天カード、楽天グループ、リクルート、リコー、ルネサスエレクトロニクス、レーザーテック、レゾナック、ロート製薬、ローム、Longevity Partners、Works Human Intelligence、Accenture China（中国）、BYD COMPANY LIMITED（中国）、Geely（中国）、中芯国际集成电路制造（中国）、深圳証券通信（中国）、深圳星汉激光（中国）、江西铜业集团（中国）、上海市政工程設計研究総院（中国）、Amazon Web Services Canada（カナダ）、FAW-Volkswagen Automotive（ドイツ）、Office of the Regulator（サモア）

後期課程修了者

就職先業種別内訳

建設業	10.9%
製造業	42.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	2.0%
情報通信業	4.0%
学術研究、専門・技術サービス業	16.8%
教育、学習支援業	21.8%
その他	2.0%

〔主な就職先〕

〈大学・研究機関等〉東北大学、仙台高等専門学校、埼玉大学、東京大学、日本大学、京都大学、量子科学技術研究開発機構、産業技術総合研究所、鉄道総合技術研究所、国立環境研究所、上海交通大学（中国）、西安電子科技大（中国）、清華大学（中国）、蘇州科技大学（中国）、モンゴル科学技術大学（モンゴル）、スイス連邦工科大学ローザンヌ分校（スイス）、University of Botswana（ボツワナ）、University of Santiago de Chile（チリ）、中国科学院（中国）、茂名市市情研究中心（中国）

〈公務員〉環境省、防衛装備庁

〈一般企業〉IHI、愛知製鋼、旭化成、アミフィアブル、アルプスアルパイン、AESCジャパン、奥村組、奥山ボーリング、鹿島建設、カヤバ、キヤノン、KDDI、構造計画研究所、サムスン

電子、JX金属、シノテスト、島津製作所、清水建設、スタンレー電気、スピンセンシングファクトリー、ソニーストレージメディアソリューションズ、大日本印刷、竹中工務店、WDBエウレカ社、中央開発、中外製薬、千代田グラビヤ、デンカ、東芝、東ソー、東電設計、東北電力ネットワーク、東北発電工業、豊田中央研究所、新東工業、日本原燃、日本製鋼所、日本製鉄、パナソニック、日立製作所、風工学研究所、富士通、富士フイルム、復建技術コンサルタント、不動産トラ、ブリルニクスジャパン、ボッシュ、三菱重工業、メカニカルデザイン、リコー、ルネサスエレクトロニクス、レゾナック、Jozef Stefan Institute（スロベニア）、AESCグループ（中国）、Huawei Technologies（華為技術）（中国）、Shenzhen Poweroak Technology（中国）、杭州匠客環境科技（中国）、銀河航天（中国）、中石化石油工程設計（中国）

農学部

Message from Alumni

進学

東北大学大学院 農学研究科



学部で行った卒業研究のテーマを引き継ぎ、より発展的で世の中に貢献しうる成果をあげたいと考え大学院への進学を決めました。また、将来の夢と研究テーマに関連性がある為、大学院での学びが社会人になっても役立つと考えています。

鈴木 葵 さん(秋田県立能代高等学校卒業)

〔主な進学先〕

農学研究科	79.2%
生命科学研究科	12.3%
環境科学研究科	0.8%
他大学の大学院等	6.9%
東北大学研究生	0.8%

〔主な就職先〕

〈大学・研究機関等〉農林水産消費安全技術センター

〈公務員〉宮城県庁、栃木県庁、群馬県庁、富山県庁、石川県庁

〈一般企業〉エン・ジャパン、住友商事、全日本空輸（ANA）、東邦システムサイエンス、ビジュアル、日立ソリューションズ東日本、大和総研

農学研究科

前期課程修了者

進学	17.8%
一般企業等就職	71.2%
公務員	7.6%
就職準備中ほか	3.4%

就職先業種別内訳

農業・林業・漁業	1.2%
製造業	51.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	3.6%
情報通信業	14.3%
卸売業・小売業	3.6%
金融業・保険業	4.8%
不動産業・物品賃借業	1.2%
学術研究、専門・技術サービス業	9.5%
宿泊業、飲食サービス業	1.2%
教育、学習支援業	1.2%
サービス業(他に分類されないもの)	8.3%

〔主な就職先〕

〈大学・研究機関等〉新エネルギー・産業技術総合開発機構、水産研究・教育機構

〈公務員〉宮城県庁、山形県庁、東京都庁、岡山県庁、海上保安庁、農林水産省、林野庁、農業農村開発省（ベトナム）

〈一般企業〉青葉化成、アカツキゲームス、アクセンチュア、味の素、一正蒲鉾、伊藤園、伊藤忠エネクス、伊藤ハム、伊那食品工業、インテック、江崎グリコ、エスネットワークス、NTTドコモ、NTTデータ、OKIソフトウェア、花王、カンロ、キーエンス、キッコーマン、協和キリン、キリンホールディングス、クイック、コニカミノルタ、JFEスチール、JERA、シマノ、JASM、CINC、住友林業、セイコーエプソン、全国共済農業協同組合連合会、第一三共、太陽日酸、タキイ種苗、帝人、テーブルマーク、デンカ、東洋紡、日清製粉ウェルナ、ニチレイフーズ、日清ファルマ、日本カバヤ・オハヨーホールディングス、日本原燃、日本全業工業、日本総合研究所、日本たばこ産業、農林中央金庫、ノボ ノルディスクファーマ、パーソルキャリア、パナソニックインフォメーションシステムズ、パナソニックオペレーショナルエクセレンス、阪大微生物病研究会、PwCコンサルティング、ペイカレント・コンサルティング、星野リゾート、マイシアターD.D.、松山、ミサワホーム、みずほフィナンシャルグループ、Mizkan J plus Holdings、明治、メディクルード、森永乳業、読売新聞、ライトワークス、理研ビタミン、ローランド・ベルガー、渡倉

後期課程修了者

就職先業種別内訳

農業・林業・漁業	4.8%
製造業	38.1%
情報通信業	4.8%
学術研究、専門・技術サービス業	23.8%
宿泊業、飲食サービス業	4.8%
教育、学習支援業	23.8%

〔主な就職先〕

〈大学・研究機関等〉東北大学、宮城大学、国立感染症研究所、農業・食品産業技術総合研究機構

〈公務員〉宮城県庁

〈一般企業〉伊藤園、オランダ国際特許事務所、河北新報社、キリンホールディングス、サイゼリヤ、サッポロビール、住友ファーマ、日清オイログループ、日清丸紅飼料、日本たばこ産業、ファンケル、フジワラテクノアート、浙江省人民医院（中国）

独立研究科の進路データ

国際文化研究科	
前期課程修了者	
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25.8%
一般企業等就職・・・・・・・・・・	48.4%
就職準備中ほか・・・・・・・・・・	25.8%
就職先業種別内訳	
情報通信業・・・・・・・・・・	13.3%
卸売業・小売業・・・・・・・・・・	20.0%
不動産業、物品賃貸業・・・・・	6.7%
学術研究、専門・技術サービス業・・	20.0%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	20.0%
サービス業(他に分類されないもの)・・	13.3%
その他・・・・・・・・・・	6.7%

[主な就職先]

〈一般企業〉

永大ハウス工業、NTTデータルウィーブ、オーランド、河北新報社、行知学園、ジャパックス、トランスビジョン、日本貿易振興機構、パーソルプロセス&テクノロジー、Funtoco、JD.com(中国)、Proya Cosmetics Co., Ltd.(中国)、新東方教育科技集団(中国)、北京小語未来教育科技(中国)

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
情報通信業・・・・・・・・・・	25.0%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	75.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉University of West Yangon (ミャンマー)

〈教員〉仙台高等専門学校

〈一般企業〉ARK英会話教室、日本アイ・ピー・エムデジタルサービス

情報科学研究科	
前期課程修了者	
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22.6%
一般企業等就職・・・・・・・・・・	69.9%
公務員・・・・・・・・・・	0.7%
就職準備中ほか・・・・・・・・・・	6.8%
就職先業種別内訳	
建設業・・・・・・・・・・	2.0%
製造業・・・・・・・・・・	44.1%
電気・ガス・熱供給・水道業・・・・・	1.0%
情報通信業・・・・・・・・・・	33.3%
運輸業・郵便業・・・・・・・・・・	2.9%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	9.8%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	2.9%
医療・福祉・・・・・・・・・・	1.0%
サービス業(他に分類されないもの)・・・・・	2.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関・病院等〉

九州大学、東北会病院

〈公務員〉

北海道庁

〈一般企業〉

IHI、アイベックステクノロジー、AKKODiSコンサルティング、旭化成、アドバンテスト、インターネットイニシアティブ、ウーブン・バイ・トヨタ、WALC、エッグフォワード、NEC、NTTデータグループ、NTTデータ、NTTドコモ、カブコン、建設技術研究所、国際航業、五洋建設、サイバーエージェント、シーエーシー、ジーニー、島津製作所、セイコーエプソン、セガフェイズ、ソニー、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、ソニーセミコンダクタソリューションズ、チームラボ、Techouse、デロイトトーマツコンサルティング、東京エレクトロン、東京建設コンサルタンツ、東芝、ニコンシステム、西日本電信電話(NTT西日本)、西日本旅客鉄道(JR西日本)、日産自動車、日鉄ソリューションズ東日本、日本アイ・ピー・エム、日本航空電子工業、日本信号、日本放送協会(NHK)、日本マイクロソフト、任天堂、野村総合研究所、パッドニュース、パナソニック、パナソニックコネクト、浜松ホトニクス、東日本高速道路、東日本電信電話(NTT東日本)、日立製作所、日立ハイテック、日鉄ソリューションズ、富士通、

富士フイルムビジネスイノベーション、ブレインパッド、ベネッセコーポレーション、北海道電力ネットワーク、本田技研工業、マイクロメモリジャパン、マイクロアド、みずほリサーチ&テクノロジーズ、三菱重工業三菱総合研究所、モバイルファクトリー、LINEヤフー、楽天グループ、Ruby開発、BYD COMPANY LIMITED(中国)、粤港澳大湾区数字经济研究院(中国)、中国商用飞机(中国)、中国电子信息产业集团(中国)、Spatial Informatics Group,LLC(アメリカ)、Mon Volontariat International(フランス)

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
製造業・・・・・・・・・・	26.1%
情報通信業・・・・・・・・・・	13.0%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	13.0%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	47.8%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

東北大学、東北学院大学、東京工業大学、大阪大学、鹿児島女子短期大学

〈一般企業〉

NEC、オムロンサイニックエックス、サイバーエージェント、資生堂、日本電信電話(NTT)、POPER、三菱電機、BYD COMPANY LIMITED(中国)、富士通研究開発中心(中国)、住華科技股份(中国)、POLITEKNIK NEGERI JAKARTA(インドネシア)

生命科学研究科	
前期課程修了者	
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23.9%
一般企業等就職・・・・・・・・・・	67.5%
公務員・・・・・・・・・・	2.6%
就職準備中ほか・・・・・・・・・・	6.0%
就職先業種別内訳	
農業・林業、漁業・・・・・・・・・・	1.3%
製造業・・・・・・・・・・	48.1%
電気・ガス・熱供給・水道業・・・・・	2.5%
情報通信業・・・・・・・・・・	16.5%
運輸業・郵便業・・・・・・・・・・	2.5%
卸売業・小売業・・・・・・・・・・	2.5%
金融業・保険業・・・・・・・・・・	2.5%
不動産業、物品賃貸業・・・・・・・・・・	1.3%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	13.9%
生活関連サービス業、娯楽業・・・・・	1.3%
医療、福祉・・・・・・・・・・	1.3%
複合サービス事業・・・・・・・・・・	1.3%
サービス業(他に分類されないもの)・・・・・	5.1%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

東京都立病院機構、宇宙航空研究開発機構、科学技術振興機構

〈公務員〉

北海道庁、大分県庁、林野庁

〈一般企業〉

アーティストソリューションズ、アサヒ飲料、旭化成、旭化成ファーマ、朝日新聞社、アステラス製薬、天野エンザイム、AGC、NEC、NECソリューションイノベータ、NTTデータ、オリエンタル酵母工業、花王、花王プロフェッショナル・サービス、キオクシア、キッセイ薬品工業、キャップジェミニ、協和キリン、クォンタムフラワーズ&フーズ、クボタ、京阪ホールディングス、小松製作所、サイバーエージェント、材料科学技術振興財団、堺化学工業、Sansan、JSR、資生堂、住化農業資材、住友化学、セック、千寿製薬、仙台放送、ゼンリンデータコム、大陽日酸、高砂香料工業、WDBエウレカ社、チェンジ、中外製薬工業、中部電力パワーグリッド、中外製薬、長大、テクノプロ・R&D社、デンカ、東京電力ホールディングス、日清丸紅飼料、日清食品ホールディングス、日本M&Aセンター、日本航空(ANA)、日本曹達、日本中央競馬会、日本郵政、野村ホールディングス、パシフィックコンサルタンツ、パスクリン、阪大微生物病研究会、PHC、PwCコンサルティング、日立パワーソリューションズ、日立ジョンソンコントロールズ空調、日立ハイテック、ボゾリサーチセンター、保土谷化学工業、三菱商事、三菱UFJアセットマネジメント、森トラスト、ヤマザキビスケット、楽天グループ、ワールドインテックR&D、ワールドインテック

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
製造業・・・・・・・・・・	35.0%
情報通信業・・・・・・・・・・	25.0%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	25.0%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	10.0%
その他・・・・・・・・・・	5.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

東北大学、農業・食品産業技術総合研究機構、微生物化学研究会

〈一般企業〉

AKKODiSコンサルティング、オロ、オンダ国際特許事務所、資生堂、住友化学、政策基礎研究所、第一三共、第一三共RDノバール、日本新薬、日本曹達、PIGNUS、ブレインパッド、フレクト、本田技術研究所、メビウス

環境科学研究科

前期課程修了者

進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14.0%
一般企業等就職・・・・・・・・・・	80.6%
公務員・・・・・・・・・・	1.1%
就職準備中ほか・・・・・・・・・・	4.3%

就職先業種別内訳	
鉱業、採石業、砂利採取業・・・・・・・・・・	2.7%
建設業・・・・・・・・・・	2.7%
製造業・・・・・・・・・・	52.7%
電気・ガス・熱供給・水道業・・・・・	9.5%
情報通信業・・・・・・・・・・	16.2%
運輸業・郵便業・・・・・・・・・・	1.4%
金融業・保険業・・・・・・・・・・	1.4%
不動産業、物品賃貸業・・・・・・・・・・	4.1%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	9.5%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

産業技術総合研究所

〈公務員〉

経済産業省

〈一般企業〉

伊藤忠テクノソリューションズ、ウエスタンデジタル、エヌ・ティ・ティ・コムウェア、NTTドコモ、AGC、ADK ホールディングス、宇宙技術開発、大阪ガス、オリンパス、花王、キオクシア、キリンホールディングス、クボタ、栗田工業、グローブライド、古河電気、国際石油開発帝石、シノテスト、JX日鉱日石金属、JSOL、JFEエンジニアリング、スチールプランテック、住友金属鉱山、ソフトバンク、タンガロイ、DATUM STUDIO、デロイト トーマツコンサルティング、デンソー、電源開発、東急、東京応化工業、東京ガス、東北電力、トヨタ自動車、ニコン、日産自動車、日清食品、日鉄ソリューションズ、日本ガイシ、日本製鉄、日本郵船、PwCコンサルティング、富士通、富士通Japan、プロテリアル、ペイカレント・コンサルティング、日立製作所、本田技研工業、三井不動産、三菱重工業、三菱総合研究所、森ビル、レバレッジズ、Huayou Cobalt (中国)、LEGAO(エルサルバドル)

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
建設業・・・・・・・・・・	4.3%
製造業・・・・・・・・・・	17.4%
情報通信業・・・・・・・・・・	21.7%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	52.2%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	4.3%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

東北大学、東京大学、東京理科大学、上海大学(中国)、西湖大学(中国)、中国科学院(中国)、浙江工商职业技术学院(中国)、BRAWIJAYA UNIVERSITY(インドネシア)、産業技術総合研究所、国家应对气候变化战略研究和国际合作中心(中国) 〉一般企業〉地熱エンジニアリング、DOWAホールディングス、日本サムスン、日本特殊陶業、宝鋼集団(中国)

医工学研究科	
前期課程修了者	
進学・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12.2%
一般企業等就職・・・・・・・・・・	85.4%
就職準備中ほか・・・・・・・・・・	2.4%
就職先業種別内訳	
製造業・・・・・・・・・・	74.3%
情報通信業・・・・・・・・・・	14.3%
金融業・保険業・・・・・・・・・・	2.9%
学術研究、専門・技術サービス業・・・・・	2.9%
生活関連サービス業、娯楽業・・・・・	2.9%
その他・・・・・・・・・・	2.9%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

理化学研究所、原子力規制委員会(トルコ)

〈一般企業〉

アイリスオーヤマ、朝日インテック、アルプスアルパイン、ウィーメックス、エヌ・ティ・ティ・コムウェア、エムスリー、オリンパス、花王、キヤノンメディカルシステムズ、キーエンス、コーセー、コーエーテックモホールディングス、シンプレクス・ホールディングス、シード、ソニーセミコンダクタソリューションズ、多摩川精機、大和証券、東京エレクトロン、テルモ、トヨタ自動車、中外製薬、野村総合研究所、日立ハイテック、富士フイルム、プリチストーン、村田製作所、ヤマハ

後期課程修了者

就職先業種別内訳	
製造業・・・・・・・・・・	50.0%
情報通信業・・・・・・・・・・	10.0%
教育、学習支援業・・・・・・・・・・	40.0%

[主な就職先]

〈大学・研究機関等〉

東北大学、ワシントン大学医学部(アメリカ)、Padjajaran University(インドネシア)

〈一般企業〉

オムロン、コニカミノルタ、島津製作所、TOTO、東社シーテック、富士フイルム

入試情報と結果

ENTRANCE EXAMINATION
INFORMATION & RESULT

東北大学の入試とAO入試

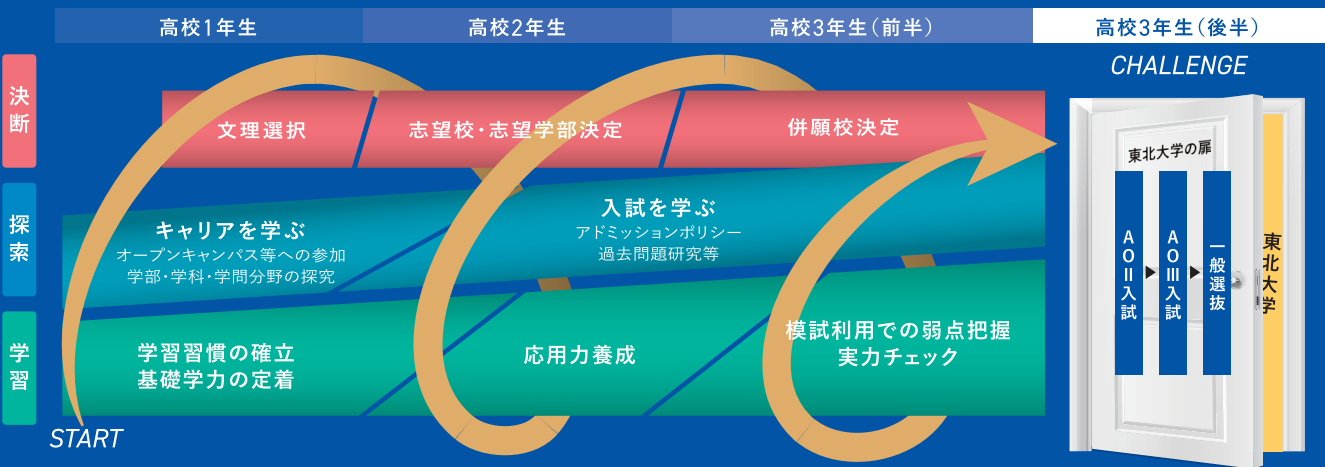
東北大学を目指す受験生へ

本学では「東北大学第1志望」の皆さんに特別なチャレンジの機会を用意しています。それが他大学には見られない「学力重視のAO入試」という独自の仕組みです。本学ではAO入試(総合型選抜)と一般選抜とで「求める学生像」をあまり区別していません。入学後に一番必要になる能力は学力です。すなわち高校時代に学ぶべきことを学び、身につけてくることが大切です。その点では、一般選抜でもAO入試でも違いはありません。それは、入学した学生は入試の経路によらず同じ「東北大生」であり、学ぶ道筋にも目標にも区別がないからです。したがって、募集人員の大半を割いている一般選抜では受験生の学力を中心に選抜を行います。その基本はAO入試でもまったく同じです。

それでは、AO入試と一般選抜はどこが違うのでしょうか。学力のみで合否が決まる一般選抜に対して、AO入試は「東北大学第1志望」の皆さんに特別に用意されたチャレンジの機会です。東北大学のAO入試は努力の結晶である「学力を発揮する場」であると同時に、受験生の皆さんの「想いを伝える場」なのです。

東北大学の 入試の種類	● 一般選抜	● 科学オリンピック入試 ……理学部
	● AO入試(総合型選抜)	● 国際バカロレア入試 ……文学部、法学部、経済学部、理学部、医学部医学科、薬学部、工学部、農学部
	● 特別選抜	● 私費外国人留学生入試 ……全学部
	● 学部編入学・大学院	● 帰国生徒入試 ……理学部、医学部医学科、工学部
		● 国際学士コース入試 ……理学部、工学部、農学部
		● グローバル入試Ⅰ期 ……工学部
		● グローバル入試Ⅱ期 ……理学部、工学部

東北大学への道



東北大学のAO入試

第1志望の受験生だけが挑める特別な機会

本学は真に実力のある者はそのバックグラウンドに関わらず受け入れるという「門戸開放」の理念のもと、「東北大学第1志望」の皆さんを受け入れるためAO入試の比率を年々拡大してきました。その比率は現在では国立大学で最大規模となり、2024年度には31.6%に達しました。残念ながらすべての皆さんをAO入試で迎え入れることはできませんが、一般選抜で再チャレンジして見事に夢をかなえる受験生が毎年200名以上います。心に灯した将来への希望の光を日々の努力の積み重ねにより様々な形で最終的に結実させた学生の皆さんが、東北大学を支える力となっています。

AO入試の特徴

AO入試は想いを伝える場

AO入試には「志願理由書」の提出と「面接試験」があり、ペーパーテストでは表現できない熱い思いを自分の言葉で伝えることができます。

AO入試の方が難しい

結果的に一般選抜よりもAO入試の方がやや難しいという評価となっていますが、難しいからこそ挑戦する価値があると考えてください。

AO入試は学力重視

東北大生として求められる能力は研究する意志と力。AO入試でも一般選抜でも高校時代に学んだ基礎学力が最も大切な資質となります。

AO入試対策は計画的な勉強

AO入試から一般選抜までを見通して、早めに受験に備え計画的な勉強をお勧めします。周囲に流されず積み重ねた努力は入学後に生きてくるはず。

東北大学のAO入試の種類

	AO入試Ⅱ期について	AO入試Ⅲ期について
学部	文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部	文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部(数学系除く)、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部
出題条件	● 合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ● 調査書の学習成績概評がA段階以上であること ● 現役高校生のみ	● 合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ● 学部によって「現役・1浪」「2浪以上も可」に分かれます
入試内容	出願書類 ↓ 第1次選考 筆記試験 ↓ 第2次選考 面接試験 ※出願書類の使い方は学部によって異なります ※面接の内容は学部・学科によって異なるので、募集要項をよく読んでください ※大学入学共通テストの成績は利用しません	出願書類 ↓ 大学入学共通テスト ↓ 第2次選考 面接試験 ※志望者数が募集人員を大幅に上回る場合、 第1次選考を行う場合があります ※第2次選考で学部・学科によっては筆記試験を行う場合があります ※面接の内容は学部・学科によって異なるので、募集要項をよく読んでください
ポイント	過去問題要チェック AO入試の試験問題を過去3年分、アドミッション機構ウェブサイトで公表しております。  過去問題	入試の出願受付期間は要チェック 例年大学入学共通テストの後に、すぐに出願期間となりますので出願書類の準備を早めにしておいて下さい。
試験時期	11月	2月

INTERVIEW / ENROLLEE

AO入試Ⅱ期入学

AO入試の利点は、入試対策を通して自分や社会とじっくり向き合えるところにあると思います。自分の目指すところや興味関心について言語化することで、初めて気づくこともたくさんありました。真剣に考えること自体が良い経験になると思います。

文学部1年 石川 優衣 さん(秋田県立秋田高等学校卒業)



AO入試の際に自身の興味やこれまでの活動について振り返ることは、自分をより深く知る良い機会となりました。対策には時間がかかりますが、可否に関わらず得るものがある入試だと思うので、ぜひ挑戦してほしいです。

農学部1年 平松 りょう さん(東京農業大学第二高等学校卒業)



AO入試Ⅲ期入学

AOⅢ期入試の対策を通して自分の夢や目標とそれを達成するための道筋について明確にすることができました。可否にかかわらずAO入試を利用することは将来的な学びをより価値あるものにするために非常に有意義であると考えます。

法学部1年 小川 竜平 さん(仙台市立仙台青陵中等教育学校卒業)



AOⅢ期では学力はもちろん、入学を希望する熱意を伝えられることが魅力のひとつです。志願理由書作成や面接練習等で自分の志望を再確認し、さらに学びたい意志を高めることに繋がったと思います。東北大学で学びたいと強く思う方にはうってつけの入試方式です。

理学部1年 坂井 利穂 さん(東京都立青山高等学校卒業)



アドミッション・ポリシー

AOⅡ期とAOⅢ期で、それぞれアドミッション・ポリシーがありますので、よく確認してください。



令和8年度入試日程

AO入試から一般選抜まで

詳しくは東北大学アドミッション機構サイトを参照してください
<https://www.tnc.tohoku.ac.jp>



選抜方法・募集人員

AO入試から一般選抜まで

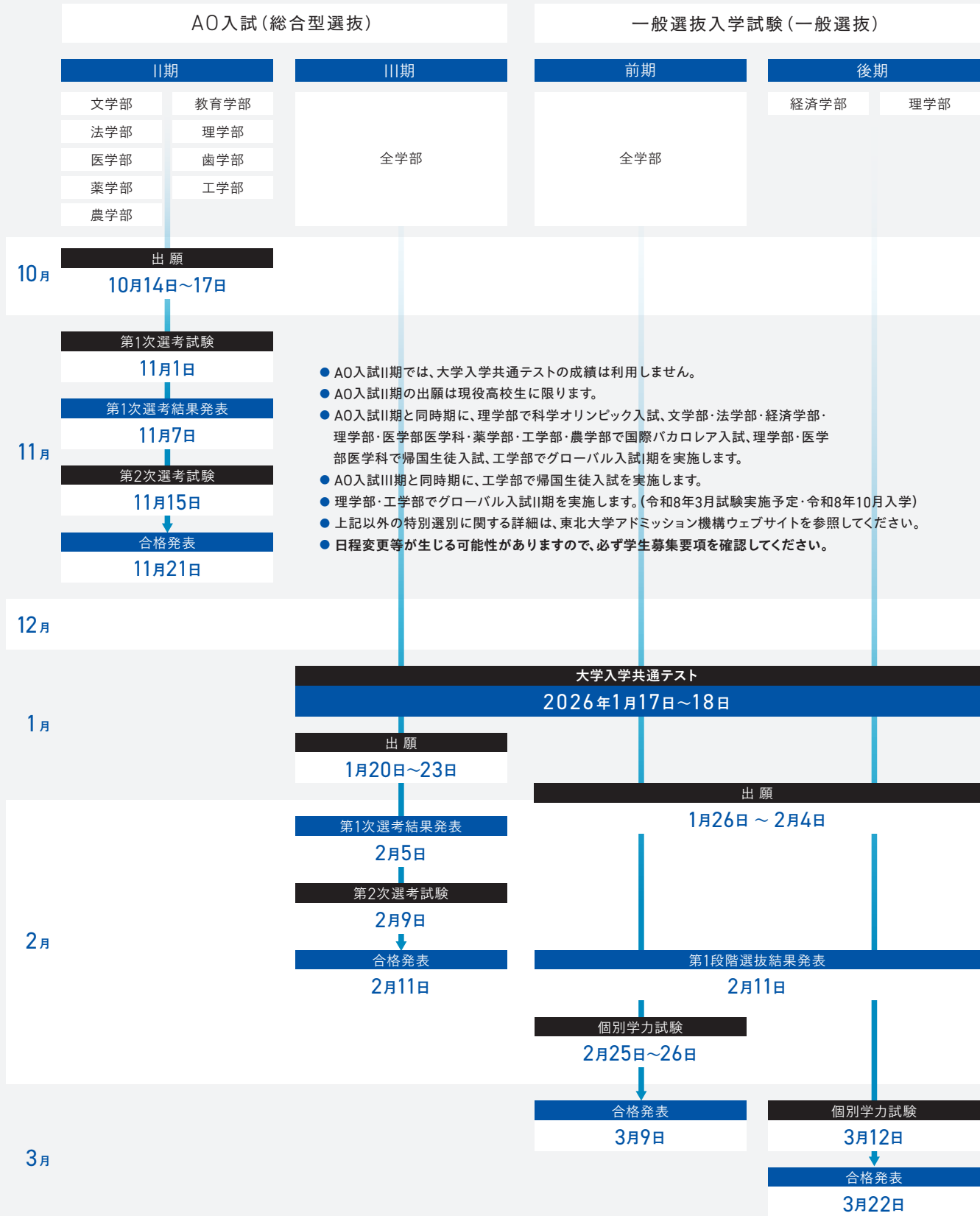
学部・学科・系・専攻	募集単位	入試の種類					
		AO入試II期		AO入試III期		一般選抜前期	一般選抜後期
		募集人員	試験方法	募集人員	試験方法	募集人員	募集人員
文学部	学部単位	27	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	36	(第2次選考) 面接試験	147	-
教育学部	学部単位	14	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	7★	(第2次選考) 面接試験	49	-
法学部	学部単位	24	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	24	(第2次選考) 面接試験	112	-
経済学部	文系入試・理系入試単位 (入学後、学科選択)	-	-	文系 58 理系 10	(第2次選考) 面接試験	文系 147 理系 10	文系 25 理系 10
理学部	数学系	10	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	-	(第2次選考) 面接試験	27	8
	物理系	15		10		74	20
	化学系	5		12		40	13
	地球科学系	5		6		29	10
	生物系	6		4		26	4
医学部	医学科	15	(第1次選考)筆記試験 (第2次選考)面接試験	12★	(第2次選考) 筆記試験・面接試験	75	-
	保健学科	看護学専攻	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	10★	(第2次選考) 筆記試験 面接試験	48	-
		放射線技術 科学専攻		10★		23	-
		検査技術 科学専攻		10★		23	-
歯学部	学部単位	6	(第1次選考)筆記試験 (第2次選考)面接試験	10★	(第2次選考) 面接試験	37	-
薬学部	学部単位 (入学後、学科選択)	4	(第1次選考)筆記試験 (第2次選考)面接試験	24	(第2次選考) 面接試験	52	-
工学部	機械知能・航空工学科	27	(第1次選考) 筆記試験 (第2次選考) 面接試験	32	(第2次選考) 筆記試験 面接試験	173	-
	電気情報理工学科	39		40		184	-
	化学・バイオ工学科	17		17		79	-
	材料科学総合学科	17		17		79	-
	建築・社会環境工学科	18		16		80	-
農学部	学部単位 (入学後、学科選択)	23	(第1次選考)筆記試験 (第2次選考)面接試験	22	(第2次選考) 面接試験	105	-
合 計		292		387		1,619	90

※上記のほか、医学部医学科において国際バカロレア入試、帰国生徒入試、私費外国人留学生入試合わせて3名の募集人員があります。

※工学部機械知能・航空工学科においてグローバル入試II期、国際学士コース入試合わせて15名の募集人員があります。

※AO入試II期の出願は現役高校生に限りです。

★現役・1浪に限りです。



交通と宿泊 受験の際にご注意ください



試験日の仙台中心部の
ホテル等の予約は
お早めをお願いします



試験会場までは地下鉄・
バスなど公共交通機関を
ご利用ください



当日は時間に
余裕を持った行動を
お願いします



自家用車・タクシーの
利用は交通渋滞を招く
ためご注意ください



事前の下見や準備を
行い当日の動きの
確認をお願いします

詳細については学生募集要項でお知らせします

東北大学の一般選抜

大学入学共通テスト利用教科・科目 [前期日程]

学 部 教科・科目		国 語	地理歴史・公民	数 学	理 科	外国語	情 報
		『国 語』	『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合,地理探究』 『公共,倫理』 『公共,政治・経済』	『数学I,数学A』 『数学II,数学B,数学C』	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報I』
文学部		必 須	2科目選択 ※『公共,倫理』と『公共,政治・経済』の 2科目を選択することはできません。		1科目選択	1科目選択 ※英語はリスニングを 含む	必 須
教育学部					※2科目受験した場合は第1解答科目の 成績を利用します。		
法学部			1科目選択 ※2科目受験した場合は第1解答科目の 成績を利用します。	必 須	2科目選択 ※経(理系)、理、工、農学部は 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 が選択対象外 ※医(医)、医(保)、歯、薬学部は 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 及び『地学』が選択対象外		
経済学部	文系入試						
	理系入試						
理学部							
医学部医学科							
医学部保健学科							
歯学部							
薬学部							
工学部							
農学部							

大学入学共通テスト利用教科・科目 [後期日程]

教科・科目 学 部		国 語	地理歴史・公民	数 学	理 科	外国語	情 報
		『国 語』	『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合,地理探究』 『公共,倫理』 『公共,政治・経済』	『数学I,数学A』 『数学II,数学B,数学C』	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	『情報I』
経済学部	文系入試	必 須	2科目選択 ※『公共,倫理』と『公共,政治・経済』の 2科目を選択することはできません。	必 須	1科目選択 ※2科目受験した場合は第1解答科目の 成績を利用します。	1科目選択 ※英語はリスニングを 含む	必 須
	理系入試		1科目選択 ※2科目受験した場合は第1解答 科目の成績を利用します。		2科目選択 ※経(理系)、理学部は 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 が選択対象外		
理学部							

個別学力試験実施実施教科・科目 [前期日程]

学 部 \ 教 科		国 語	数 学	理 科 ※2科目選択	外国語 ※1科目選択
文学部		現代の国語 言語文化 論理国語 文学国語 古典探究	数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 数学B 数学C		英語 ドイツ語 フランス語
教育学部					
法学部					
経済学部	文系入試				
	理系入試				
理学部		数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学C ※医学部保健 学科の看護 学専攻は 「数学Ⅲ」なし	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	英語	
医学部医学科					
医学部保健学科			物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物	英語/ドイツ語 /フランス語	
歯学部					
薬学部			物理基礎・物理 化学基礎・化学	英語	
工学部					
農学部			物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学		

※医学部医学科、医学部保健学科、歯学部では、このほか面接試験を行います。

個別学力試験実施実施教科・科目 [後期日程]

学 部	教 科	数 学	理 科 ※2科目選択	外国語
経済学部	文系入試	数学I 数学II 数学A 数学B 数学C		英語
	理系入試	数学I 数学II 数学III 数学A 数学B 数学C		
理学部			物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 地学基礎・地学	

※経済学部(理系)では、このほか面接試験を行います。

※理学部では、このほか面接を行います。

詳細は令和8年度入学者選抜要項をご覧ください



最新情報は令和7年6月公表予定です。

令和7年度入試の実施結果

参考情報

AO入試Ⅱ期

学部・学科・系・専攻		定 員	志望者数	倍 率	第一次 合格者数	合格者数	入学者数
文学部		27	106	3.9	44	27	27
教育学部		14	40	2.9	24	14	14
法学部		24	81	3.4	37	24	24
理学部	数学系	10	34	3.4	14	10	10
	物理系	15	98	6.5	25	14	14
	化学系	5	43	8.6	10	5	5
	地球科学系	5	12	2.4	9	5	5
医学部	生物系	6	26	4.3	13	6	6
	医学科	15	151	10.1	55	18	18
	保健 学 科	12	56	4.7	24	14	14
	放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	4	26	6.5	9	4	4
歯学部		4	17	4.3	10	4	4
農学部		6	37	6.2	11	6	6
工学部	機械知能・航空工学科	27	137	5.1	54	27	27
	電気情報物理工学科	39	155	4.0	78	39	39
	化学・バイオ工学科	17	57	3.4	34	17	17
	材料科学総合学科	17	53	3.1	28	17	17
	建築・社会環境工学科	18	87	4.8	36	18	18
農学部		23	103	4.5	45	23	23
合 計		288	1,319	4.6	560	292	292

※上記のほか、科学オリンピック入試、国際バカロレア入試、帰国生徒入試、私費外国人留学生入試、グローバル入試Ⅰ期などの選抜を実施しました。

一般選抜／前期日程

学部・学科・系・専攻		定 員	志望者数	倍 率	第一次 合格者数	合格者数	入学者数	合格者の平均点／配点		
								共通テスト	個別学力	総得点
文学部		147	382	2.6	379	152	150	562.62 / 700.00	728.76 / 1300.00	1291.38 / 2000.00
教育学部		49	107	2.2	107	53	52	748.52 / 950.00	942.99 / 1750.00	1691.52 / 2700.00
法学部		112	343	3.1	341	123	115	765.63 / 950.00	1158.05 / 1950.00	1923.69 / 2900.00
経済学部	文系	147	379	2.6	377	162	151	883.79 / 1100.00	1036.42 / 1800.00	1920.21 / 2900.00
	理系	10	54	5.4	42	15	15	896.06 / 1100.00	1110.93 / 1800.00	2007.00 / 2900.00
理学部	数学系	27	81	3.0	81	27	26	623.40 / 750.00	1023.89 / 1600.00	1647.29 / 2350.00
	物理系	74	286	3.9	286	76	75			
	化学系	40	102	2.6	102	40	39			
	地球科学系	29	72	2.5	72	29	25			
	生物系	26	77	3.0	77	26	26			
医学部	医学科	78	231	3.0	230	81	80	478.70 / 550.00	1661.76 / 2200.00	2140.47 / 2750.00
	保健 学 科	48	92	1.9	92	49	48	738.90 / 1050.00	973.59 / 1650.00	1712.50 / 2700.00
	放射線技術科学専攻	25	46	1.8	46	26	24	783.90 / 1050.00	912.91 / 1650.00	1696.81 / 2700.00
	検査技術科学専攻	25	70	2.8	70	27	25	766.31 / 1050.00	915.22 / 1650.00	1681.53 / 2700.00
歯学部		37	137	3.7	137	37	35	718.98 / 950.00	1072.88 / 1800.00	1791.87 / 2750.00
薬学部		56	183	3.3	182	59	59	790.31 / 950.00	1398.12 / 2350.00	2188.44 / 3300.00
工学部	機械知能・航空工学科	173	520	3.0	519	175	173	788.55 / 950.00	1261.77 / 2000.00	2050.32 / 2950.00
	電気情報物理工学科	184	558	3.0	558	189	182			
	化学・バイオ工学科	79	171	2.2	171	83	77			
	材料科学総合学科	79	181	2.3	181	80	78			
農学部		80	223	2.8	223	83	80	781.54 / 950.00	1281.54 / 2100.00	2063.08 / 3050.00
合 計		1,630	4,617	2.8	4,595	1,702	1,643			

一般選抜／後期日程

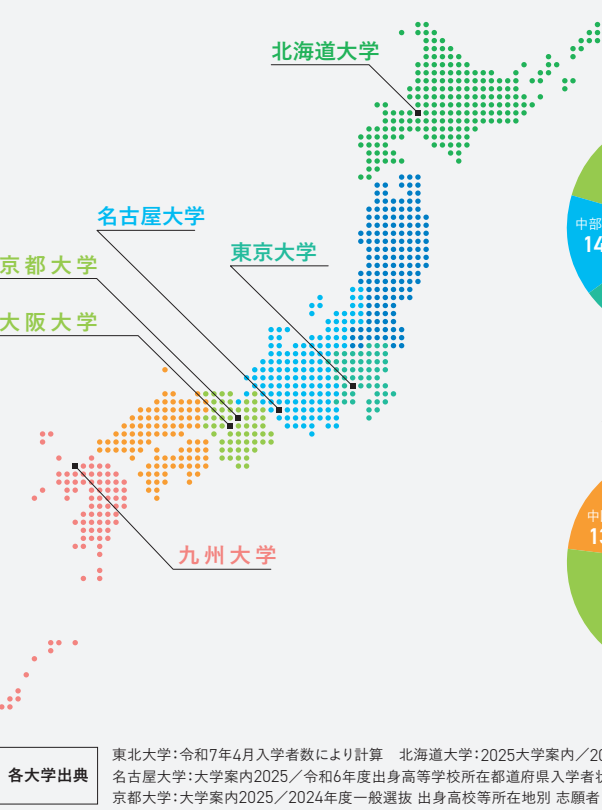
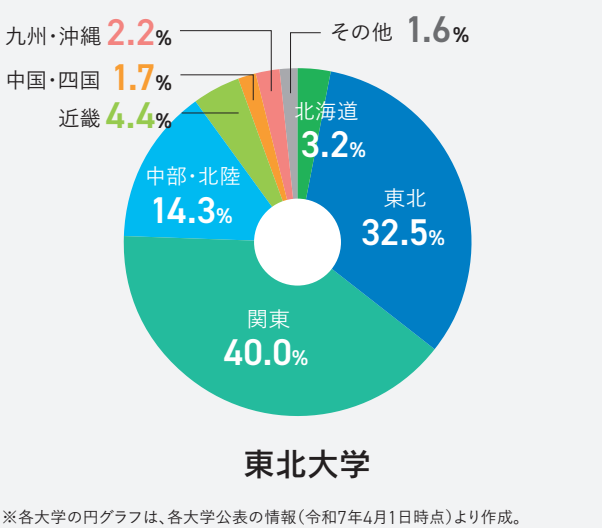
学部・学科・系・専攻		定員	志望者数	倍率	第一次 合格者数	合格者数	入学者数	合格者の平均点／配点		
								共通テスト	個別学力	総得点
経済学部	文系	25	447	17.9	355	31	27	260.69 / 300.00	360.00 / 600.00	620.69 / 900.00
	理系	10	98	9.8	98	13	12	375.80 / 450.00	276.80 / 450.00	652.61 / 900.00
理学部	数学系	8	118	14.8	77	10	9	274.91 / 300.00	499.19 / 800.00	774.10 / 1100.00
	物理系	20	445	22.3	296	24	18			
	化学系	13	152	11.7	117	15	13			
	地球科学系	10	66	6.6	30	16	11			
	生物系	4	52	13.0	30	5	3			
合 計		90	1,378	15.3	1,003	114	93			

※一般選抜合格者の平均点は募集要項等で公表している本学傾斜配点で表しており、
／(スラッシュ)の左側の数字は「大学入学共通テスト得点」「個別学力試験得点」「総得点」の平均点を表し、右側は配点を表します。

全国の受験生から選ばれている東北大学

東北大学および国立6大学入学者の
出身校の地域別分布

東北大学には全国各地の幅広い地域からの入学者がいます。
地元地域である東北地方出身者は4割にも満たない数字です。
(県別の数字でも宮城県以外の東北から幅広く入学しています)
他の国立大学(国立6大学)の地元地域比率が
ほぼ半数程度以上であることと見比べると、
東北大学の特徴がよく表れており、
全国の受験生が東北大学を目指していることがわかります。



東北大学の都道府県別志願者数・入学者数
(令和7年4月入学特別選抜含む)

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
茨城	339	112
栃木	281	106
群馬	322	93
埼玉	644	175
千葉	373	111
東京	1,173	241
神奈川	491	148

中部・北陸

14.3%

	志願者	入学者
新潟	207	81
富山	82	28
石川	104	34
福井	18	3
山梨	75	23
長野	180	50
岐阜	40	10
静岡	194	64
愛知	219	59

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

中国・四国

1.7%

	志願者	入学者
鳥取	11	4
島根	6	3
岡山	36	8
広島	67	16
山口	14	2
徳島	9	1
香川	10	2
愛媛	31	6
高知	5	1

九州・沖縄

2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

北海道

3.2%

	志願者	入学者
北海道	224	80

東北

32.5%

	志願者	入学者
青森	357	98
岩手	338	87
宮城	1,351	341
秋田	231	67
山形	328	112
福島	380	95

近畿

4.4%

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

</

TOHOKU UNIVERSITY OPEN CAMPUS

東北大学オープンキャンパス

国内最大規模を誇る“オープンキャンパス”を体感する

学生たちのリアルなキャンパスライフを体感してもらえるよう、例年2日間にわたり開催している東北大学オープンキャンパス。進学を目指す高校生にとっては国内最大規模を誇る人気イベントとして定着しています。

2022年度には完全予約制での対面による開催とオンライン上で模擬講義や各種説明会、ライブイベント開催など、ハイブリッドに本学の

魅力を体験いただき好評を得ました。2023年度からは制限来場制限を行わず、2024年度は2日間で約60,000名にご来場いただきました。実際、入学者アンケートでは、実に約80%の学生が「オープンキャンパスでの経験が本学志望の決め手になった」と回答するなど、貴重な体験になっている様子がうかがえます。

2025年度オープンキャンパス

キャンパス来校型

対面による開催を予定しています(一部プログラムでは例外あり)。本学の魅力が伝わるよう、各学部がそれぞれに多彩なプログラムを企画。様々な施設を見学できることはもちろん、模擬授業や相談会などを通じて世界トップレベルの教育や研究に触れられるほか、在学生や先生方と直接交流できるなど、リアルな本学での学生生活を体験することができます。



オンライン型

各学部や研究所の概要だけでなく、教員やその研究内容などを、動画やスライドを用いて紹介しています。本学の教員が動画で分かりやすく解説する模擬講義や、実際に来学するのと同じようにキャンパス内を散策している気分が味わえるVRツアー動画など、バーチャルならではのコンテンツが充実。距離・時間・国・文化等を越えて本学の魅力を発信しています。



[開催予定日]

2025年7月
30(水)・31(木)

[公開中]

東北大学オンライン
オープンキャンパス

<https://online-opencampus.tnc.tohoku.ac.jp/>



詳細はアドミッション機構ウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

東北大学の入試情報を知る機会

東北大学進学説明会 & 相談会

事前申込制

東北大学では、高校生・保護者等の方を対象とした「進学説明会・相談会」を全国主要会場で行っています。各学部の特徴や仙台での生活に必要な、住居・奨学金などについての情報の紹介、個別相談など、様々な視点から受験生の皆さんの疑問にお答えします。

大阪会場

6/15(日)

会場

グランフロント大阪 タワーC8階
大阪府大阪市北区大深町3-1タワーC

札幌会場

6/22(日)

会場

かでの2・7
札幌市中央区北2条西7丁目

福岡会場

6/29(日)

会場

アクロス福岡西館6・7階会議室
福岡県福岡市中央区天神1-1-1

浜松会場

8/3(日)

会場

アクティシティ浜松(2・4・5階)(JR浜松駅前)
静岡県浜松市中央区板屋町111-1

東京会場

7/20(日)

会場

学術総合センター(一橋講堂及び1階会議室、2階中会議場)
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

東京会場

7/21(月祝)

会場

学術総合センター(一橋講堂及び1階会議室、2階中会議場)
東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

なお、参加に当たりましては事前申込が必要となりますので、東北大学アドミッション機構ウェブサイトをご確認ください。

説明会・相談会のお申込みは、
アドミッション機構ウェブサイトから



東北大学広報活動キャラクター「研一」

東北大学創設時から、ずっといる妖精。仲良くなった学生に「名前をつけて」とお願いしたところ、「東北大生は何より研究第一だから……君は研一だ」と命名された。

創立115周年・総合大学100周年記念事業の一環として誕生し、広報チームの一員として様々な場で活躍しています。東北大学広報活動キャラクター「研一」をどうぞよろしくお願いします！

